

結婚に関する調査研究・効果検証
報告書

令和7年3月

滋賀県

目次

1. 業務の概要	
(1) 業務の目的	2
(2) 調査の概要	2
① 県内企業に対する結婚に関する意識調査	2
② 結婚に関する県民意識調査	3
2. 調査結果	
(1) 県内企業に対する結婚に関する意識調査結果	5
① 回答企業の属性	5
② アンケート調査およびヒアリング調査結果	11
(2) 結婚に関する県民意識調査結果	41
① 回答者の属性	41
② アンケート結果	49
3. 滋賀県の結婚・子育て等実態分析	
(1) 全国の状況	123
(2) 滋賀県の状況	124
(3) 滋賀県および県内市町の取組	126
① 結婚新生活支援事業	126
② しが結(滋賀県)	127
③ あいはぐプロジェクト応援団事業(滋賀県)	127
④ 結婚相談事業(甲賀市)	127
⑤ たかしま結びと育ちの応援団(高島市)	128
(4) 県外自治体の取組事例	129
① 栃木県	129
② 岩手県	130
③ 宮崎県	131
④ 福井県	132
⑤ 石川県	132
4. 調査結果のまとめ	
(1) 県内企業に対する結婚に関する意識調査	134
(2) 結婚に関する県民意識調査	134
5. 参考資料(使用した調査票)	136

1. 業務の概要

1. 業務の概要

(1) 業務の目的

滋賀県では、平成 29 年度に「滋賀県結婚支援に関する企業実態調査」を実施したところであるが、コロナ禍の社会情勢の影響などから、結婚に対する意識が変容したと思われること、また、県内の結婚支援の取組状況や婚活事情も大きく変わってきたことから、改めて、県民や県内企業の結婚や少子化に係る意識の変化を問い、把握する必要がある。

このことから、県内の結婚支援の取組を推進するため、客観的データ等に基づく地域課題や効果的な支援の在り方等の検証を行い、本県の取組である結婚支援センターの運営や県と市町の連携等、本県の施策に反映させることを目的に結婚に関する意識調査を実施した。

(2) 調査の概要

① 県内企業に対する結婚に関する意識調査

調査対象者	県内に事業所のある企業 100 社
回収数	100 社(回収率：100.0%) ※100 社合計の従業員数：36,524 名
調査方法	県内の事業所から、業種や地域バランス等を考慮して、100 社を調査対象企業として選定。調査対象企業へアンケート調査票を事前に配布。後日訪問により、事前配布したアンケート調査票を基にヒアリング調査を実施。
調査期間	令和 6 年 9 月 17 日(火)～11 月 29 日(金)

- ・比率はすべて、各設問の不明・無回答を除く集計対象者数(付問では当該設問回答対象者数)に対する百分率(%)を表している。1 人の対象者に 2 つ以上の回答を求める設問(複数回答設問)では、百分率(%)の合計は、100.0%を超える場合がある。
- ・百分率(%)は小数点第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位までを表示した。1 つだけ回答を求める設問(単数回答設問)では、四捨五入の関係上、各選択肢の百分率(%)の合計が 100.0%にならない場合がある。

		標本数(社)	有効回収数(件)	有効回収率(%)
大津地域	大津市	26	26	100.0
	草津市	14	14	100.0
湖南地域	守山市	6	6	100.0
	栗東市	3	3	100.0
	野洲市	2	2	100.0
	甲賀市	10	10	100.0
甲賀地域	湖南市	1	1	100.0
	近江八幡市	6	6	100.0
東近江地域	東近江市	9	9	100.0
	日野町	0	0	—
	竜王町	0	0	—
	彦根市	9	9	100.0
湖東地域	愛荘町	0	0	—
	豊郷町	1	1	100.0
	甲良町	0	0	—
	多賀町	0	0	—
	長浜市	10	10	100.0
湖北地域	米原市	1	1	100.0
	高島市	2	2	100.0
湖西地域	高島市	2	2	100.0
合計		100	100	100.0

② 結婚に関する県民意識調査

調査対象者	県内に住む18歳から39歳までの男女3,000人
回収数	1,118人(回収率:37.3%)
調査方法	層化二段無作為抽出法(①市郡別、②年代別)で抽出した県民にアンケート調査票を郵送。無記名方式で郵送またはネットで回答を得た。
調査期間	令和6年11月19日(火)～12月13日(金)

- ・比率はすべて、各設問の不明・無回答を除く集計対象者数(付問では当該設問回答対象者数)に対する百分率(%)を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問(複数回答設問)では、百分率(%)の合計は、100.0%を超える場合がある。
- ・百分率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示した。1つだけ回答を求める設問(単数回答設問)では、四捨五入の関係上、各選択肢の百分率(%)の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・各地域の抽出率の差を調整するため、回収数にウェイトを加重し規正した。これは標本数の配分にあたり、湖西地域は他の6地域(大津、湖南、甲賀、東近江、湖東、湖北)の2倍のウェイトを加重して抽出したためである。

	標本数 (人)	有効回収数(件)		有効回収率 (%)	※参考 ネット回答 割合	抽出 ウェイト	標本数 (人)	有効回収数 (件)	集計 ウェイト	規正標本数 (件)
			うち ネット回答							
大津地域	大津市	719	281	198	39.1	70.5%	719	281	2	562
湖南地域	草津市	284	114	81	40.1	71.1%	284	114	2	228
	守山市	173	69	53	39.9	76.8%	173	69	2	138
	栗東市	142	50	41	35.2	82.0%	142	50	2	100
	野洲市	105	38	26	36.2	68.4%	105	38	2	76
甲賀地域	甲賀市	180	57	40	31.7	70.2%	180	57	2	114
	湖南市	108	34	26	31.5	76.5%	108	34	2	68
東近江地域	近江八幡市	168	72	48	42.9	66.7%	168	72	2	144
	東近江市	228	89	62	39.0	69.7%	228	89	2	178
	日野町	43	14	9	32.6	64.3%	43	14	2	28
	竜王町	24	11	8	45.8	72.7%	24	11	2	22
湖東地域	彦根市	229	69	44	30.1	63.8%	229	69	2	138
	愛荘町	41	9	4	22.0	44.4%	41	9	2	18
	豊郷町	15	3	3	20.0	100.0%	15	3	2	6
	甲良町	14	0	0	0.0	—	14	0	2	0
湖北地域	多賀町	15	5	3	33.3	60.0%	15	5	2	10
	長浜市	235	86	56	36.6	65.1%	235	86	2	172
湖北地域	米原市	78	34	23	43.6	67.6%	78	34	2	68
	高島市	199	77	54	38.7	70.1%	199	77	1	77
不明・無回答			6	0	—	0.0%		6	—	6
合計		3,000	1,118	779	37.3	69.7%	—	3,000	—	2,153

2. 調査結果

2. 調査結果

(1) 県内企業に対する結婚に関する意識調査結果

① 回答企業の属性

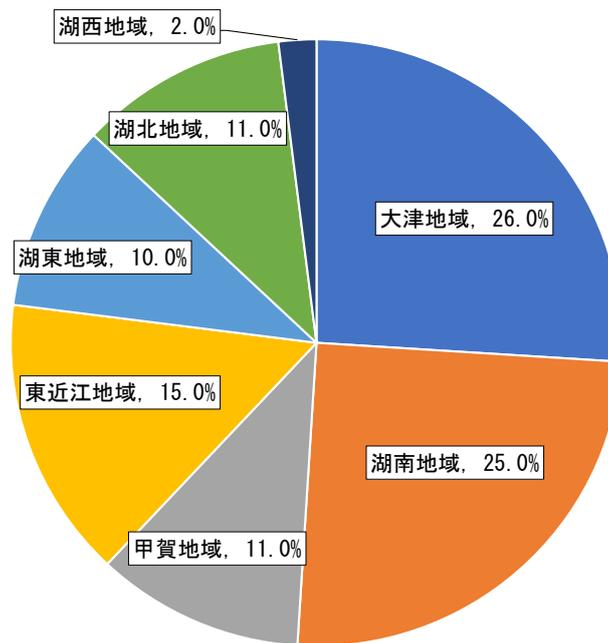
ア. 所在地・業種

問1 貴社についてお尋ねします。貴社について以下の表に記入してください。
業種については1～14で該当する番号にひとつ○印を付けてください。

貴社名				
代表者名				
所在地				
業種	1. 農林漁業	2. 建設業	3. 製造業	4. 情報通信業
	5. 運輸業・郵便業	6. 卸売業・小売業	7. 金融業・保険業	
	8. 不動産業・物品賃貸業		9. 学術研究・専門技術サービス業	
	10. 宿泊業・飲食サービス業		11. 生活関連サービス業・娯楽業	
	12. 教育・学習支援業	13. 医療・福祉	14. サービス業(ほかに分類されないもの)	

ア-1. 所在地

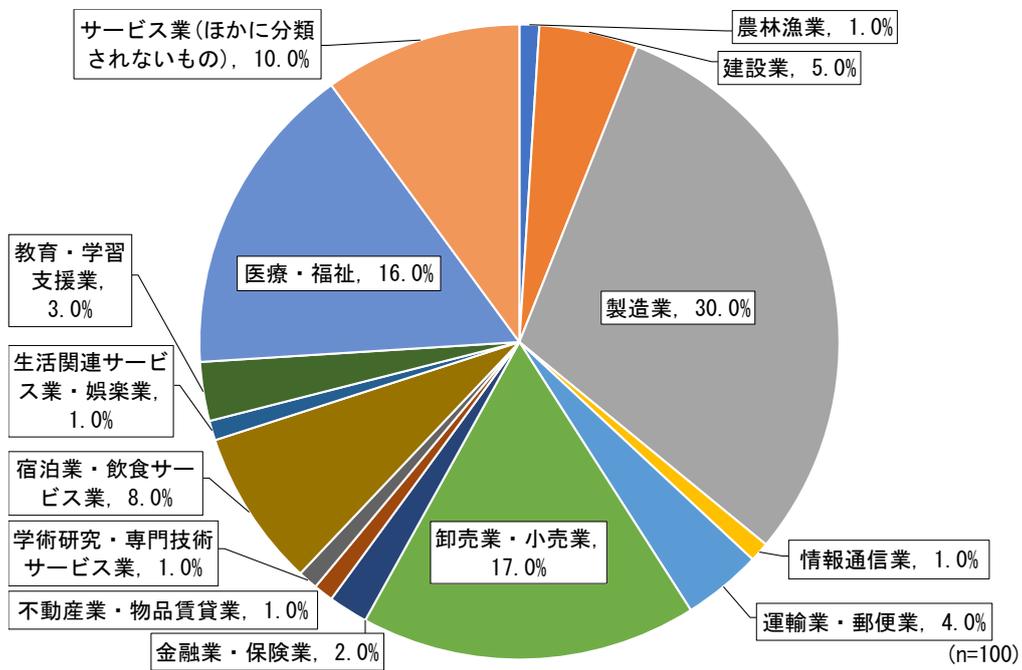
・「大津地域」が26.0%、「湖南地域」が25.0%、「東近江地域」が15.0%、「甲賀地域」「湖北地域」が11.0%、「湖東地域」が10.0%、「湖西地域」が2.0%となっている。



(n=100)

ア-2. 業種

・「製造業」が30.0%、「卸売業・小売業」が17.0%、「医療・福祉」が16.0%、「サービス業(ほかに分類されないもの)」が10.0%となっている。



イ. 従業員数

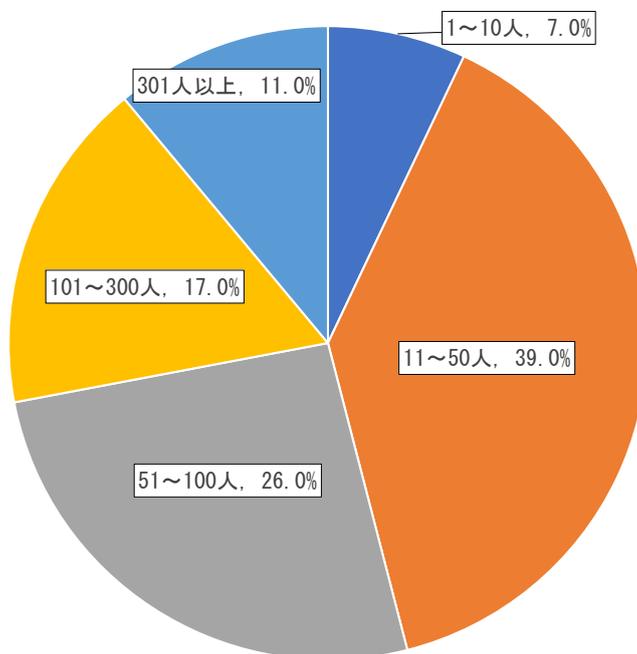
問2 従業員の状況についてお尋ねします。

貴社の従業員の状況について以下の表に記入してください。

なお、従業員には非正規社員(契約社員、嘱託社員、パートタイマー、アルバイト等)を含みます。正確な数値が分からない場合は概数でも結構です。

	男性	女性	全体
従業員数			
平均年齢			
未婚者数			

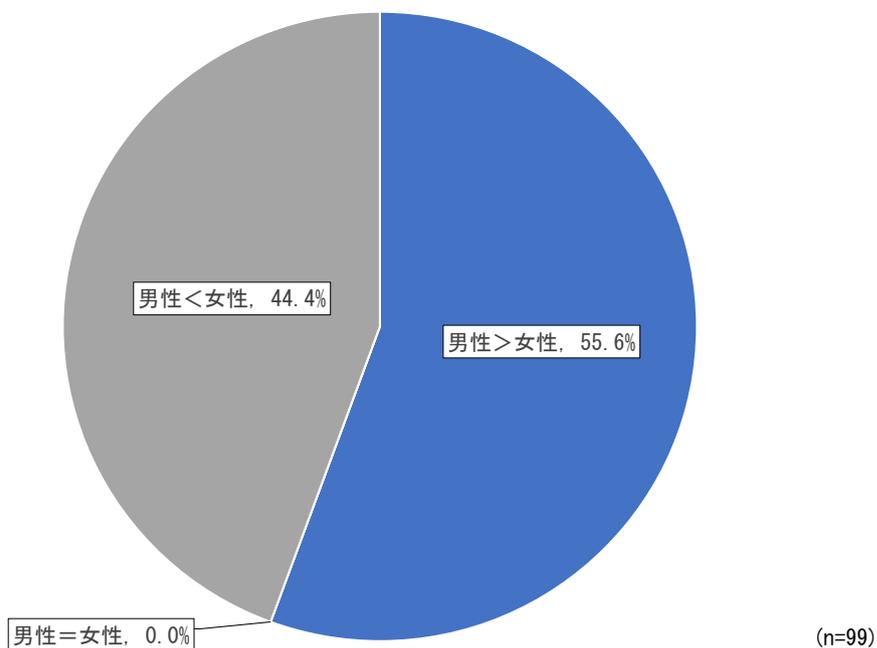
- ・「11～50人」が39.0%、「51～100人」が26.0%、「101～300人」が17.0%、「301人以上」が11.0%、「1～10人」が7.0%となっている。



(n=100)

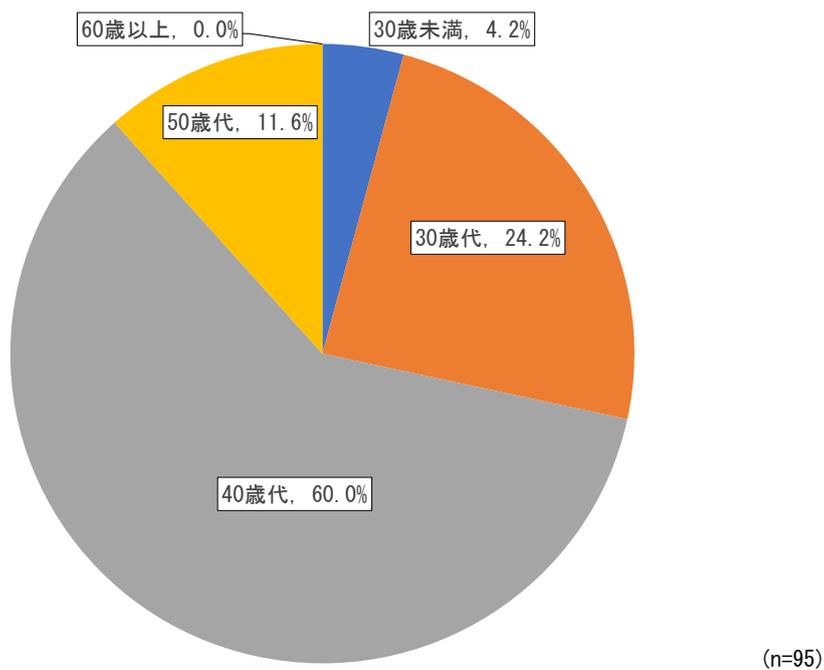
ウ. 従業員の男女割合

・「男性>女性」(55.6%)が「男性<女性」(44.4%)を上回っている。



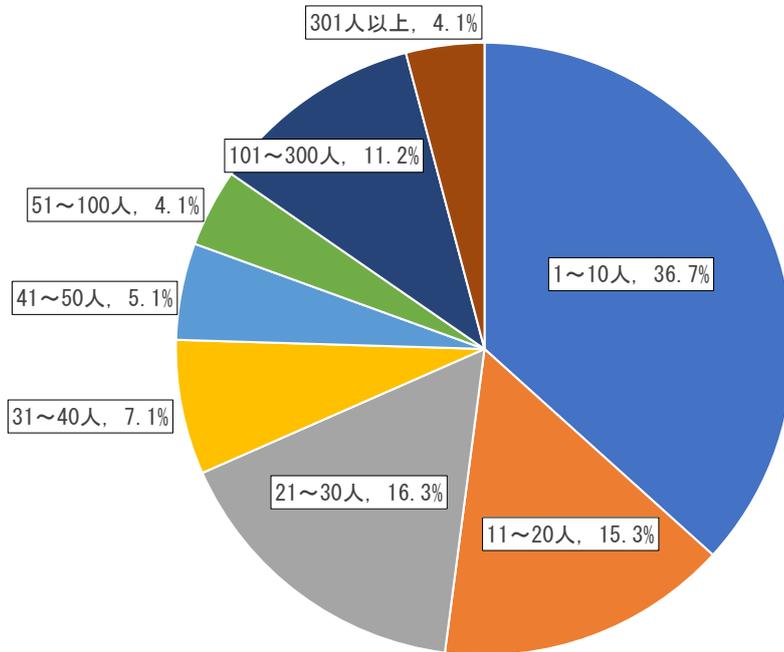
エ. 従業員の平均年齢

・「40歳代」が60.0%で最も高く、次いで「30歳代」(24.2%)、「50歳代」(11.6%)、「30歳未満」(4.2%)となっている。



オ. 従業員の未婚者数

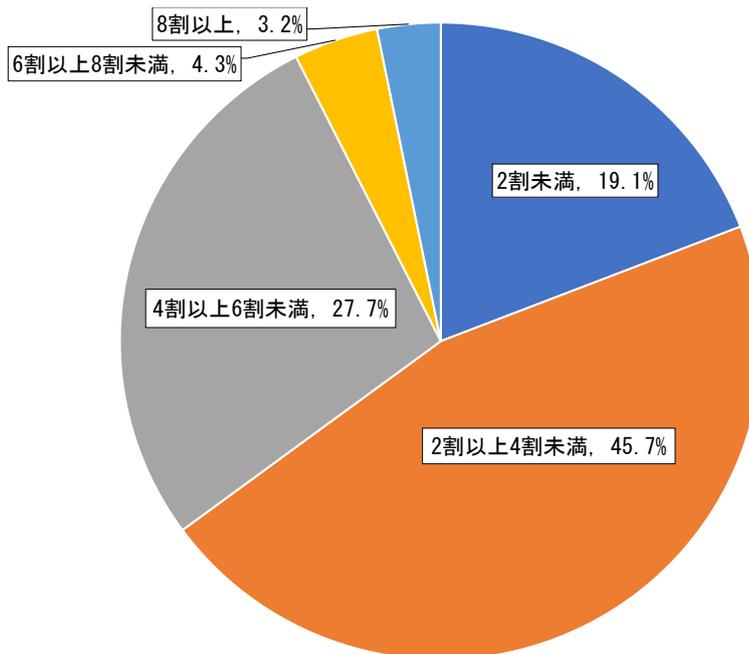
・「1～10人」が36.7%で最も高く、次いで「21～30人」(16.3%)、「11～20人」(15.3%)、「101～300人」(11.2%)となっている。



(n=98)

カ. 全従業員の未婚者割合

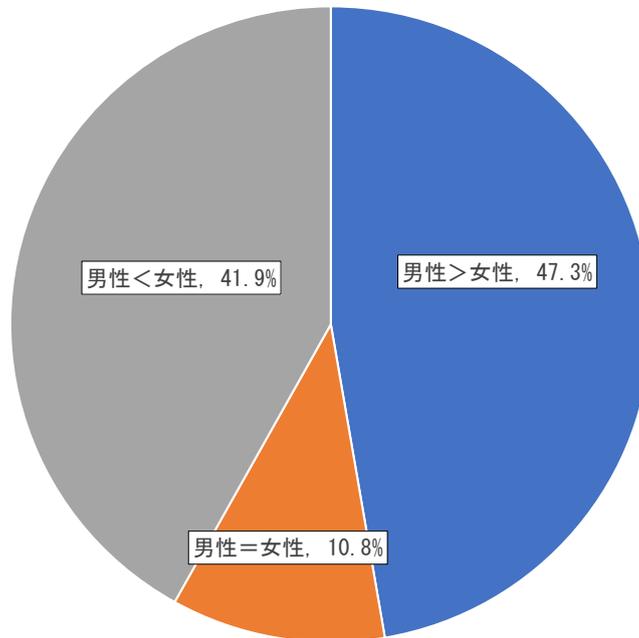
・「2割以上4割未満」が45.7%で最も高く、次いで「4割以上6割未満」(27.7%)、「2割未満」(19.1%)、「6割以上8割未満」(4.3%)、「8割以上」(3.2%)となっている。



(n=94)

キ. 未婚男女割合

・「男性>女性」が47.3%で最も高く、次いで「男性<女性」(41.9%)、「男性=女性」(10.8%)となっている。



(n=93)

② アンケート調査およびヒアリング調査結果

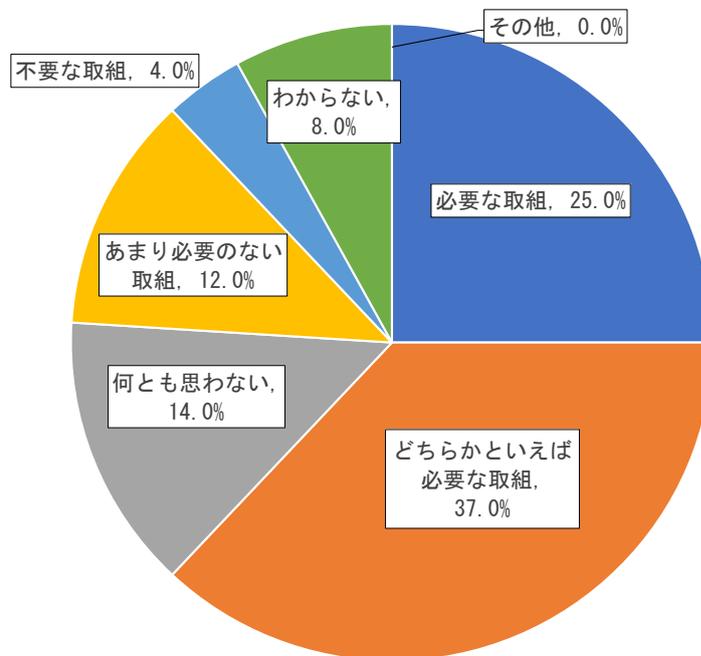
ア-1. 県による結婚支援の取組(アンケート調査)

問3 県では、市町と連携し、結婚を希望する人へ出会いの場を創出する「しが・めぐりあいサポートセンター しが結」の運営など、結婚支援の取組をしていますが、県が結婚支援の取組を行うことについて貴社ではどう感じていますか。

最もあてはまる番号にひとつ〇印を付けてください。

- | | | |
|------------------|---------------|--------|
| 1. 必要な取組 | 4. あまり必要のない取組 | 7. その他 |
| 2. どちらかといえば必要な取組 | 5. 不要な取組 | |
| 3. 何とも思わない | 6. わからない | |

- ・「必要な取組」(25.0%)と「どちらかといえば必要な取組」(37.0%)を合わせた[必要]が62.0%を占めている。「あまり必要のない取組」(12.0%)と「不要な取組」(4.0%)を合わせた[不要]は16.0%、「何とも思わない」は14.0%、「わからない」は8.0%となっている。
- ・所在地別にみると、[必要]は「湖南地域」で76.0%、「東近江地域」で73.4%、「湖東地域」で70.0%を占めているが、「大津地域」では46.1%にとどまっている。
- ・従業員数別にみると、[必要]は「301人以上」で90.9%を占めているが、「101～300人」では52.9%にとどまっている。
- ・平均年齢別にみると、[必要]は「30歳未満」では75.0%を占めているが、「30歳代」では47.8%にとどまっている。
- ・未婚者割合別にみると、[必要]は「8割以上」では100.0%を占めているが、「6割以上8割未満」では50.0%にとどまっている。



県による結婚支援の取組 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		必要な取組	どちらかといえば必要な取組	何とも思わない	あまり必要のない取組	不要な取組	わからない	その他
全体 (n= 100)		25.0%	37.0%	14.0%	12.0%	4.0%	8.0%	0.0%
所在地別	大津地域 (n= 26)	11.5%	34.6%	11.5%	23.1%	0.0%	19.2%	0.0%
	湖南地域 (n= 25)	24.0%	52.0%	8.0%	4.0%	12.0%	0.0%	0.0%
	甲賀地域 (n= 11)	27.3%	27.3%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%
	東近江地域 (n= 15)	26.7%	46.7%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	0.0%
	湖東地域 (n= 10)	30.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	湖北地域 (n= 11)	45.5%	9.1%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	湖西地域 (n= 2)	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
従業員数別	1～10人 (n= 7)	28.6%	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	11～50人 (n= 39)	17.9%	41.0%	17.9%	7.7%	5.1%	10.3%	0.0%
	51～100人 (n= 26)	26.9%	34.6%	11.5%	15.4%	7.7%	3.8%	0.0%
	101～300人 (n= 17)	17.6%	35.3%	17.6%	17.6%	0.0%	11.8%	0.0%
	301人以上 (n= 11)	54.5%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%
平均年齢別	30歳未満 (n= 4)	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代 (n= 23)	17.4%	30.4%	17.4%	13.0%	4.3%	17.4%	0.0%
	40歳代 (n= 57)	26.3%	40.4%	14.0%	10.5%	5.3%	3.5%	0.0%
	50歳代 (n= 11)	36.4%	27.3%	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%
	60歳以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満 (n= 18)	38.9%	22.2%	11.1%	5.6%	5.6%	16.7%	0.0%
	2割以上4割未満 (n= 43)	23.3%	41.9%	16.3%	7.0%	7.0%	4.7%	0.0%
	4割以上6割未満 (n= 26)	15.4%	42.3%	19.2%	15.4%	0.0%	7.7%	0.0%
	6割以上8割未満 (n= 4)	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	8割以上 (n= 3)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

ア-2. 県による結婚支援の取組(ヒアリング調査)

a. 「必要な取組」または「どちらかといえば必要な取組」と回答した企業

<大津地域>

- ・企業での取組、関与は難しいと感じるが、県や行政が結婚支援に取り組む必要性を感じる。(製造業)
- ・現状から企業が結婚支援する必要性について考えたことがない。(製造業)
- ・主体的な取組は民間に任せ、県は希望する人が安心して利用できる環境、整備に注力すべき。出会い系アプリの利用者は増えているが、犯罪につながるケースも増えていると思う。(情報通信業)
- ・結婚支援の取組をしていることを知らなかった。まずは取組していることを周知すべきではないか。(卸売業・小売業)
- ・行政のサポート自体はあってもよい。(金融業・保険業)
- ・県や行政が結婚支援に取り組む必要性を感じるが、効果には疑問視。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・県、行政が取り組まれていることは意義があると思う。しかしながら具体的にどういうことをしているのかは知らなかった。(医療・福祉)
- ・企業での取組、関与は難しいと感じるが、県や行政が結婚支援に取り組む必要性を感じる。(医療・福祉)
- ・県や行政が結婚支援をサポートする活動が独自にあってもよいと考える。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖南地域>

- ・少子化の現代社会において結婚支援を行なうことで、少しは改善につながる一方で、結婚=出産という概念は変化しているので、必ずしも効果があるとは思わない。(製造業)
- ・必要な取組であるが当社は対象となる年齢の層はほとんど結婚している。(運輸業・郵便業)
- ・仕事をしているとプライベートの出会いが無いので必要とする人には良い。(卸売業・小売業)
- ・最近草津で街コンもしているし、良いと思う。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・必要な取組だと思うが、存在を全く認識していなかった。(生活関連サービス業・娯楽業)
- ・県が結婚支援していることを知らなかった。少子化対策であれば必要。(教育・学習支援業)
- ・全然知らなかったけど必要な取組だと思います。(医療・福祉)

<東近江地域>

- ・国策として行政サポートは必要な取組だと思う。(製造業)
- ・行政が結婚支援を行うことは必要。(製造業)
- ・地公体が少子化対策に力を注ぐのは必要だと思っている。(製造業)
- ・地公体が結婚支援の取組をすることは必要だと思っている。(製造業)
- ・少子化課題解決にとっては必要。ただし、実際に県が開催する出会いの場に行こうとは思わない人が多数。(製造業)
- ・結婚を希望される方にとっては非常に良い取組と思われる。(卸売業・小売業)
- ・第三者が場を提供することは大切。(学術研究・専門技術サービス業)
- ・結婚しない人が増加するなかで、出会いの場を創出する意義は多方面であると思う。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・企業だけの支援では限界があり、県や市町村が結婚支援の取組を行うことはいいことだと思う。(宿泊業・飲食サービス業)

<湖東地域>

- ・行政が積極的に取り組む意義は大きいと思う。(医療・福祉)

<湖西地域>

- ・過去滋賀県からの案内により、幹旋した経緯あり。(卸売業・小売業)

b. 「あまり必要のない取組」または「不要な取組」と回答した企業

< 大津地域 >

- ・ 個人々の結婚支援についてはあまり他者が関与する必要がないと考える。(建設業)
- ・ 個人の問題であり関与は不要。(製造業)
- ・ あまり必要性を感じない。(運輸業・郵便業)
- ・ 県や行政が取り組む必要性はないと考える。個人々の結婚支援についてはあまり他者が関与する必要がないと考える。(卸売業・小売業)

< 湖南地域 >

- ・ 民間サービスで十分と考えるから。(製造業)
- ・ 個人の自由であり第三者が積極的に行う必要はない。(卸売業・小売業)

< 東近江地域 >

- ・ 未婚の人を雇用していないため不要。(卸売業・小売業)
- ・ 昨今の出会いは携帯を利用したマッチングアプリが中心。取組をしても参加される方が少ないのではないか。(医療・福祉)

< 湖東地域 >

- ・ 税金を原資にした運用と推察。近年マッチングアプリや民間企業の結婚支援等の各種イベントも充実している中で、行政が強くと組む必要はないと考える。(宿泊業・飲食サービス業)

c. 「何とも思わない」または「わからない」と回答した企業

< 大津地域 >

- ・ 滋賀県が結婚促進に向けた取組をしても、効果が出るのかという疑問を持った。(金融業・保険業)
- ・ 従業員の歯科助手は全員若く、自身での機会が一定ある。(医療・福祉)
- ・ 企業単位では取組が難しく行政が率先するのは良いのでは。(医療・福祉)

< 湖南地域 >

- ・ 企業としてそこに対して積極的に参加するように声掛けは困難。個人としては良いことだと思う。(製造業)

< 甲賀地域 >

- ・ 「しが・めぐりあいサポートセンター しが結」について詳しくわからない。(製造業)

< 東近江地域 >

- ・ 特になし。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 湖北地域 >

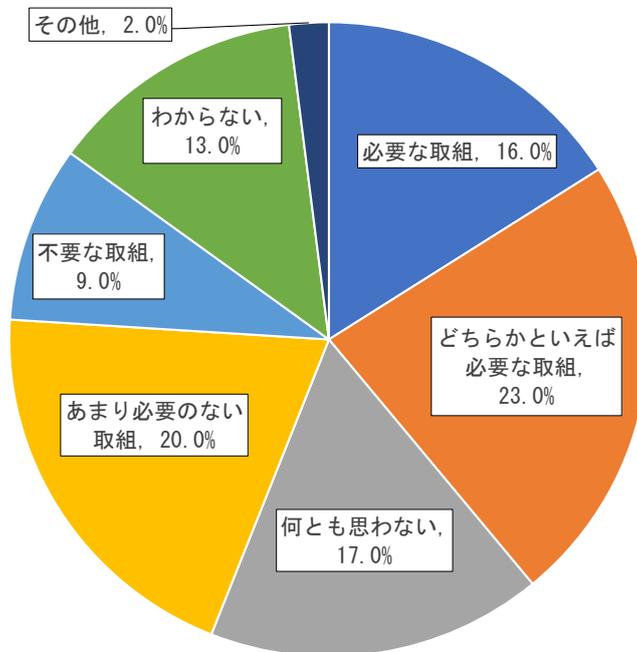
- ・ 行政が取り組むことでどれくらいの効果があるのかわからない。(製造業)

イ-1. 企業や事業所による結婚支援の取組(アンケート調査)

問4 企業や事業所が、未婚の従業員に対して結婚支援を行うことについて、貴社ではどう感じていますか。
最もあてはまる番号にひとつ○印を付けてください。

1. 必要な取組	4. あまり必要のない取組	7. その他
2. どちらかといえば必要な取組	5. 不要な取組	
3. 何とも思わない	6. わからない	

- ・「必要な取組」(16.0%)と「どちらかといえば必要な取組」(23.0%)を合わせた [必要] が 39.0% を占めている。「あまり必要のない取組」(20.0%)と「不要な取組」(9.0%)を合わせた [不要] は 29.0%、「何とも思わない」は 17.0%、「わからない」は 13.0%となっている。
- ・所在地別にみると、[必要] は「甲賀地域」で 54.6%、「湖東地域」で 50.0%を占めているが、「大津地域」では 19.2%にとどまっている。
- ・従業員数別にみると、[必要] は「301人以上」で 63.7%を占めているが、「101~300人」では 29.4%にとどまっている。
- ・平均年齢別にみると、[必要] は「30歳未満」では 50.0%を占めているが、「30歳代」では 17.3%にとどまっている。
- ・未婚者割合別にみると、[必要] は「8割以上」では 66.6%を占めているが、「6割以上8割未満」では回答がない(0.0%)。



(n=100)

企業や事業所による結婚支援の取組 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		必要な取組	どちらかといえば必要な取組	何とも思わない	あまり必要のない取組	不要な取組	わからない	その他
全体 (n= 100)		16.0%	23.0%	17.0%	20.0%	9.0%	13.0%	2.0%
所在地別	大津地域 (n= 26)	0.0%	19.2%	38.5%	23.1%	3.8%	15.4%	0.0%
	湖南地域 (n= 25)	20.0%	28.0%	4.0%	24.0%	16.0%	4.0%	4.0%
	甲賀地域 (n= 11)	27.3%	27.3%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%
	東近江地域 (n= 15)	13.3%	26.7%	6.7%	33.3%	6.7%	13.3%	0.0%
	湖東地域 (n= 10)	30.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	湖北地域 (n= 11)	27.3%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	27.3%	0.0%
	湖西地域 (n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
従業員数別	1～10人 (n= 7)	14.3%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%
	11～50人 (n= 39)	12.8%	20.5%	20.5%	20.5%	10.3%	15.4%	0.0%
	51～100人 (n= 26)	19.2%	23.1%	7.7%	23.1%	15.4%	7.7%	3.8%
	101～300人 (n= 17)	11.8%	17.6%	17.6%	29.4%	5.9%	17.6%	0.0%
	301人以上 (n= 11)	27.3%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%
平均年齢別	30歳未満 (n= 4)	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代 (n= 23)	4.3%	13.0%	34.8%	17.4%	13.0%	17.4%	0.0%
	40歳代 (n= 57)	17.5%	28.1%	8.8%	17.5%	10.5%	15.8%	1.8%
	50歳代 (n= 11)	27.3%	18.2%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%	9.1%
	60歳以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満 (n= 18)	27.8%	11.1%	16.7%	16.7%	11.1%	11.1%	5.6%
	2割以上4割未満 (n= 43)	11.6%	27.9%	16.3%	14.0%	11.6%	16.3%	2.3%
	4割以上6割未満 (n= 26)	11.5%	26.9%	19.2%	30.8%	3.8%	7.7%	0.0%
	6割以上8割未満 (n= 4)	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%
	8割以上 (n= 3)	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

イ-2. 企業や事業所による結婚支援の取組(ヒアリング調査)

a. 「必要な取組」または「どちらかといえば必要な取組」と回答した企業

<大津地域>

- ・結婚支援をすることは多様性を重視する今の時代に反する行動なのではないか。(金融業・保険業)

<湖南地域>

- ・プライバシーにかかる問題のため判断は難しい。(製造業)
- ・必要ではあるも、企業として取り組むにはリスクが大きい。(製造業)
- ・従業員数が多いため、福利厚生の一つとして必要なことだと思う。(製造業)
- ・待遇で報いることが一番の支援だと考えている。(運輸業・郵便業)
- ・あまり積極的な関与は実際のところ難しいと思う。(卸売業・小売業)
- ・企業によるが、規模が大きければ必要。(教育・学習支援業)
- ・必要な取組だと思うが、具体的にどのようなようにするのか分からない。(生活関連サービス業・娯楽業)

<東近江地域>

- ・少子化が課題と感じており、結婚支援はどちらかというとも必要。(製造業)
- ・従業員が求めているならするべき。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・希望する人がいればするべき。(学術研究・専門技術サービス業)
- ・未婚の方に提供するのには良い取組。マッチングアプリをしない世代には効果的ではないか。(医療・福祉)

<湖東地域>

- ・会社方針で過去に婚活イベントに参加した経験がある。(医療・福祉)

<湖北地域>

- ・必要であると考えているが、おせっかいな部分があり、どこまで踏み込むべきか節度が微妙。(製造業)

b. 「あまり必要のない取組」または「不要な取組」と回答した企業

< 大津地域 >

- ・ 個人々の結婚支援についてはあまり他者が関与する必要がないと考える。(建設業)
- ・ 個人の自由であり踏み込む内容ではないと考える。(建設業)
- ・ あまり必要性を感じない。未婚であることが悪いわけでもないし、結婚支援を企業がする必要性はないと思う。(運輸業・郵便業)
- ・ 企業が取り組む必要性はあまりないと考えている。未婚を希望する人もいるだろうし、プライベートなことなのでそれを企業がやるのは難しい。(卸売業・小売業)
- ・ 県や行政が取り組む必要性はないと考える。個人々の結婚支援についてはあまり他者が関与する必要がないと考える。(卸売業・小売業)
- ・ プライベートには立ち入らないようにしている。(医療・福祉)

< 湖南地域 >

- ・ 個人の見解を尊重したいため。(卸売業・小売業)
- ・ 企業が何かをするというのは、なかなか難しい。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・ プライバシーの観点から結婚に関する話題を提供することが難しい。(医療・福祉)
- ・ 企業がそういった取組をすることがセクハラ的に捉えられるため控えている。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 甲賀地域 >

- ・ 会社として結婚支援は実施していない。結婚は個人の問題としての側面が強く、プライバシー保護の考え方より、あまり会社から踏み込むべきではないと考えている。(運輸業・郵便業)
- ・ 企業側から結婚支援を行なうことはハラスメントに該当する可能性がある。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 東近江地域 >

- ・ 結婚というのは個人々の問題である為、第三者が結婚支援を行う必要性は感じない。(農林漁業)
- ・ 会社として取り組むことは限界がある(無理)と思っている。(製造業)
- ・ 社員の自由を尊重しており、会社としてできることは無いと思っている。(製造業)
- ・ 個人的な問題であり、企業が主導で行うものではない。従業員が結婚をしないといけないと強制される気持ちになる。(製造業)
- ・ 未婚の人を雇用していないため不要。(卸売業・小売業)
- ・ 結婚についての考え方は様々であり、従業員個人の考え方を尊重すべき。1 企業単位で結婚支援を行うことについては抵抗がある。(卸売業・小売業)

< 湖北地域 >

- ・ 非常にセンシティブな領域であり難しい。(製造業)

< 湖西地域 >

- ・ プライベートなことであり、企業として積極的に関与しづらく、社員自身に任せたほうが良いと感じている。(製造業)

c. 「何とも思わない」「わからない」または「その他」と回答した企業

<大津地域>

- ・個人のプライベートな問題であり企業としての立ち位置が難しいため、必要と認識するも何も取り組めていないのが現状。(製造業)
- ・個人の自由であり、「結婚のカタチ」についても多様化する中で、個人のプライベートに踏み込むつもりはない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・企業側が取り組む必要性についての判断は難しい印象をもっている。(医療・福祉)
- ・企業が従業員へ結婚支援をすることは強制力があるように思えて取組はつらく感じる。あまり関与しすぎるとセクハラと捉えられることが怖い。(医療・福祉)
- ・従業員は未婚率が低く、結婚に対する企業としての考えがない。(医療・福祉)
- ・個人の自由だと考えており特に会社として支援をする予定はない。(医療・福祉)
- ・企業側が関与するべきか現時点では判断ができない。(サービス業(ほかに分類されないもの))
- ・企業の中で「結婚支援」という観点の話題があがったことがない。(サービス業(ほかに分類されないもの))
- ・企業が介入する事ではない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖南地域>

- ・個別事情をよく考えながらサポートすべき。(建設業)
- ・プライベートな事だし、ガツガツ結婚支援を行うことはない。(医療・福祉)

<甲賀地域>

- ・干渉すること自体の是非を考えなければならない。(製造業)
- ・従業員に結婚はして欲しいが、個人の問題であり、そこまで関わる気にはなれない。(宿泊業・飲食サービス業)

<東近江地域>

- ・個人の問題であり、会社が踏み込むのは難しいと感じる。(製造業)
- ・企業が未婚の従業員に対して結婚支援を行なうことは必要であると思う反面、ハラスメントにつながる可能性もあるため難しいのが現実。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・個人のプライベートの領域であり、関与していないし、関与することに気を遣う。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖北地域>

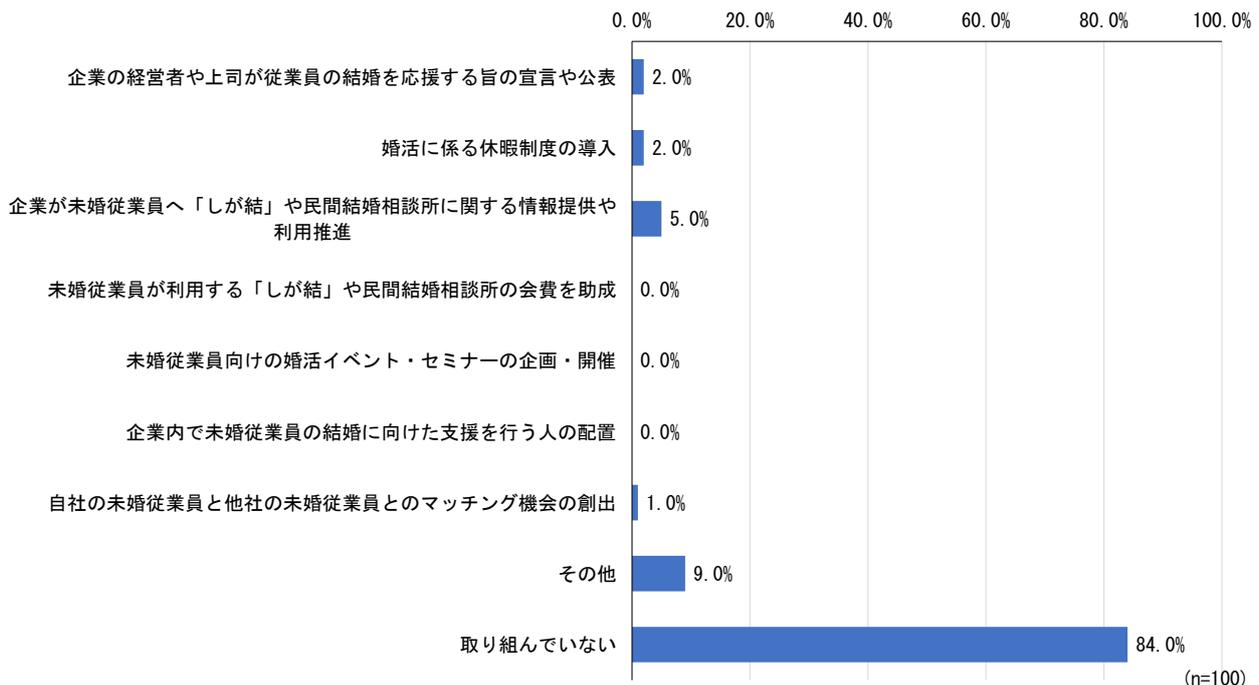
- ・当然の事として捉えている。(製造業)
- ・会社としてはプライバシーの問題であり、関与しすぎるべきではないと考えている。(卸売業・小売業)

ウ-1. 未婚従業員への結婚支援の取組(アンケート調査)

問5 貴社では未婚従業員の結婚支援に取り組んでいますか。
 あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. 企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表 2. 婚活に係る休暇制度の導入 3. 企業が未婚従業員へ「しが結」や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進 4. 未婚従業員が利用する「しが結」や民間結婚相談所の会費を助成 5. 未婚従業員向けの婚活イベント・セミナーの企画・開催 6. 企業内で未婚従業員の結婚に向けた支援を行う人の配置 7. 自社の未婚従業員と他社の未婚従業員とのマッチング機会の創出 8. その他 9. 取り組んでいない

- ・「取り組んでいない」が 84.0%を占めている。それ以外の選択肢では、「その他」(9.0%)を除いた全ての選択肢で5%以下となっている。
- ・所在地別、従業員数別、平均年齢別、未婚者割合別の全ての項目で、「取り組んでいない」が最も高くなっている。
- ・所在地別にみると、「甲賀地域」では「婚活に係る休暇制度の導入」が 18.2%、「東近江地域」では「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」が 13.3%となっている。
- ・従業員数別にみると、「301人以上」では「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」が 18.2%となっている。
- ・平均年齢別にみると、「50歳代」では「企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表」「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」がともに 9.1%となっている。
- ・未婚者割合別にみると、「2割以上4割未満」では「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」が 9.3%となっている。



未婚従業員への結婚支援の取組 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		企業の経営者や上司が 従業員の結婚を 応援する旨の宣言や公表	婚活に係る休暇制度の導入	企業が未婚従業員へ「しが結」 や民間結婚相談所に関する 情報提供や利用推進	「しが結」や民間結婚 相談所の 会費を助成	婚活イベント・セミナーの 企画・開催	企業内で未婚従業員の 結婚に向けた支援を 行う人の配置	他社の未婚従業員との マッチング機会の創出	その他	取り組んでいない
全体	(n= 100)	2.0%	2.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	9.0%	84.0%
所在地別	大津地域	(n= 26)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	湖南地域	(n= 25)	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	84.0%
	甲賀地域	(n= 11)	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.8%
	東近江地域	(n= 15)	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	86.7%
	湖東地域	(n= 10)	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%
	湖北地域	(n= 11)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	72.7%
	湖西地域	(n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
従業員数別	1～10人	(n= 7)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%
	11～50人	(n= 39)	2.6%	2.6%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	87.2%
	51～100人	(n= 26)	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	76.9%
	101～300人	(n= 17)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	301人以上	(n= 11)	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	72.7%
平均年齢別	30歳未満	(n= 4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	30歳代	(n= 23)	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	87.0%
	40歳代	(n= 57)	0.0%	3.5%	3.5%	0.0%	0.0%	1.8%	5.3%	86.0%
	50歳代	(n= 11)	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	72.7%
	60歳以上	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満	(n= 18)	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	5.6%	83.3%
	2割以上4割未満	(n= 43)	4.7%	2.3%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%	81.4%
	4割以上6割未満	(n= 26)	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	11.5%	84.6%
	6割以上8割未満	(n= 4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	8割以上	(n= 3)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

ウ-2. 未婚従業員への結婚支援の取組(ヒアリング調査)

a. 「何らかの取組をしている」と回答した企業

< 湖南地域 >

- ・情報があれば発信はしている。(製造業)
- ・「しが結」などは社内掲示している。(運輸業・郵便業)

< 甲賀地域 >

- ・結婚特別休暇を設けている。(製造業)

< 東近江地域 >

- ・支援というより行政からの案内を従業員と共有している。(学术研究・専門技術サービス業)
- ・令和2年頃より、従業員の結婚支援に取り組んでいる。公共や民間等から送付されてくる婚活イベント等は従業員に案内してマッチングの機会創出を行っている。これにより結婚まで結びついた事例もある。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 湖東地域 >

- ・業界団体等のイベントがあれば都度社内で回覧を行う。(建設業)
- ・結婚した従業員には結婚祝金、休暇(新婚旅行用)を用意している。(製造業)

< 湖北地域 >

- ・独自の掲示物を作成している。結婚祝い金、休暇等を昔から充実させている。(製造業)
- ・結婚した社員が仕事を続けやすい環境づくりを心掛けている。(卸売業・小売業)

< 湖西地域 >

- ・外部からの斡旋があれば検討している。(卸売業・小売業)

b. 「取り組んでいない」と回答した企業

< 大津地域 >

- ・従業員のプライベートに会社が関わりすぎない方が良い。(金融業・保険業)
- ・年齢層が高い。また中途採用が多いため、同年代が少なく社内恋愛となるケースは少ない。(医療・福祉)

< 湖南地域 >

- ・婚期も多様化しており、現状関与していません。(卸売業・小売業)
- ・優先順位が低い。(卸売業・小売業)
- ・学生バイトも多いので、全く取り組んでいません。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・結婚の話は社内では特に話題にならないので支援の意識は低い。(教育・学習支援業)
- ・プライベートな部分もあり、また優先順位が低く、取組していない。(教育・学習支援業)
- ・法人としてあえて取り組むのは、おせっかいだと感じる。(医療・福祉)
- ・プライベートな事なので取り組んでいない。(医療・福祉)
- ・結婚することが良いことと印象付けしていると思われるため、取り組んでいない。(サービス業(ほかに分類されないもの))
- ・従業員にヒアリングしても結婚に対する熱量が低い人が多いため。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 甲賀地域 >

- ・支援することが失礼にならないかが気になる。個人の意思で結婚しない道を選んでいる従業員もいる。(製造業)
- ・従業員からの依頼があれば取組したいが、社長から結婚・婚活の話題を振ることはセクハラになるため。(製造業)
- ・未婚の従業員が一人しかいないので取組が必要である。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 東近江地域 >

- ・当社は比較的未婚者は少ない。取り組む必要もない。(農林漁業)
- ・結婚しないという選択肢も認められるべき。(製造業)
- ・外国人研修生も多く、結婚支援の具体化が難しいと考える。(製造業)
- ・要望もなく取り組んでいない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・昔は結婚について躊躇なく聞くことができていたが、今は受け取る側によってはハラスメントにつながる可能性もあるため、難しいのが現実。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・時代に応じた取組が必要。20代、30代はこちらが出会いの場を提供しても参加しない。(医療・福祉)
- ・個人の多様性もあり、プライベートまで関与していない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 湖東地域 >

- ・行政主催の婚活イベントの情報があれば、社内へ周知する程度。(製造業)
- ・プライベートのことであり、会社が従業員の結婚支援にまで踏み込むことは現状消極的。(宿泊業・飲食サービス業)

< 湖北地域 >

- ・おせっかいな部分があり、どこまで踏み込むべきか節度が微妙。(製造業)
- ・必要性は感じているが取組はしていない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・その従業員の自由であるため、特に関与していない。(医療・福祉)

< 湖西地域 >

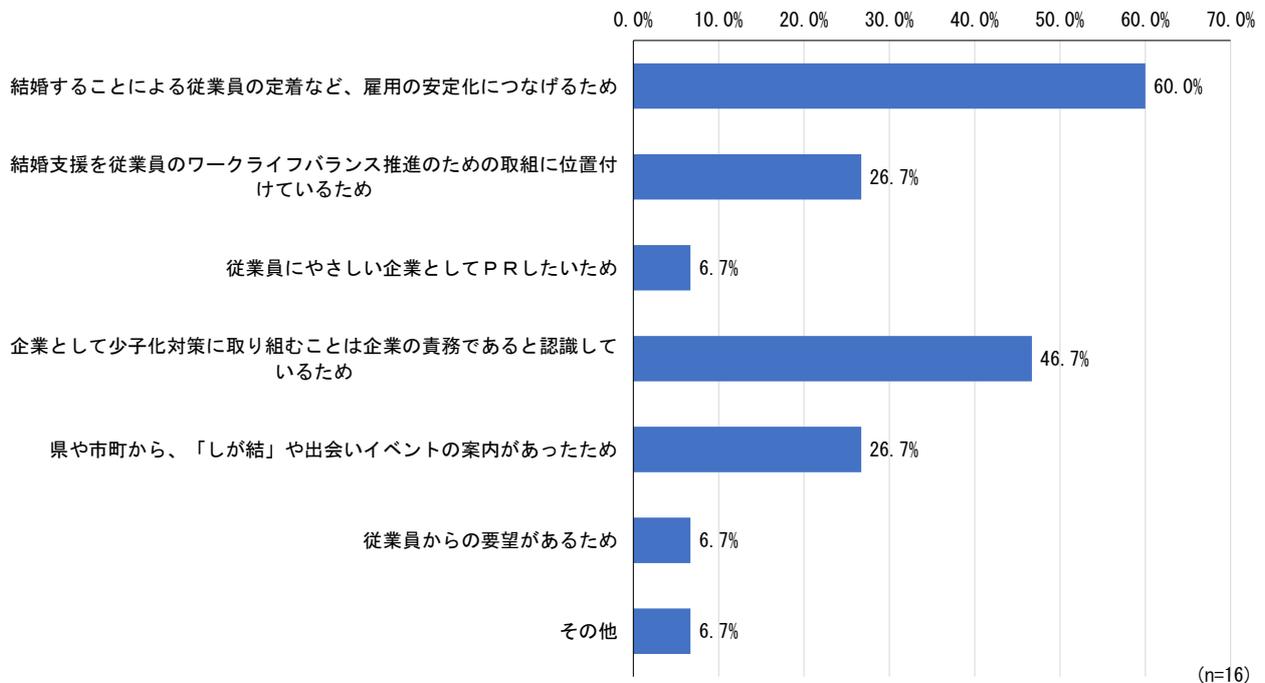
- ・従業員同士で結婚されたケースもあるが、会社が関与して結ばれたわけではない。(製造業)

エ-1. 結婚支援に取り組んでいる理由(アンケート調査)

問6 問5で「1~8. 何らかの取組をしている」と回答された企業に伺います。
結婚支援に取り組んでいる理由について、あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため
2. 結婚支援を従業員のワークライフバランス推進のための取組に位置付けているため
3. 従業員にやさしい企業としてPRしたいため
4. 企業として少子化対策に取り組むことは企業の責務であると認識しているため
5. 県や市町から、「しが結」や出会いイベントの案内があったため
6. 従業員からの要望があるため
7. その他

- ・「結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため」が60.0%で最も高く、次いで「企業として少子化対策に取り組むことは企業の責務であると認識しているため」(46.7%)、「結婚支援を従業員のワークライフバランス推進のための取組に位置付けているため」「県や市町から、『しが結』や出会いイベントの案内があったため」(ともに26.7%)となっている。
- ・従業員数別にみると、「51~100人」では「結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため」が83.3%となっている。
- ・平均年齢別にみると、「40歳代」では「結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため」「企業として少子化対策に取り組むことは企業の責務であると認識しているため」がともに57.1%となっている。
- ・未婚者割合別にみると、「2割以上4割未満」では「結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため」が71.4%となっている。



結婚支援に取り組んでいる理由 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため	結婚支援を従業員のワークライフバランス推進のため取組に位置付けているため	従業員にやさしい企業としてPRしたいため	企業として少子化対策に取り組むことは企業の責務であると認識しているため	県や市町から、「しが結」や出会いイベントの案内があったため	従業員からの要望があるため	その他
全体 (n= 15)		60.0%	26.7%	6.7%	46.7%	26.7%	6.7%	6.7%
所在地別	大津地域 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	湖南地域 (n= 4)	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%
	甲賀地域 (n= 2)	50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	東近江地域 (n= 2)	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	湖東地域 (n= 4)	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	湖北地域 (n= 3)	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	湖西地域 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
従業員数別	1～10人 (n= 2)	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	11～50人 (n= 4)	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	51～100人 (n= 6)	83.3%	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	101～300人 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	301人以上 (n= 3)	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%
平均年齢別	30歳未満 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代 (n= 3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
	40歳代 (n= 7)	57.1%	28.6%	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%
	50歳代 (n= 3)	66.7%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%
	60歳以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満 (n= 3)	66.7%	66.7%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
	2割以上4割未満 (n= 7)	71.4%	28.6%	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%
	4割以上6割未満 (n= 4)	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	6割以上8割未満 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	8割以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

エ-2. 結婚支援に取り組んでいる理由(ヒアリング調査)

a. 「取り組んでいる理由」を回答した企業

< 湖南地域 >

- ・地元企業として、取組に必要性を感じている。(製造業)

< 甲賀地域 >

- ・必ずしも「結婚=少子化対策」とはならないと考えている。(製造業)

< 東近江地域 >

- ・行政からの案内や依頼もあり、当社としても人口増加は地域の活性化にもなると考える。(学術研究・専門技術サービス業)

< 湖東地域 >

- ・昔じみた発想かもしれないが男は所帯を持つことで責任感が増すと考える。そのため男性の未婚従業員には結婚してほしいと考えている。一方で、婚活パーティー(親も参加の結構真剣な内容)に未婚従業員を参加させた結果、結婚した男性従業員がいたが、結婚直後に妻の勧めで稼ぎを増やすために長距離ドライバーに転職してしまい、雇用主として苦い経験をした。そのため、結婚に関与する難しさも感じている。(製造業)

< 湖北地域 >

- ・地元の人材を長く雇用したい。(製造業)
- ・従業員に優しい企業を目指しているが、結婚を切り口に行っているものはない。(製造業)
- ・人材の定着化が重要であると考えている。(卸売業・小売業)

< 湖西地域 >

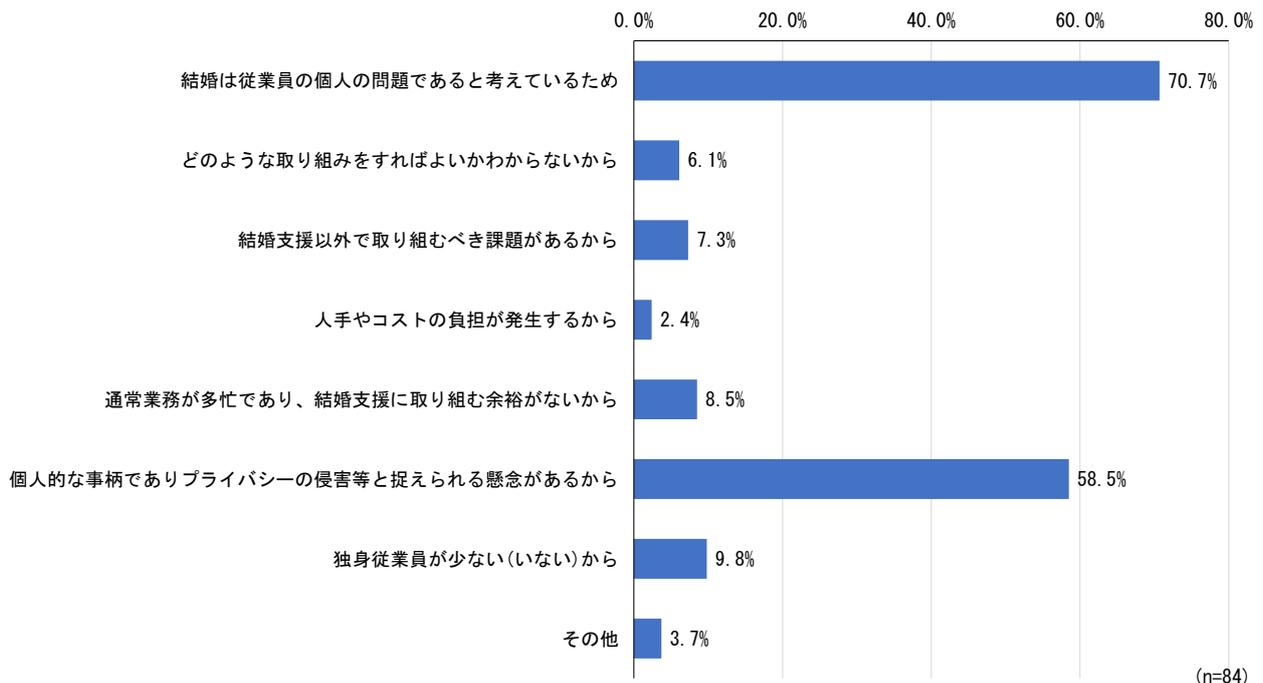
- ・外部からの斡旋があれば検討する。(卸売業・小売業)

オ-1. 結婚支援に取り組んでいない理由(アンケート調査)

問7 問5で「9. 取り組んでいない」と回答された企業に伺います。
結婚支援に取り組んでいない理由について、あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 結婚は従業員の個人の問題であると考えているため
2. どのような取り組みをすればよいかわからないから
3. 結婚支援以外で取り組むべき課題があるから
4. 人手やコストの負担が発生するから
5. 通常業務が多忙であり、結婚支援に取り組む余裕がないから
6. 個人的な事柄でありプライバシーの侵害等と捉えられる懸念があるから
7. 独身従業員が少ない(いない)から
8. その他

- ・「結婚は従業員の個人の問題であると考えているため」が70.7%で最も高く、次いで「個人的な事柄でありプライバシーの侵害等と捉えられる懸念があるから」(58.5%)、「独身従業員が少ない(いない)から」(9.8%)となっている。
- ・所在地別にみると、「結婚は従業員の個人の問題であると考えているため」は「大津地域」で80.0%、「湖南地域」で76.2%、「個人的な事柄でありプライバシーの侵害等と捉えられる懸念があるから」は「湖北地域」で75.0%となっている。
- ・従業員数別にみると、「結婚は従業員の個人の問題であると考えているため」は「51～100人」で89.5%、「101～300人」で82.4%となっている。
- ・平均年齢別にみると、「結婚は従業員の個人の問題であると考えているため」は「50歳代」で85.7%、「30歳代」で75.0%となっている。
- ・未婚者割合別にみると、「結婚は従業員の個人の問題であると考えているため」は「2割以上4割未満」で82.9%、「6割以上8割未満」で75.0%となっている。また、「個人的な事柄でありプライバシーの侵害等と捉えられる懸念があるから」は「6割以上8割未満」で75.0%、「2割未満」で71.4%となっている。



結婚支援に取り組んでいない理由 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		結婚は従業員の個人の問題であると考えているため	どのような取り組みをすればよいか わからないから	結婚支援以外で 取り組むべき課題があるから	人手やコストの負担が発生するから	結婚支援に取り組む余裕がないから	通常業務が多忙であり、 捉えられる懸念があるから	個人的な事柄であり プライバシーの侵害等と 捉えられないから	独身従業員が少ない (いない)から	その他
全体 (n= 82)		70.7%	6.1%	7.3%	2.4%	8.5%	58.5%	9.8%	3.7%	
所在地別	大津地域 (n= 25)	80.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	48.0%	8.0%	0.0%	
	湖南地域 (n= 21)	76.2%	14.3%	19.0%	0.0%	4.8%	66.7%	9.5%	4.8%	
	甲賀地域 (n= 9)	55.6%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	44.4%	22.2%	0.0%	
	東近江地域 (n= 12)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	16.7%	8.3%	
	湖東地域 (n= 6)	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	16.7%	
	湖北地域 (n= 8)	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%	37.5%	75.0%	0.0%	0.0%	
	湖西地域 (n= 1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
従業員数別	1～10人 (n= 5)	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	
	11～50人 (n= 33)	63.6%	3.0%	3.0%	0.0%	6.1%	60.6%	12.1%	0.0%	
	51～100人 (n= 19)	89.5%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	57.9%	10.5%	0.0%	
	101～300人 (n= 17)	82.4%	17.6%	11.8%	5.9%	5.9%	47.1%	5.9%	11.8%	
	301人以上 (n= 8)	37.5%	12.5%	25.0%	12.5%	37.5%	75.0%	0.0%	12.5%	
平均年齢別	30歳未満 (n= 3)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	
	30歳代 (n= 20)	75.0%	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%	60.0%	5.0%	0.0%	
	40歳代 (n= 49)	67.3%	6.1%	8.2%	2.0%	10.2%	57.1%	14.3%	6.1%	
	50歳代 (n= 7)	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	0.0%	
	60歳以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未婚者割合別	2割未満 (n= 14)	64.3%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	71.4%	14.3%	14.3%	
	2割以上4割未満 (n= 35)	82.9%	5.7%	8.6%	2.9%	5.7%	51.4%	11.4%	2.9%	
	4割以上6割未満 (n= 22)	72.7%	4.5%	13.6%	0.0%	13.6%	59.1%	0.0%	0.0%	
	6割以上8割未満 (n= 4)	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	
	8割以上 (n= 2)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	

オ-2. 結婚支援に取り組んでいない理由(ヒアリング調査)

a. 「取り組んでいない」を回答した企業

<大津地域>

- ・今の時代、個人のプライベート面に他人が関与するべきではないと考える。(建設業)
- ・社内での未婚率も高く、個人の問題に会社側が関与することに難しさを感じる。(製造業)
- ・少子化対策の観点からも取り組むべきではあるが、現実には個人の問題で限界がある。それを望まない人も存在するので、会社が主体的に取り組むのも難しいと考える。(情報通信業)
- ・プライベートなことで突っ込んだ話をすればハラスメントにもなりかねない。ジェンダーな方もいると余計難しい。(運輸業・郵便業)
- ・プライベートなことであり、企業が踏み込んだ話をするにはできない。(卸売業・小売業)
- ・今の時代、個人のプライベート面に他者・他人が関与するべきではないと考える。(卸売業・小売業)
- ・結婚や家を買うことで従業員は仕事に注力するようになることから、社長自身が家を買うようにとは進めているが、結婚までは踏み込んで話が出来ていない。(卸売業・小売業)
- ・個人の自由であり、「結婚のカタチ」についても多様化する中で、個人のプライベートに踏み込むつもりはない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・従業員の年齢層若く、関与不要。(医療・福祉)
- ・社内結婚などは一定あるが、今の時代、個人のプライベート面に他者・他人が関与するべきではないと考える。(医療・福祉)
- ・以前は社内結婚等があったが、現状はほとんどない。独身者も多く個々人の問題に企業として関与すべきではないとの判断している(今の若い人は求めているのではないか)。(医療・福祉)
- ・子どもの有無、彼氏・彼女の有無を聞くだけでセクハラになる世の中であり、あえて関与しようとは思わない。(医療・福祉)
- ・今の時流に向いてない(マッチングアプリ等で出会うケースの方が多い)。(医療・福祉)
- ・個人の問題であり関与するのが難しい。(サービス業(ほかに分類されないもの))
- ・個人のプライベート面に、他者・他人が関与してもよいのが難しいところ。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖南地域>

- ・労力をかける順序が異なると思っている。(製造業)
- ・経営的に取り組むべき課題にあがらなかった。(製造業)
- ・どちらかと言えば必要な取組と考えるが、会社として個人のことに踏み込むリスクがあると考え。(製造業)
- ・会社として取り組むことはハラスメントのリスクにつながる。(卸売業・小売業)
- ・プライバシーの問題が多く、個人に任せている。(卸売業・小売業)
- ・職場は職場という意識があります。(卸売業・小売業)
- ・従業員の給与や税負担の軽減の方が必要と思う。(卸売業・小売業)
- ・最近はハラスメントが多いので、難しい。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・プライバシーの侵害には捉えられないと考える。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・プライベートの問題だと思うため。(生活関連サービス業・娯楽業)
- ・結婚が全てという考えが変わってきている。(教育・学習支援業)
- ・結婚支援以外の福利厚生(給与引き上げ等)の方が大切との認識。(教育・学習支援業)
- ・プライベートな事なので、今は厳しい。(医療・福祉)
- ・まずは事業に前向きに取り組み、業績アップにより給与等で従業員に還元していく必要がある。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<甲賀地域>

- ・結婚支援の取組自体には必要性を感じる。一方で価値観が多様化しており、結婚したいかどうか、各々異なる考えがあり、企業や上司、同僚が関与することがプライバシーの観点で考えると疑問。非常に難しい問題との認識。(卸売業・小売業)

<東近江地域>

- ・プライベートの部分であり、事業者としては関与しづらい。ハラスメントと捉えかねない。(製造業)
- ・プライバシーの侵害となる時勢。仮に未婚者が全員結婚したとして自社にどれだけ残るのか。(製造業)
- ・会社として取組むことは限界(無理)と思っている。(製造業)
- ・社員の自由を尊重しており、会社としてできることは無いと思っている。(製造業)
- ・結婚は個人の問題と捉えている。(製造業)
- ・すぐにハラスメントと言われる世の中であり、支援はしにくい。(卸売業・小売業)
- ・従業員個人の考え方、プライベートに関わる要素強く、結婚支援には限界がある。(卸売業・小売業)
- ・プライベートに切り込むのはトラブルにもなる可能性がある。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・結婚については個人的な内容であり、プライバシーの侵害であったり、ハラスメントにつながる可能性があるため、積極的には結婚支援には取り組んでいない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・個人の問題であり、企業が積極的に関与は難しい。(医療・福祉)
- ・いろいろなハラスメント問題もあり、プライバシーを尊重。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖北地域>

- ・従業員が自ら婚活などに取り組んでいる側面もあり、企業として介入すべきか判断に迷う。(製造業)
- ・個人の問題に企業としてかかわることは難しい。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・パワハラやセクハラになりかねないと考えるため。(医療・福祉)
- ・ハラスメントと捉えられるリスクもあり、積極的には取り組んでいない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖西地域>

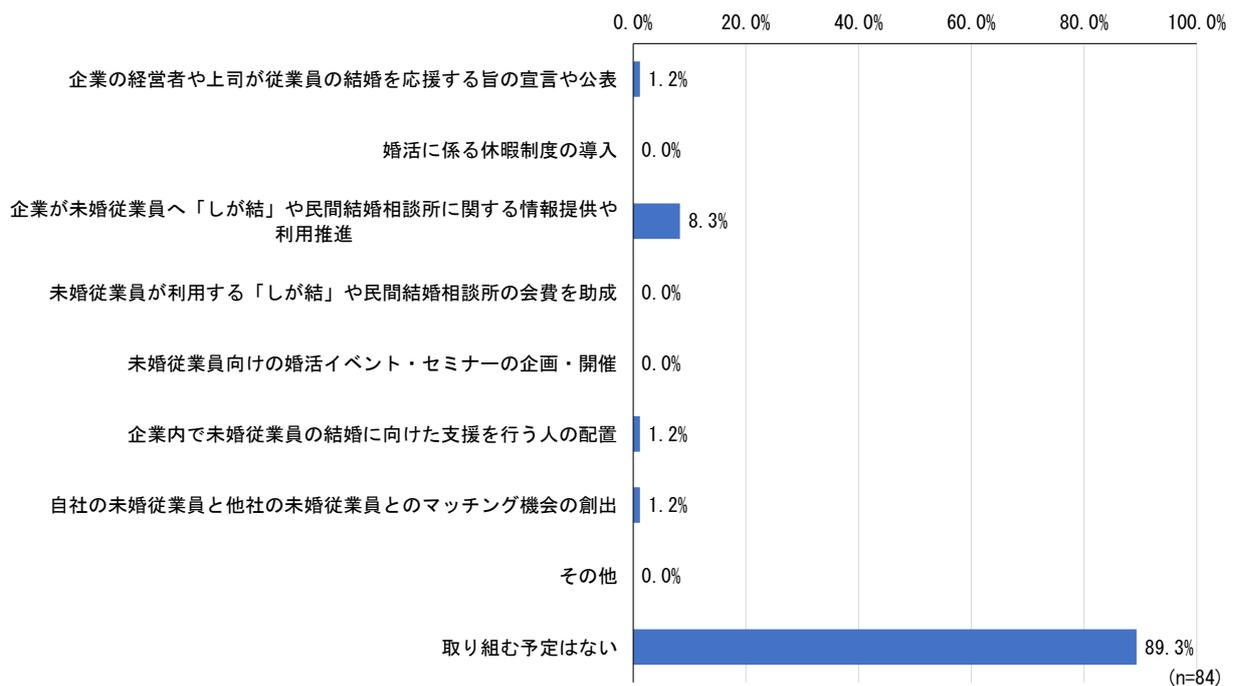
- ・社員から恋人の話聞くケースも少なからずあるが、個人的な事柄であり、企業が積極的に関与するものではない。(製造業)
- ・外部からの斡旋があれば検討する。(卸売業・小売業)

カ-1. 結婚支援に向けた取組の検討(アンケート調査)

問8 問5で「9. 取り組んでいない」と回答された企業に伺います。
 今後、貴社において、従業員の結婚支援についてなんらかの取組を検討されていますか。
 あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表
2. 婚活に係る休暇制度の導入
3. 企業が未婚従業員へ「しが結」や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進
4. 未婚従業員が利用する「しが結」や民間結婚相談所の会費を助成
5. 未婚従業員向けの婚活イベント・セミナーの企画・開催
6. 企業内で未婚従業員の結婚に向けた支援を行う人の配置
7. 自社の未婚従業員と他社の未婚従業員とのマッチング機会の創出
8. その他
9. 取り組む予定はない

- ・「取り組む予定はない」が89.3%を占めている。次いで、「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」(8.3%)となっている。
- ・所在地別、従業員数別、平均年齢別、未婚者割合別の全ての項目で、「取り組む予定はない」が最も高くなっている。
- ・所在地別にみると、「湖東地域」では「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」が33.3%となっている。
- ・従業員数別にみると、「1~10人」では「企業が未婚従業員へ『しが結』や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進」「自社の未婚従業員と他社の未婚従業員とのマッチング機会の創出」がともに20.0%となっている。
- ・平均年齢別にみると、「30歳未満」では「企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表」が25.0%となっている。
- ・未婚者割合別にみると、「8割以上」では「企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表」が33.3%となっている。



結婚支援に向けた取組の検討 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		企業の経営者や上司が 従業員の結婚を 応援する旨の宣言や公表	婚活に係る休暇制度の導入	企業が未婚従業員へ「しが結」 や民間結婚相談所に関する 情報提供や利用推進	「しが結」や民間結婚相談所の 会費を助成	婚活イベント・セミナーの 企画・開催	企業内で未婚従業員の 結婚に向けた支援を 行う人の配置	他社の未婚従業員との マッチング機会の創出	その他	取り組む予定はない
全体	(n= 84)	1.2%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%	0.0%	89.3%
所在地別	大津地域	(n= 26)	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.3%
	湖南地域	(n= 21)	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.5%
	甲賀地域	(n= 9)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	東近江地域	(n= 13)	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	84.6%
	湖東地域	(n= 6)	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
	湖北地域	(n= 8)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	87.5%
	湖西地域	(n= 1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
従業員数別	1～10人	(n= 5)	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%
	11～50人	(n= 34)	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.1%
	51～100人	(n= 20)	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	85.0%
	101～300人	(n= 17)	0.0%	0.0%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	82.4%
	301人以上	(n= 8)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
平均年齢別	30歳未満	(n= 4)	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%
	30歳代	(n= 20)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	40歳代	(n= 49)	0.0%	0.0%	12.2%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	85.7%
	50歳代	(n= 8)	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%
	60歳以上	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満	(n= 15)	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	86.7%
	2割以上4割未満	(n= 35)	0.0%	0.0%	8.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	91.4%
	4割以上6割未満	(n= 22)	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	90.9%
	6割以上8割未満	(n= 4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	8割以上	(n= 3)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%

カ-2. 結婚支援に向けた取組の検討(ヒアリング調査)

a. 「検討している」と回答した企業

<東近江地域>

- ・他社で未婚者がいれば、研修や交流機会を設けている。(製造業)
- ・結婚したい人には応援する。出会いが欲しい人には紹介する。(宿泊業・飲食サービス業)

<湖北地域>

- ・プライバシーの配慮が必要な問題であるが、相談窓口は設置したい。(サービス業(ほかに分類されないもの))

b. 「取り組む予定はない」と回答した企業

<大津地域>

- ・結婚支援に関する取組はないが、店舗で開催されるイベントで取引企業の従業員同士が交流することがあり、結果的に出会いの場を提供している事例もある。(卸売業・小売業)
- ・あくまで結婚については個人の自由。業種柄子ども関連については取組している。(医療・福祉)
- ・企業側が特定の未婚の男女に情報発信をすることは難しい。ポスターを貼るなど、不特定多数に向けて県の取組や活動を案内することくらいが現実的と考える。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖南地域>

- ・今後も検討する予定はない。(卸売業・小売業)
- ・事業継続が優先。(卸売業・小売業)
- ・プライバシーの部分なので、これからも取り組んでいかない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・必要な人が安全に利用できるセミナー等は良いと思う。(卸売業・小売業)
- ・ハラスメントが厳しい時代で取組がしにくい。(生活関連サービス業・娯楽業)
- ・今後も取り組むことはないと思う。(医療・福祉)
- ・チラシ等をもらえるのであれば社内で回付することはできる。(医療・福祉)

<甲賀地域>

- ・会社で支援すべきか難しい問題。(製造業)

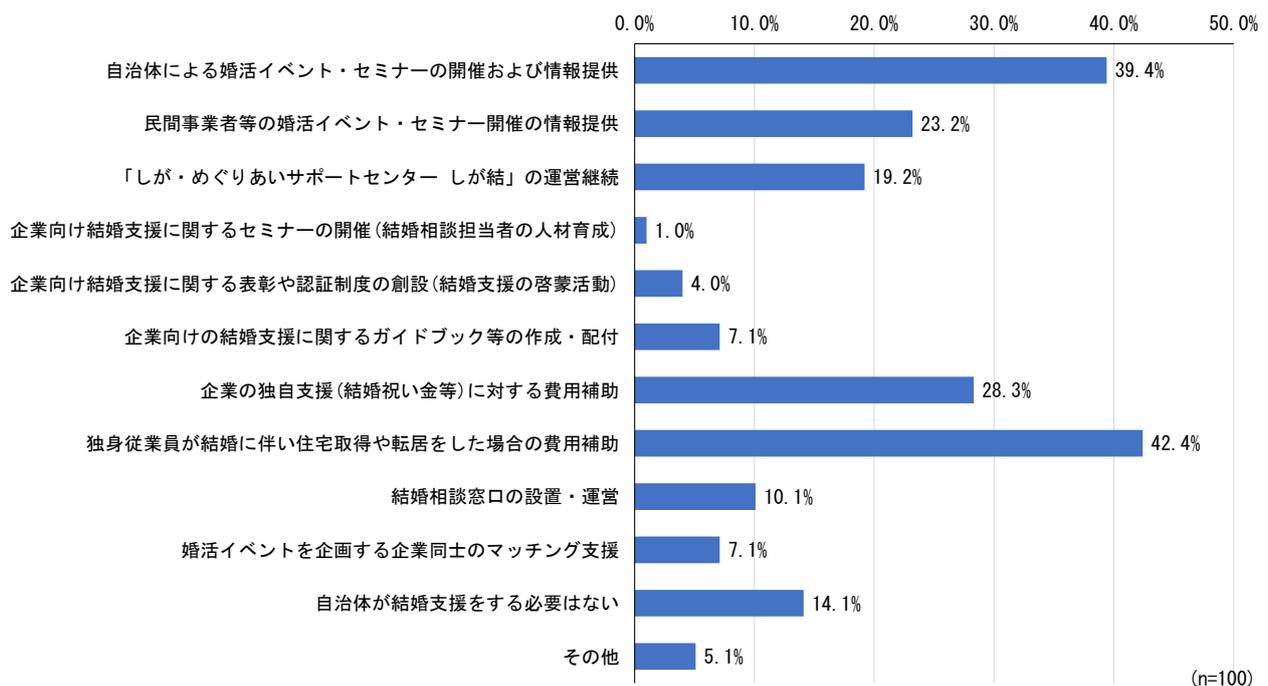
<東近江地域>

- ・企業が主導してというものではない。(製造業)
- ・従業員個人の考え方、プライベートに関わる要素強く、結婚支援には限界がある。(卸売業・小売業)
- ・ハラスメントやプライバシーの侵害になってしまう恐れがあるため、取り組んでいない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・検討はしておらず、する予定もない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

キ-1. 県に期待する結婚支援策(アンケート調査)

問9 県の取組として期待する結婚支援について、あてはまる番号に3つまで○印を付けてください。	
1. 自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供	6. 企業向けの結婚支援に関するガイドブック等の作成・配付
2. 民間事業者等の婚活イベント・セミナー開催の情報提供	7. 企業の独自支援(結婚祝い金等)に対する費用補助
3. 「しが・めぐりあいサポートセンター しが結」の運営継続	8. 独身従業員が結婚に伴い住宅取得や転居をした場合の費用補助
4. 企業向け結婚支援に関するセミナーの開催(結婚相談担当者の人材育成)	9. 結婚相談窓口の設置・運営
5. 企業向け結婚支援に関する表彰や認証制度の創設(結婚支援の啓蒙活動)	10. 婚活イベントを企画する企業同士のマッチング支援
	11. 自治体が結婚支援をする必要はない
	12. その他

- ・「独身従業員が結婚に伴い住宅取得や転居をした場合の費用補助」が42.4%で最も高く、次いで「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」(39.4%)、「企業の独自支援(結婚祝い金等)に対する費用補助」(28.3%)となっている。
- ・所在地別にみると、「湖東地域」では「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」が60.0%、「甲賀地域」では「企業の独自支援(結婚祝い金等)に対する費用補助」が54.5%となっている。
- ・従業員数別にみると、「1~10人」では「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」が83.3%となっている。
- ・平均年齢別にみると、「50歳代」では「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」が60.0%、「40歳代」では「独身従業員が結婚に伴い住宅取得や転居をした場合の費用補助」が50.9%となっている。
- ・未婚者割合別にみると、「2割未満」では「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」が50.0%、6割以上8割未満」では「独身従業員が結婚に伴い住宅取得や転居をした場合の費用補助」が50.0%となっている。



県に期待する結婚支援策 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供	民間事業者等の婚活イベント・セミナー開催の情報提供	「しが・めぐりあいサポートセンター」しが結」の運営継続	企業向け結婚支援に関するセミナーの開催（結婚相談担当者の人材育成）	企業向け結婚支援に関する表彰や認証制度の創設（結婚支援の啓蒙活動）	企業向けの結婚支援に関するガイドブック等の作成・配付	企業の独自支援（結婚祝い金等）に対する費用補助	住居取得や転居をした場合の費用補助	結婚相談窓口の設置・運営	婚活イベントを企画する企業同士のマッチング支援	自治体が結婚支援を必要としない	その他	
全体	(n= 99)	39.4%	23.2%	19.2%	1.0%	4.0%	7.1%	28.3%	42.4%	10.1%	7.1%	14.1%	5.1%	
所在地別	大津地域	(n= 25)	48.0%	16.0%	16.0%	0.0%	4.0%	0.0%	20.0%	44.0%	8.0%	4.0%	32.0%	4.0%
	湖南地域	(n= 25)	40.0%	28.0%	16.0%	0.0%	0.0%	4.0%	32.0%	48.0%	8.0%	8.0%	8.0%	4.0%
	甲賀地域	(n= 11)	27.3%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	54.5%	45.5%	9.1%	27.3%	9.1%	0.0%
	東近江地域	(n= 15)	33.3%	13.3%	26.7%	0.0%	6.7%	6.7%	33.3%	40.0%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%
	湖東地域	(n= 10)	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	湖北地域	(n= 11)	18.2%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	27.3%	9.1%	36.4%	18.2%	0.0%	9.1%	9.1%
	湖西地域	(n= 2)	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
従業員数別	1～10人	(n= 6)	83.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%
	11～50人	(n= 39)	25.6%	15.4%	20.5%	0.0%	0.0%	5.1%	30.8%	43.6%	12.8%	7.7%	20.5%	10.3%
	51～100人	(n= 26)	34.6%	38.5%	19.2%	3.8%	0.0%	11.5%	23.1%	23.1%	7.7%	15.4%	15.4%	3.8%
	101～300人	(n= 17)	47.1%	23.5%	11.8%	0.0%	5.9%	5.9%	29.4%	58.8%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	301人以上	(n= 11)	63.6%	9.1%	27.3%	0.0%	27.3%	0.0%	36.4%	63.6%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%
平均年齢別	30歳未満	(n= 4)	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	(n= 23)	17.4%	17.4%	17.4%	0.0%	4.3%	8.7%	21.7%	30.4%	0.0%	4.3%	26.1%	13.0%
	40歳代	(n= 57)	45.6%	29.8%	19.3%	1.8%	5.3%	7.0%	33.3%	50.9%	15.8%	7.0%	8.8%	3.5%
	50歳代	(n= 10)	60.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	60歳以上	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満	(n= 18)	50.0%	11.1%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%	38.9%	33.3%	11.1%	5.6%	16.7%	0.0%
	2割以上4割未満	(n= 43)	37.2%	25.6%	20.9%	2.3%	4.7%	7.0%	34.9%	46.5%	7.0%	7.0%	14.0%	9.3%
	4割以上6割未満	(n= 25)	40.0%	32.0%	24.0%	0.0%	4.0%	12.0%	16.0%	36.0%	20.0%	8.0%	12.0%	4.0%
	6割以上8割未満	(n= 4)	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	8割以上	(n= 3)	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

キ-2. 県に期待する結婚支援策(ヒアリング調査)

a. 「期待する結婚支援策」を回答した企業

<大津地域>

- ・イナズマロックフェスの会場隣地での開催など、気軽に入りやすいイベントを開催すれば、人は集まるのではないかと。(建設業)
- ・県や行政の活動は継続するべきと考える。婚活セミナー等に興味がある人は企業側が周知しなくても参加しているが、助成金の案内などは企業側が関与することが好ましいと考える。(製造業)
- ・未婚者も少なく、特に取り組む必要はなし。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・情報提供等あれば社内全体に共有することはできるが、社員がそれを望んでいるかといえばあまり望んでいないと考える。助成、補助金切り口であれば少し考え方が変わるかもしれない。(医療・福祉)
- ・県や行政が結婚支援に取り組んでいる意義はあると感じる。企業側に独自の助成金や補助金があれば少し企業内での従業員への関わり方も変わってくるかもしれない。(医療・福祉)

<湖南地域>

- ・費用補助があれば促しやすい。(製造業)
- ・自治体によるイベントの案内であれば、社内に掲示するなどして従業員向け情報発信はできる。過去に案内があった際も、そのように取組んでいた。(製造業)
- ・情報がないと発信ができないため、情報提供は継続してほしい。(製造業)
- ・行政が行う取組に期待はできない。(卸売業・小売業)
- ・助成金など、金銭的な支援があると良い。(卸売業・小売業)
- ・結婚支援も必要とは思いますが、より子育て支援を手厚くすべき。(卸売業・小売業)
- ・福利厚生を県が支援してくれたらうれしい。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・単にお金を配るだけではなく、長期的な支援が欲しい。(生活関連サービス業・娯楽業)
- ・マッチングアプリが普及しており、アプリを促進していく必要がある。(教育・学習支援業)
- ・従業員が結婚に関する相談をされたときに、サポートできる仕組みがあるのならアドバイスしたい。一番は費用面を気にする従業員が多いと思うので、補助金があれば案内したい。(教育・学習支援業)
- ・お金の面の補助はあっても困らないだろう。(医療・福祉)
- ・結婚祝い金があれば、従業員も喜ぶと思う。(医療・福祉)
- ・結婚に伴って他府県から滋賀県に移住した際、助成金があればいいと思う。(医療・福祉)
- ・結婚支援より生活支援することで結婚の選択肢がでると思う。(サービス業(ほかに分類されないもの))
- ・県からの補助があるのであればもちろん前向きに検討は進めていきたい。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<甲賀地域>

- ・技能実習性が多く、どのような支援を行えば良いかわからない。(製造業)
- ・世の中ではマッチングアプリでの出会いが多いと感じており、出会いの場の提供は有効であると思う。(製造業)
- ・補助金をはじめとした、企業負担軽減策が講じられることを特に望む。(医療・福祉)

<東近江地域>

- ・事業者がどのように取組をすれば良いのか、ガイドブック等がほしい。行政が強くメッセージを発信してもらえれば、動きやすい。(製造業)
- ・イベントやセミナーは行きづらい。直接的な経済支援を望む。(製造業)
- ・祝い金の補助があると会社としてはうれしい。(製造業)
- ・費用補助があるのであれば、ありがたい。(製造業)
- ・家具販売をメインとする当社としても県の結婚支援は大いに歓迎し、期待は大きい。少子化対策の観点からも結婚支援を充実させて欲しい。(卸売業・小売業)
- ・「しが結」を初めて知ったため、認知されていないと思われる。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・県の取組として期待する結婚支援について、一番は結婚に伴う費用の補助金が重要であると考えている。また、結婚後(出産等)についても補助があれば、考え方が変わる方がいるのではないかと。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・関与して出会いの場を提供しても、実際に参加してもらえないと考える。(医療・福祉)
- ・費用補助や税金面での免除等があれば助かると思う。(サービス業(ほかに分類されないもの))

<湖東地域>

- ・行政から費用面での積極的なバックアップがあると心強い。積極的に取組もうとする企業も増えていくと思う。(医療・福祉)

<湖北地域>

- ・現在はマッチングアプリが主流になっているため、マッチングアプリのイメージ向上、ネガティブイメージの払拭が効果的であると考えている。(製造業)
- ・滋賀に定住する人が増えることを期待する。(卸売業・小売業)
- ・出会いの場を設けるより、助成金を出した方が効果的だと感じている。(医療・福祉)

<湖西地域>

- ・結婚支援より技能実習生の住まいの確保や、保育所への入所支援等が優先すべき課題と感じており、働きたくても働けない社員や転居を余儀なくされ退職されるケースを解決できるような支援を検討頂きたい。(製造業)

b. 「自治体が結婚支援をする必要はない」と回答した企業

<大津地域>

- ・自治体が結婚支援する必要はないと思う。(運輸業・郵便業)
- ・費用補助があれば、使いたい人にとって選択肢が増えていいのではないかと。ただ、自治体が支援する必要性はあまり感じない。(卸売業・小売業)
- ・民間に任せることであり、行政が取り組む必要はないと考える。(卸売業・小売業)

<湖南地域>

- ・企業としては個人の生活環境を豊かにする取組をするべきだが、それは結婚に限った話ではないため必要ない。(製造業)
- ・支援をしても普及しないと考える。(卸売業・小売業)

<湖北地域>

- ・必要性を感じない。(製造業)

ク-1. 結婚支援コンシェルジュの派遣希望(アンケート調査)

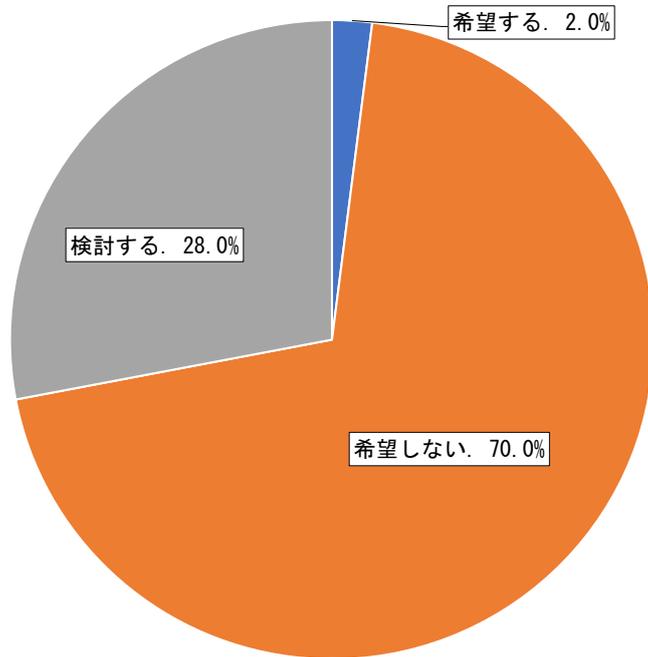
問 10 滋賀県では、結婚支援業務に関する専門的な知見を持つ結婚支援コンシェルジュを配置し、結婚支援事業への助言、支援を行っております。

今後、貴社で結婚に関する取組(結婚に関するイベント、セミナー、広報等)があった場合、コンシェルジュの派遣を希望されますか。

あてはまる番号にひとつ〇印を付けてください。

1. 希望する	2. 希望しない	3. 検討する
---------	----------	---------

- ・「希望しない」が70.0%を占めている。「希望する」は2.0%、「検討する」は28.0%となっている。
- ・所在地別にみると、「希望する」は「湖西地域」で50.0%、「検討する」は「湖東地域」で60.0%、「湖西地域」で50.0%となっている。
- ・従業員数別にみると、「希望する」は「101～300人」で5.9%、「検討する」は「101～300人」で35.3%となっている。
- ・平均年齢別にみると、「希望する」は全ての項目で5%未満、「検討する」は「40歳代」で35.1%となっている。
- ・未婚者割合別にみると、「希望する」は「6割以上8割未満」で25.0%となっている。また、「検討する」は「2割未満」で38.9%、「8割以上」で33.3%、「4割以上6割未満」で30.8%となっている。



(n=100)

県に期待する結婚支援策 × 【所在地】【従業員数】【平均年齢】【未婚者割合】

		希望する	希望しない	検討する
全体 (n= 100)		2.0%	70.0%	28.0%
所在地別	大津地域 (n= 26)	0.0%	84.6%	15.4%
	湖南地域 (n= 25)	0.0%	72.0%	28.0%
	甲賀地域 (n= 11)	0.0%	72.7%	27.3%
	東近江地域 (n= 15)	0.0%	73.3%	26.7%
	湖東地域 (n= 10)	10.0%	30.0%	60.0%
	湖北地域 (n= 11)	0.0%	72.7%	27.3%
	湖西地域 (n= 2)	50.0%	0.0%	50.0%
従業員数別	1～10人 (n= 7)	0.0%	85.7%	14.3%
	11～50人 (n= 39)	2.6%	69.2%	28.2%
	51～100人 (n= 26)	0.0%	73.1%	26.9%
	101～300人 (n= 17)	5.9%	58.8%	35.3%
	301人以上 (n= 11)	0.0%	72.7%	27.3%
平均年齢別	30歳未満 (n= 4)	0.0%	75.0%	25.0%
	30歳代 (n= 23)	4.3%	82.6%	13.0%
	40歳代 (n= 57)	1.8%	63.2%	35.1%
	50歳代 (n= 11)	0.0%	72.7%	27.3%
	60歳以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
未婚者割合別	2割未満 (n= 18)	0.0%	61.1%	38.9%
	2割以上4割未満 (n= 43)	2.3%	72.1%	25.6%
	4割以上6割未満 (n= 26)	0.0%	69.2%	30.8%
	6割以上8割未満 (n= 4)	25.0%	75.0%	0.0%
	8割以上 (n= 3)	0.0%	66.7%	33.3%

ク-2. 結婚支援コンシェルジュの派遣希望(ヒアリング調査)

a. 「希望する」または「検討する」と回答した企業

< 大津地域 >

- ・時代の風潮もあり既婚・未婚を区別することは難しいが、国・地方の発展には結婚・出産は欠かせないため、今後は意識して取組したい。(卸売業・小売業)
- ・社長の友人に結婚相談所の方がいるため、結婚支援に対しての理解あり。(金融業・保険業)

< 湖南地域 >

- ・積極的な活用は検討していない。(宿泊業・飲食サービス業)

< 甲賀地域 >

- ・従業員の男女比率が男性に偏っているため、支援内容が思いつかない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 東近江地域 >

- ・情報交換、助言はありがたい。(製造業)
- ・費用補助があれば企業も動きやすい。(学術研究・専門技術サービス業)
- ・40代、50代の未婚者が相談しやすいため、運営は必要だと考える。(医療・福祉)

< 湖東地域 >

- ・現時点では希望しないが、結婚に関する取組があった場合は希望する。(宿泊業・飲食サービス業)

< 湖西地域 >

- ・支援が必要な社員がおり、業務の閑散期などタイミングが合えば検討したい。(製造業)

b. 「希望しない」と回答した企業

< 大津地域 >

- ・行政の活動は不要だと感じる。(製造業)
- ・特段の必要性を感じない。(医療・福祉)
- ・企業の関与が難しいため、行政の支援は一定必要。(医療・福祉)
- ・マッチングアプリ等の利用者に対する助成金など、婚活の場を作ることも必要だが、それ以外の支援も検討してほしい。(医療・福祉)
- ・企業が取り組めない分、行政の支援は必要。(サービス業(ほかに分類されないもの))
- ・あくまで個人の自由であり、介入する必要はない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

< 湖南地域 >

- ・現時点ではそこまで必要はなく、企業内で取組みしていく方針。(製造業)
- ・派遣されても具体化するような話は無いと思われる。(卸売業・小売業)
- ・必要性は感じていない。(教育・学習支援業)

< 東近江地域 >

- ・結婚支援の必要性を感じない。(農林漁業)
- ・自社には現状ニーズがない。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・現段階では派遣は希望しないが、今後社会が変化していく中で、企業で結婚に関する取組をするとなった場合は検討したい。(宿泊業・飲食サービス業)
- ・まだ企業が支援することでは無いため、希望しない。(サービス業(ほかに分類されないもの))

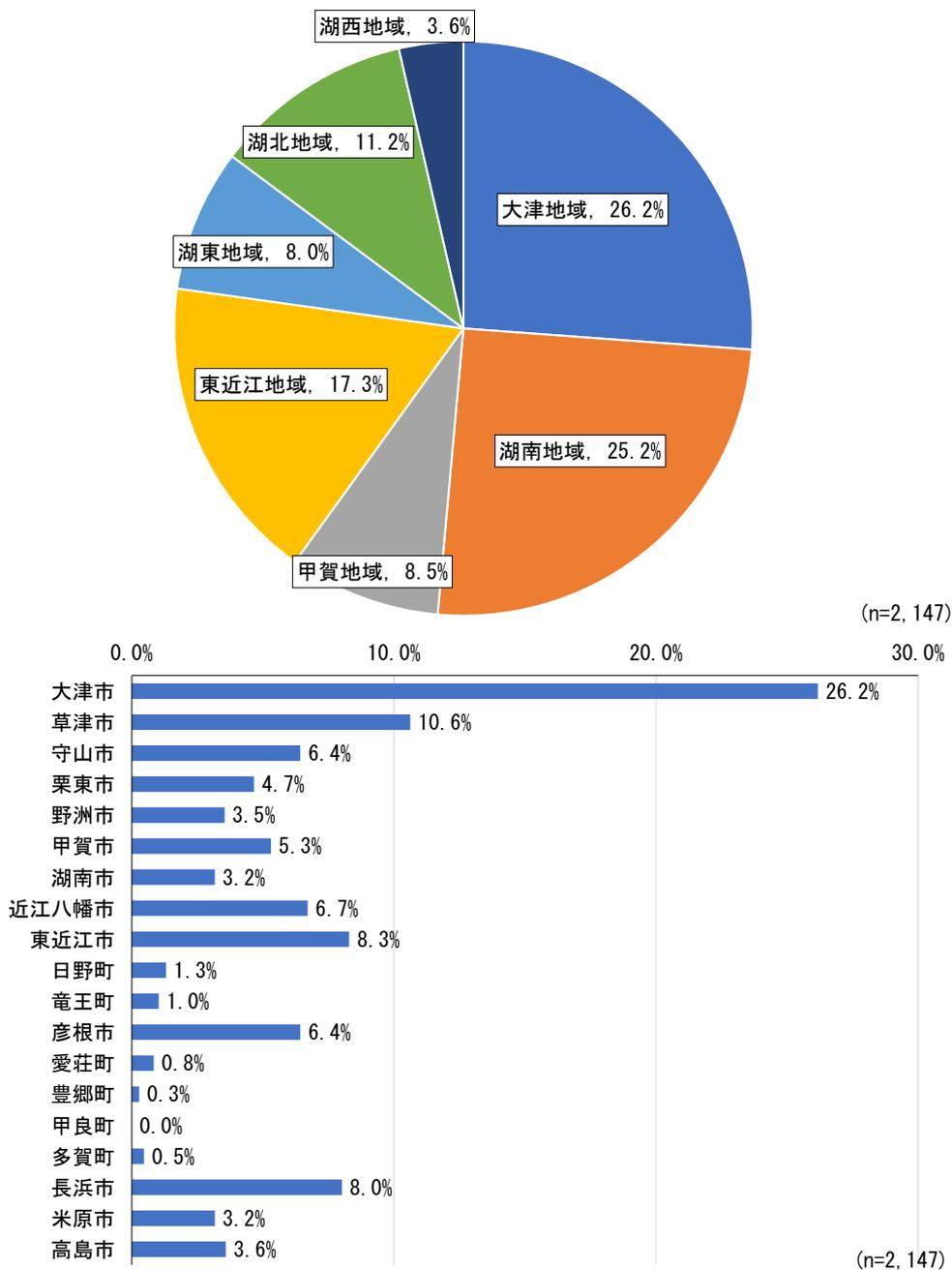
(2) 結婚に関する県民意識調査結果

① 回答者の属性

ア. 居住地

問1 あなたがお住まいの「市・町」をお答えください。								
1. 大津市	4. 栗東市	7. 湖南市	10. 日野町	13. 愛荘町	16. 多賀町	19. 高島市		
2. 草津市	5. 甲賀市	8. 近江八幡市	11. 竜王町	14. 豊郷町	17. 長浜市			
3. 守山市	6. 野洲市	9. 東近江市	12. 彦根市	15. 甲良町	18. 米原市			

- ・「大津地域」が 26.2%、「湖南地域」が 25.2%、「東近江地域」が 17.3%、「湖北地域」が 11.2%、「甲賀地域」が 8.5%、「湖東地域」が 8.0%、「湖西地域」が 3.6%となっている。



イ. 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。

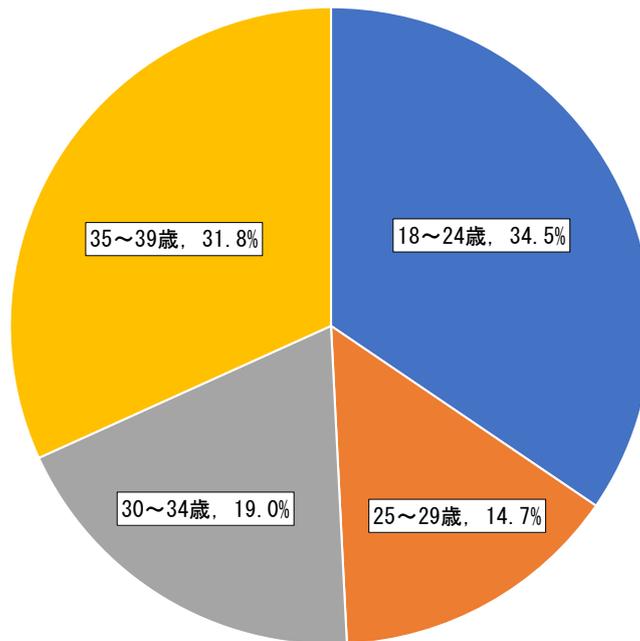
1. 18～24歳

2. 25～29歳

3. 30～34歳

4. 35～39歳

- ・「18～24歳」が34.5%、「35～39歳」が31.8%、「30～34歳」が19.0%、「25～29歳」が14.7%となっている。



(n=2,148)

ウ. 性別

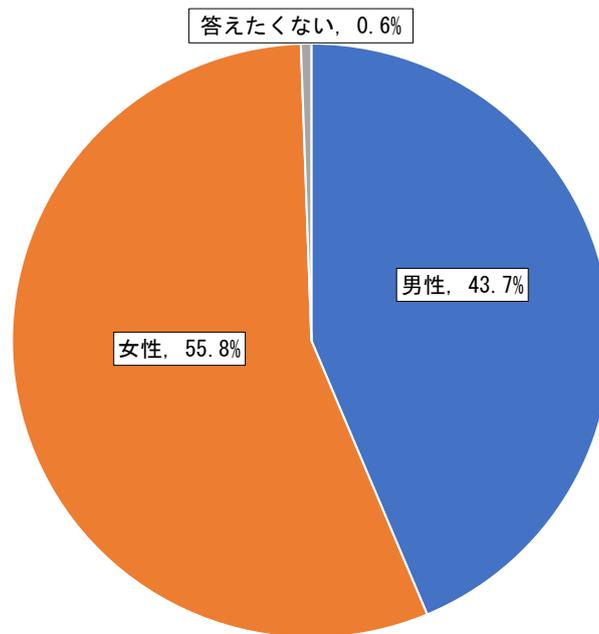
問3 あなたの性別をお答えください。

1. 男性

2. 女性

3. 答えたくない

・「女性」(55.8%)が「男性」(43.7%)を12.1ポイント上回っている。



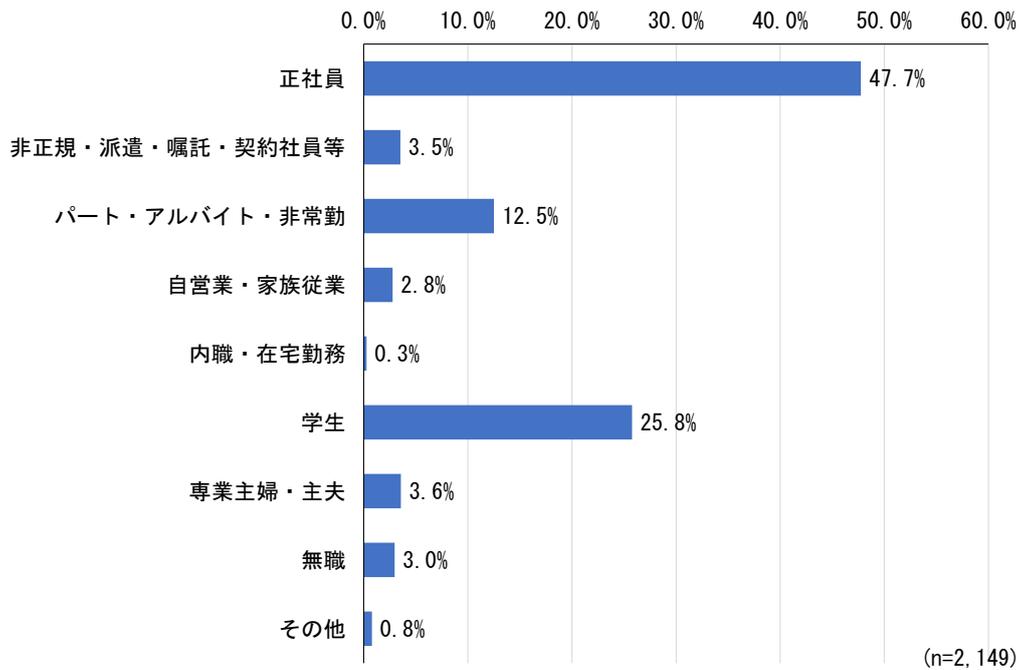
(n=2, 143)

エ. 就労状況

問4 あなたの就労状況についてお答えください。

- | | | |
|--------------------|-------------|------------|
| 1. 正社員 | 4. 自営業・家族従業 | 7. 専業主婦・主夫 |
| 2. 非正規・派遣・嘱託・契約社員等 | 5. 内職・在宅勤務 | 8. 無職 |
| 3. パート・アルバイト・非常勤 | 6. 学生 | 9. その他 |

- ・「正社員」が47.7%で最も高く、次いで「学生」(25.8%)、「パート・アルバイト・非常勤」(12.5%)となっている。
- ・年齢別にみると、「正社員」は「25～29歳」で72.1%だが、年齢が上がるにつれて割合は低下している。逆に「パート・アルバイト・非常勤」や「専業主婦・主夫」などは年齢が上がるにつれて割合が上昇傾向にある。また、「18～24歳」では「学生」が73.5%を占めている。
- ・性別でみると、「正社員」は「男性」(58.5%)が「女性」(39.8%)を18.7ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、25歳以上の「女性」では、年齢が上がるにつれて「正社員」の割合が低下している。



就労状況 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

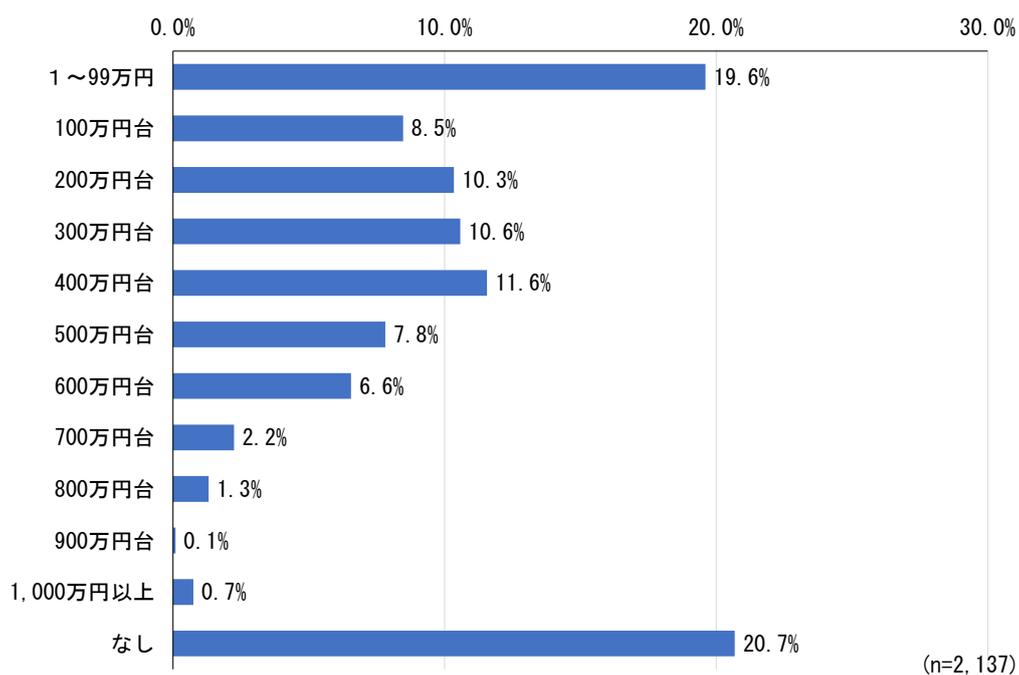
		正社員	非正規・派遣・嘱託・契約社員等	パート・アルバイト・非常勤	自営業・家族従業	内職・在宅勤務	学生	専業主婦・主夫	無職	その他
全体 (n= 2,149)		47.7%	3.5%	12.5%	2.8%	0.3%	25.8%	3.6%	3.0%	0.8%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	15.8%	0.0%	6.9%	0.5%	0.8%	73.5%	0.0%	2.6%	0.0%
	25～29歳 (n= 315)	72.1%	3.8%	14.9%	1.3%	0.0%	1.3%	2.2%	1.6%	2.9%
	30～34歳 (n= 408)	67.6%	6.1%	13.0%	5.6%	0.0%	0.5%	3.4%	3.2%	0.5%
	35～39歳 (n= 683)	59.4%	5.7%	17.3%	4.2%	0.0%	0.3%	8.2%	4.0%	0.9%
性別	男性 (n= 936)	58.5%	1.6%	4.2%	4.3%	0.0%	26.1%	0.0%	4.3%	1.1%
	女性 (n= 1195)	39.8%	5.1%	18.6%	1.5%	0.5%	25.4%	6.4%	2.0%	0.6%
	答えたくない (n= 12)	16.7%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	11.5%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	76.6%	0.0%	4.8%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 137)	80.3%	1.5%	6.6%	2.9%	0.0%	1.5%	0.0%	2.9%	4.4%
	男性・30～34歳 (n= 175)	82.3%	2.3%	3.4%	8.0%	0.0%	1.1%	0.0%	2.9%	0.0%
	男性・35～39歳 (n= 312)	82.7%	2.9%	0.6%	7.1%	0.0%	0.3%	0.0%	5.1%	1.3%
	女性・18～24歳 (n= 420)	19.3%	0.0%	6.4%	0.5%	1.4%	71.4%	0.0%	1.0%	0.0%
	女性・25～29歳 (n= 176)	66.5%	5.7%	20.5%	0.0%	0.0%	1.1%	4.0%	0.6%	1.7%
	女性・30～34歳 (n= 231)	57.1%	9.1%	19.5%	3.9%	0.0%	0.0%	6.1%	3.5%	0.9%
	女性・35～39歳 (n= 367)	39.8%	8.2%	31.1%	1.9%	0.0%	0.3%	15.3%	3.0%	0.5%

オ. 年収

問5 あなたの昨年(2023年)の年収についてお答えください。

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|---------------|
| 1. 1～99万円 | 4. 300万円台 | 7. 600万円台 | 10. 900万円台 |
| 2. 100万円台 | 5. 400万円台 | 8. 700万円台内 | 11. 1,000万円以上 |
| 3. 200万円台 | 6. 500万円台 | 9. 800万円台 | 12. なし |

・「なし」が20.7%で最も高く、次いで「1～99万円」(19.6%)、「400万円台」(11.6%)、「300万円台」(10.6%)、「200万円台」(10.3%)となっている。

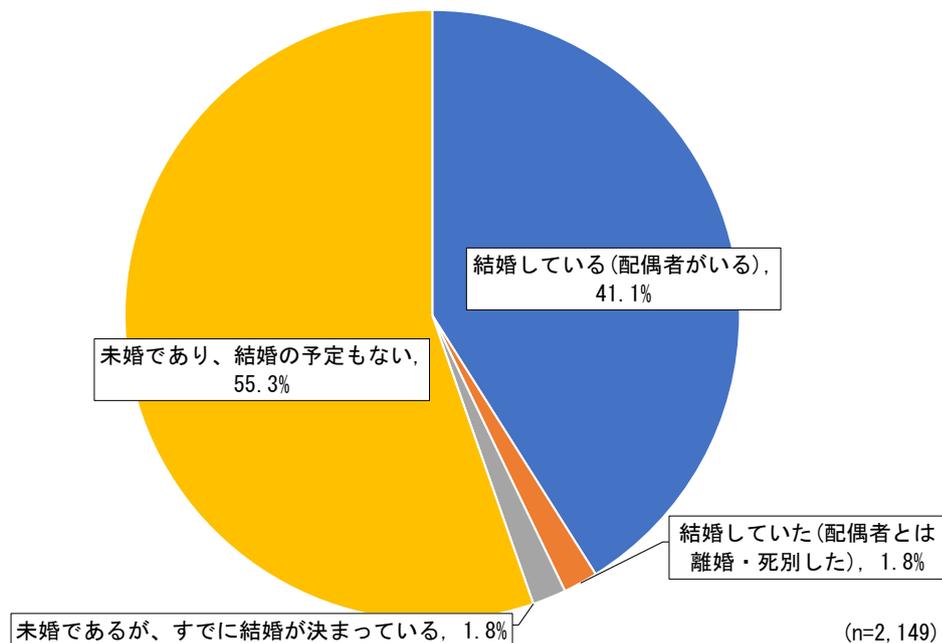


カ. 結婚状況

問6 結婚(事実婚を含む)されていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 結婚している(配偶者がいる) | 3. 未婚であるが、すでに結婚が決まっている |
| 2. 結婚していた(配偶者とは離婚・死別した) | 4. 未婚であり、結婚の予定もない |

- ・「未婚であり、結婚の予定もない」が55.3%で最も高く、次いで「結婚している(配偶者がいる)」(41.1%)。「結婚していた(配偶者とは離婚・死別した)」「未婚であるが、すでに結婚が決まっている」はともに1.8%となっている。
- ・年齢別にみると、「未婚であり、結婚の予定もない」は「18～24歳」では97.8%を占めているが、年齢が上がるにつれて割合は低下し、「35～39歳」では19.5%となっている。逆に「結婚している(配偶者がいる)」は「18～24歳」では0.5%だが、年齢が上がるにつれて割合は上昇し、「35～39歳」では75.8%を占めている。
- ・性別でみると、「未婚であり、結婚の予定もない」は「男性」(58.0%)が「女性」(53.1%)を4.9ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「女性・35～39歳」では「結婚している(配偶者がいる)」が82.6%を占めている。



結婚状況 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		(配偶者がいる)	(配偶者とは離婚・死別した)	未婚であるが、すでに結婚が決まっている	未婚であり、結婚の予定もない
全体 (n= 2,149)		41.1%	1.8%	1.8%	55.3%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	0.5%	0.0%	1.6%	97.8%
	25～29歳 (n= 315)	34.3%	0.6%	5.1%	60.0%
	30～34歳 (n= 408)	62.0%	2.2%	1.5%	34.3%
	35～39歳 (n= 683)	75.8%	4.1%	0.6%	19.5%
性別	男性 (n= 936)	38.8%	1.7%	1.5%	58.0%
	女性 (n= 1195)	43.0%	1.9%	2.0%	53.1%
	答えたくない (n= 12)	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	0.0%	0.0%	0.6%	99.4%
	男性・25～29歳 (n= 137)	27.7%	0.0%	5.8%	66.4%
	男性・30～34歳 (n= 175)	65.1%	2.3%	1.1%	31.4%
	男性・35～39歳 (n= 312)	67.6%	3.8%	0.6%	27.9%
	女性・18～24歳 (n= 420)	0.5%	0.0%	2.4%	97.1%
	女性・25～29歳 (n= 176)	39.8%	1.1%	4.5%	54.5%
	女性・30～34歳 (n= 231)	60.2%	2.2%	1.7%	35.9%
	女性・35～39歳 (n= 367)	82.6%	4.4%	0.5%	12.5%

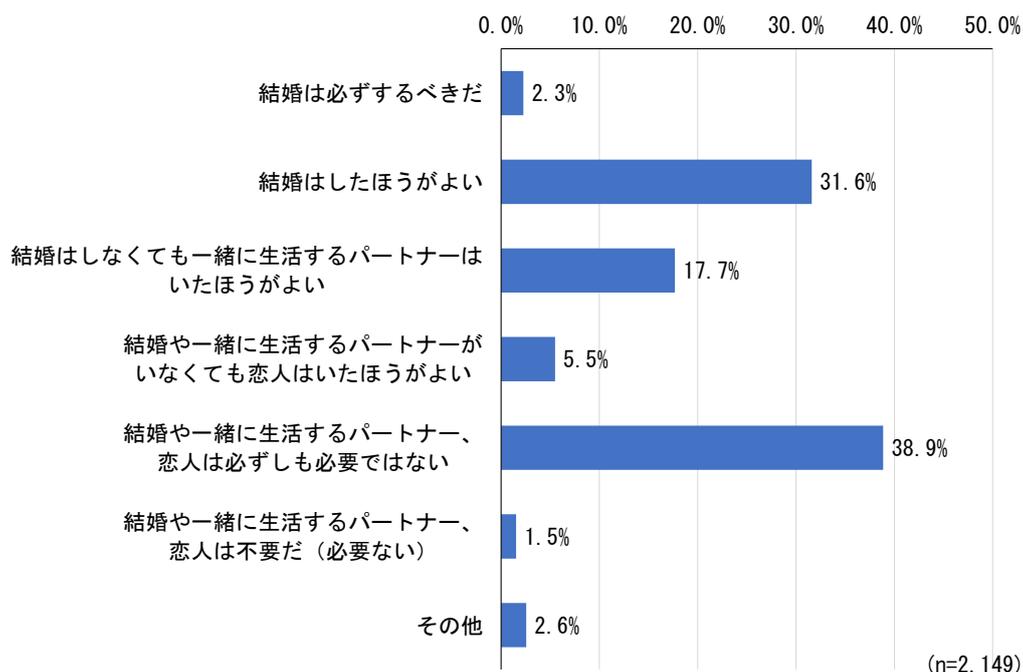
② アンケート結果

ア. 結婚についての考え方

問7 結婚について、あなたの考え方に近いものを1つ選んでください。

1. 結婚は必ずすべきだ
2. 結婚はしたほうがよい
3. 結婚はしなくても一緒に生活するパートナーはいたほうがよい
4. 結婚や一緒に生活するパートナーがいなくても恋人はいたほうがよい
5. 結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない
6. 結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は不要だ(必要ない)
7. その他

- ・「結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない」が 38.9%で最も高く、次いで「結婚はしたほうがよい」(31.6%)、「結婚はしなくても一緒に生活するパートナーはいたほうがよい」(17.7%)となっている。
- ・年齢別にみると、「結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない」は「18～24歳」では 43.8%だが、年齢が上がるにつれて割合は低下し、「35～39歳」では 32.8%となっている。
- ・性別でみると、「男性」では「結婚はしたほうがよい」(39.0%)が最も高いが、「女性」では「結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない」(45.7%)が最も高くなっている。
- ・性別・年齢別にみると、「女性・18～24歳」では「結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない」が 52.9%を占めている。
- ・就労状況別にみると、「自営業・家族従業」「専業主婦・主夫」では「結婚はしたほうがよい」が高く(順に 46.7%、44.2%)、「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」「パート・アルバイト・非常勤」では「結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない」が高くなっている(順に 51.3%、45.0%)。
- ・年収別にみると、「結婚はしたほうがよい」の割合は、年収が上がるにつれて上昇する傾向にある。



結婚についての考え方 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		結婚は必ずすべきだ	結婚はしたほうがよい	結婚はしなくても一緒に生活するパートナーはいたほうがよい	結婚や一緒に生活するパートナーがいなくても恋人はいたほうがよい	結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない	結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は不要だ（必要ない）	その他
全体 (n= 2,149)		2.3%	31.6%	17.7%	5.5%	38.9%	1.5%	2.6%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	2.7%	32.9%	13.6%	3.9%	43.8%	2.6%	0.5%
	25～29歳 (n= 315)	1.9%	27.6%	16.8%	7.9%	40.6%	0.6%	4.4%
	30～34歳 (n= 408)	1.5%	32.6%	16.4%	4.9%	38.7%	1.5%	4.4%
	35～39歳 (n= 683)	2.3%	31.5%	23.3%	6.4%	32.8%	0.9%	2.8%
性別	男性 (n= 936)	3.0%	39.0%	17.3%	5.7%	29.8%	2.1%	3.1%
	女性 (n= 1195)	1.6%	26.1%	17.9%	5.4%	45.7%	1.1%	2.2%
	答えたくない (n= 12)	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	2.6%	42.6%	14.4%	4.2%	31.1%	3.8%	1.3%
	男性・25～29歳 (n= 137)	4.4%	21.9%	23.4%	10.2%	31.4%	1.5%	7.3%
	男性・30～34歳 (n= 175)	3.4%	44.6%	10.9%	4.6%	32.0%	0.0%	4.6%
	男性・35～39歳 (n= 312)	2.6%	39.7%	21.2%	5.8%	26.6%	1.9%	2.2%
	女性・18～24歳 (n= 420)	2.4%	26.0%	13.3%	3.8%	52.9%	1.7%	0.0%
	女性・25～29歳 (n= 176)	0.0%	32.4%	11.9%	6.3%	47.2%	0.0%	2.3%
	女性・30～34歳 (n= 231)	0.0%	23.8%	19.9%	5.2%	44.2%	2.6%	4.3%
	女性・35～39歳 (n= 367)	2.2%	24.8%	24.8%	7.1%	37.9%	0.0%	3.3%

結婚についての考え方 × 【就労状況】【年収】

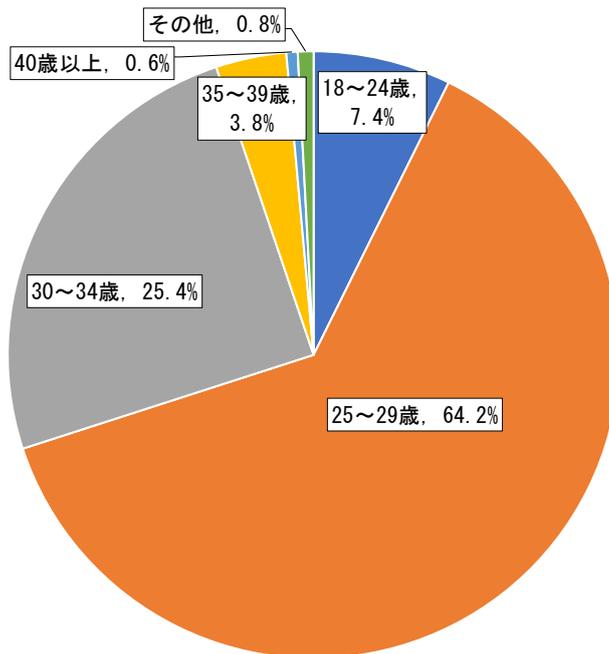
		結婚は必ずすべきだ	結婚はしたほうがよい	結婚はしなくても一緒に生活する パートナ―はいたほうがよい	結婚や一緒に生活するパートナ―が いなくても恋人はいたほうがよい	結婚や一緒に生活するパートナ―、 恋人は必ずしも必要ではない	結婚や一緒に生活するパートナ―、 恋人は不要だ（必要ない）	その他
全体 (n= 2,149)		2.3%	31.6%	17.7%	5.5%	38.9%	1.5%	2.6%
就労状況別	正社員 (n= 1,026)	2.7%	31.1%	18.7%	7.4%	36.3%	1.0%	2.8%
	非正規・派遣・嘱託・ 契約社員等 (n= 76)	0.0%	30.3%	15.8%	2.6%	51.3%	0.0%	0.0%
	パート・アルバイト・ 非常勤 (n= 269)	2.2%	24.2%	20.4%	3.7%	45.0%	1.5%	3.0%
	自営業・家族従業 (n= 60)	6.7%	46.7%	20.0%	6.7%	18.3%	0.0%	1.7%
	内職・在宅勤務 (n= 6)	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
	学生 (n= 554)	2.0%	33.9%	14.8%	2.3%	43.9%	2.0%	1.1%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	0.0%	44.2%	18.2%	5.2%	26.0%	0.0%	6.5%
	無職 (n= 64)	0.0%	28.1%	14.1%	10.9%	40.6%	3.1%	3.1%
	その他 (n= 17)	0.0%	23.5%	11.8%	0.0%	17.6%	23.5%	23.5%
年収別	1～99万円 (n= 419)	2.6%	33.2%	16.7%	3.8%	38.9%	3.3%	1.4%
	100万円台 (n= 181)	3.3%	29.8%	23.8%	2.8%	37.0%	0.0%	3.3%
	200万円台 (n= 221)	0.0%	26.7%	15.4%	5.9%	46.6%	2.7%	2.7%
	300万円台 (n= 226)	1.8%	28.8%	14.2%	5.3%	46.5%	0.0%	3.5%
	400万円台 (n= 247)	3.2%	33.6%	17.8%	8.5%	31.2%	0.8%	4.9%
	500万円台 (n= 167)	2.4%	29.9%	22.8%	9.6%	32.9%	1.2%	1.2%
	600万円台 (n= 140)	2.9%	38.6%	22.9%	4.3%	31.4%	0.0%	0.0%
	700万円台 (n= 48)	16.7%	29.2%	22.9%	4.2%	27.1%	0.0%	0.0%
	800万円台 (n= 28)	0.0%	71.4%	7.1%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	0.0%	37.5%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
	なし (n= 442)	0.9%	28.7%	14.5%	5.7%	45.7%	2.0%	2.5%

イ. 理想の結婚年齢

問8 あなたご自身は、何歳くらいで結婚することが理想的だとお考えですか。
実際にそうであるかは別にして、あなたにとって理想の結婚年齢をお答えください。

【 】歳くらい

- ・「25～29歳」が64.2%で最も高く、次いで「30～34歳」(25.4%)、「18～24歳」(7.4%)となっている。
- ・年齢別にみると、全ての区分で「25～29歳」が最も高くなり、次いで「30～34歳」となっている。「25～29歳」は年齢が上がるにつれて割合が低下しているが、「30～34歳」は年齢が上がるにつれて割合が上昇傾向にある。
- ・性別でみると、「25～29歳」は「女性」(69.8%)が「男性」(57.1%)を12.7ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「男性・35～39歳」では「30～34歳」が最も高くなっているが、それ以外の区分では「25～29歳」が最も高くなっている。
- ・就労状況別にみると、「25～29歳」は「内職・在宅勤務」で100.0%、「学生」で76.8%、「専業主婦・主夫」で71.1%となっている。
- ・年収別にみると、「700万円台以下」では「25～29歳」が最も高くなっているが、「800万円台以上」では「30～34歳」が最も高くなっている。



(n=2, 121)

理想の結婚年齢 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		18～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	その他
全体 (n= 2,121)		7.4%	64.2%	25.4%	3.8%	0.6%	0.8%
年齢別	18～24歳 (n= 732)	11.2%	76.5%	13.4%	1.1%	0.0%	0.0%
	25～29歳 (n= 309)	7.8%	63.4%	28.2%	4.5%	0.0%	1.3%
	30～34歳 (n= 406)	3.2%	60.6%	27.8%	6.9%	1.0%	1.0%
	35～39歳 (n= 672)	5.8%	53.1%	35.9%	4.6%	1.3%	1.5%
性別	男性 (n= 916)	6.1%	57.1%	31.2%	6.7%	1.0%	0.7%
	女性 (n= 1,188)	8.2%	69.8%	21.0%	1.7%	0.3%	1.0%
	答えたくない (n= 10)	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 306)	10.5%	75.2%	15.7%	2.6%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 131)	3.1%	53.4%	38.9%	9.2%	0.0%	0.0%
	男性・30～34歳 (n= 175)	2.9%	58.3%	27.4%	10.3%	0.0%	1.1%
	男性・35～39歳 (n= 304)	4.9%	39.8%	45.7%	7.6%	3.0%	1.3%
	女性・18～24歳 (n= 418)	11.5%	77.5%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性・25～29歳 (n= 176)	11.4%	71.6%	19.3%	1.1%	0.0%	2.3%
	女性・30～34歳 (n= 229)	3.5%	62.9%	27.5%	4.4%	1.7%	0.9%
	女性・35～39歳 (n= 364)	6.0%	64.3%	28.0%	2.2%	0.0%	1.6%

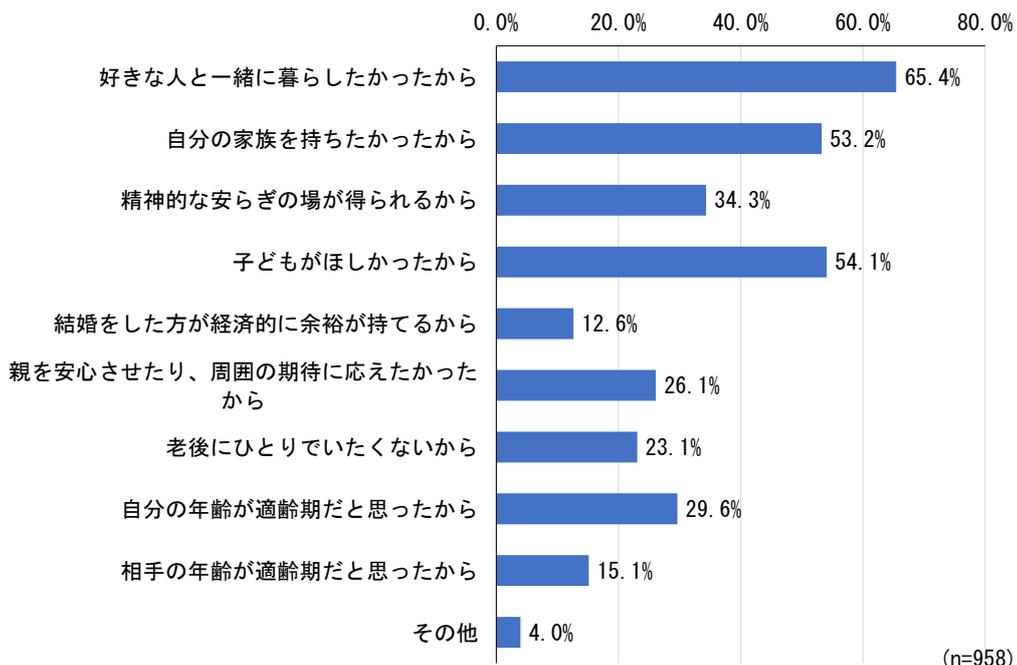
理想の結婚年齢 × 【就労状況】【年収】

		18～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40歳以上	その他
全体 (n= 2,121)		7.4%	64.2%	25.4%	3.8%	0.6%	0.8%
就労状況別	正社員 (n= 1,020)	4.9%	60.0%	31.6%	4.4%	0.6%	1.2%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 74)	5.4%	60.8%	14.9%	13.5%	2.7%	2.7%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 267)	11.2%	63.3%	24.7%	2.2%	0.0%	0.7%
	自営業・家族従業 (n= 56)	7.1%	48.2%	35.7%	5.4%	3.6%	0.0%
	内職・在宅勤務 (n= 6)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 548)	10.2%	76.8%	13.9%	1.8%	0.2%	0.0%
	専業主婦・主夫 (n= 76)	9.2%	71.1%	19.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 62)	9.7%	38.7%	37.1%	8.1%	3.2%	3.2%
	その他 (n= 11)	9.1%	18.2%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%
年収別	1～99万円 (n= 409)	12.0%	70.4%	18.1%	1.0%	0.0%	0.0%
	100万円台 (n= 179)	11.2%	69.8%	17.9%	2.2%	0.0%	1.1%
	200万円台 (n= 219)	7.3%	70.8%	19.2%	3.2%	1.8%	0.9%
	300万円台 (n= 226)	5.3%	55.8%	34.1%	6.2%	0.4%	2.7%
	400万円台 (n= 243)	3.7%	61.7%	30.0%	4.1%	1.2%	0.8%
	500万円台 (n= 165)	1.8%	53.3%	38.8%	4.8%	1.2%	1.2%
	600万円台 (n= 140)	2.9%	56.4%	35.7%	5.0%	0.0%	0.0%
	700万円台 (n= 48)	0.0%	50.0%	35.4%	12.5%	2.1%	0.0%
	800万円台 (n= 28)	14.3%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	12.5%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	12.5%
	なし (n= 435)	9.0%	70.1%	18.9%	3.9%	0.5%	0.5%

ウ. 結婚することを決めた理由

問9 (問6で「1. 結婚している(配偶者がいる)」「2. 結婚していた(配偶者とは離婚・死別した)」「3. 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」と回答された方のみ) あなたが結婚することを決めた理由について、あてはまるものをすべて選んでください。	
1. 好きな人と一緒に暮らしたかったから	6. 親を安心させたり、周囲の期待に応えたかったから
2. 自分の家族を持ちたかったから	7. 老後にひとりでいたくないから
3. 精神的な安らぎの場が得られるから	8. 自分の年齢が適齢期だと思ったから
4. 子どもがほしかったから	9. 相手の年齢が適齢期だと思ったから
5. 結婚をした方が経済的に余裕が持てるから	10. その他

- ・「好きな人と一緒に暮らしたかったから」が65.4%で最も高く、次いで「子どもがほしかったから」(54.1%)、「自分の家族を持ちたかったから」(53.2%)となっている。
- ・年齢別にみると、「25～29歳」では「好きな人と一緒に暮らしたかったから」が73.0%、「30～34歳」では「自分の家族を持ちたかったから」が63.1%となっている。
- ・性別でみると、「子どもがほしかったから」は「女性」(61.3%)が「男性」(44.5%)を16.8ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「好きな人と一緒に暮らしたかったから」は「女性・18～24歳」で83.3%、「男性・25～29歳」で80.4%となっている。また、「子どもがほしかったから」は「女性・30～34歳」で64.2%、「女性・35～39歳」で63.6%、「自分の家族を持ちたかったから」は「女性・30～34歳」で67.6%となっている。
- ・就労状況別にみると、「好きな人と一緒に暮らしたかったから」は「自営業・家族従業」で75.6%、「無職」で75.0%、「専業主婦・主夫」で74.0%となっている。
- ・年収別にみると、「100万円台」では「子どもがほしかったから」が最も高くなっているが、それ以外の区分では「好きな人と一緒に暮らしたかったから」が最も高くなっている。



結婚することを決めた理由 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		好きな人と一緒に暮らしたかったから	自分の家族を持ちたかったから	精神的な安らぎの場が得られるから	子どもがほしかったから	結婚をした方が経済的に余裕が持てるから	親を安心させたり、周囲の期待に応えたかったから	老後にひとりでいたくないから	自分の年齢が適齢期だと思ったから	相手の年齢が適齢期だと思ったから	その他	
全体	(n= 958)	65.4%	53.2%	34.3%	54.1%	12.6%	26.1%	23.1%	29.6%	15.1%	4.0%	
年齢別	18～24歳	(n= 16)	62.5%	43.8%	31.3%	31.3%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	25～29歳	(n= 126)	73.0%	40.5%	29.4%	49.2%	14.3%	12.7%	11.9%	20.6%	14.3%	3.2%
	30～34歳	(n= 268)	61.9%	63.1%	36.9%	54.5%	13.8%	26.9%	27.2%	37.3%	18.3%	5.2%
	35～39歳	(n= 548)	65.5%	51.6%	34.3%	55.7%	12.0%	29.6%	23.9%	28.5%	13.9%	3.6%
性別	男性	(n= 391)	69.3%	50.9%	31.5%	44.5%	5.4%	23.8%	17.4%	22.5%	19.7%	2.0%
	女性	(n= 561)	63.5%	55.1%	36.4%	61.3%	17.8%	27.6%	27.3%	34.9%	12.1%	5.0%
	答えたくない	(n= 4)	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳	(n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳	(n= 46)	80.4%	37.0%	32.6%	47.8%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	17.4%	0.0%
	男性・30～34歳	(n= 120)	59.2%	57.5%	30.8%	42.5%	7.5%	25.0%	18.3%	32.5%	22.5%	3.3%
	男性・35～39歳	(n= 223)	73.1%	50.7%	30.9%	45.3%	4.5%	27.4%	19.7%	21.1%	18.8%	1.8%
	女性・18～24歳	(n= 12)	83.3%	41.7%	25.0%	41.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%
	女性・25～29歳	(n= 80)	68.8%	42.5%	27.5%	50.0%	20.0%	17.5%	16.3%	30.0%	12.5%	5.0%
	女性・30～34歳	(n= 148)	64.2%	67.6%	41.9%	64.2%	18.9%	28.4%	34.5%	41.2%	14.9%	6.8%
女性・35～39歳	(n= 321)	61.1%	53.0%	36.4%	63.6%	17.4%	30.8%	27.1%	34.0%	10.6%	4.4%	

結婚することを決めた理由 × 【就労状況】【年収】

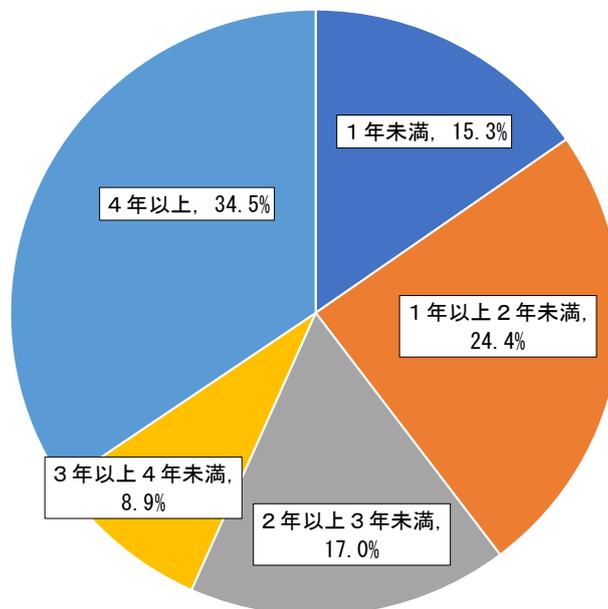
		好きな人と一緒に暮らしたかったから	自分の家族を持ちたかったから	精神的な安らぎの場が得られるから	子どもがほしかったから	結婚をした方が経済的に余裕が持てるから	親を安心させたり、周囲の期待に応えたかったから	老後にひとりで行いたくないから	自分の年齢が適齢期だと思ったから	相手の年齢が適齢期だと思ったから	その他	
全体	(n= 958)	65.4%	53.2%	34.3%	54.1%	12.6%	26.1%	23.1%	29.6%	15.1%	4.0%	
就労状況別	正社員	(n= 612)	66.5%	52.5%	33.7%	51.3%	9.5%	25.0%	21.9%	29.1%	18.1%	3.3%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等	(n= 45)	55.6%	57.8%	31.1%	66.7%	13.3%	26.7%	13.3%	44.4%	8.9%	4.4%
	パート・アルバイト・非常勤	(n= 167)	57.5%	50.9%	34.7%	59.3%	20.4%	27.5%	25.7%	26.9%	12.0%	8.4%
	自営業・家族従業	(n= 41)	75.6%	61.0%	36.6%	41.5%	17.1%	22.0%	22.0%	24.4%	4.9%	4.9%
	内職・在宅勤務	(n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学生	(n= 4)	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専業主婦・主夫	(n= 77)	74.0%	59.7%	39.0%	64.9%	18.2%	31.2%	32.5%	35.1%	10.4%	0.0%
	無職	(n= 8)	75.0%	75.0%	25.0%	75.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	その他	(n= 2)	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
年収別	1～99万円	(n= 79)	63.3%	55.7%	32.9%	49.4%	16.5%	25.3%	20.3%	17.7%	7.6%	7.6%
	100万円台	(n= 90)	58.9%	57.8%	41.1%	60.0%	21.1%	33.3%	26.7%	31.1%	17.8%	6.7%
	200万円台	(n= 105)	71.4%	59.0%	40.0%	68.6%	14.3%	25.7%	21.9%	38.1%	7.6%	7.6%
	300万円台	(n= 93)	60.2%	46.2%	33.3%	54.8%	18.3%	28.0%	29.0%	36.6%	10.8%	6.5%
	400万円台	(n= 159)	68.6%	49.1%	33.3%	49.1%	10.7%	15.1%	15.1%	22.0%	17.0%	2.5%
	500万円台	(n= 116)	65.5%	55.2%	29.3%	51.7%	3.4%	27.6%	23.3%	20.7%	22.4%	1.7%
	600万円台	(n= 120)	60.8%	53.3%	27.5%	45.8%	3.3%	26.7%	20.0%	33.3%	18.3%	5.0%
	700万円台	(n= 41)	73.2%	61.0%	34.1%	46.3%	4.9%	34.1%	34.1%	22.0%	24.4%	0.0%
	800万円台	(n= 24)	66.7%	50.0%	33.3%	33.3%	0.0%	25.0%	0.0%	41.7%	25.0%	0.0%
	900万円台	(n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上	(n= 16)	87.5%	37.5%	62.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%
	なし	(n= 105)	65.7%	51.4%	37.1%	66.7%	22.9%	35.2%	36.2%	40.0%	11.4%	0.0%

エ. 結婚相手との出会いから結婚までの期間

問10 (問6で「1. 結婚している(配偶者がいる)」「2. 結婚していた(配偶者とは離婚・死別した)」「3. 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」と回答された方のみ)
あなたご自身の、結婚相手との出会いから結婚までの期間について、あてはまるものを1つ選択してください。

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1. 1年未満 | 3. 2年以上3年未満 | 5. 4年以上 |
| 2. 1年以上2年未満 | 4. 3年以上4年未満 | |

- ・「4年以上」が34.5%で最も高く、次いで「1年以上2年未満」(24.4%)、「2年以上3年未満」(17.0%)、「1年未満」(15.3%)、「3年以上4年未満」(8.9%)となっている。
- ・年齢別にみると、「18～24歳」では「2年以上3年未満」が37.5%で最も高くなっているが、それ以外の区分では「4年以上」が最も高くなっている。
- ・性別でみると、「1年以上2年未満」は「男性」(26.5%)が「女性」(23.2%)を3.3ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「4年以上」は「男性・30～34歳」で37.5%、「女性・35～39歳」で36.4%、「女性・25～29歳」で36.3%となっている。
- ・就労状況別にみると、「4年以上」は「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で48.9%、「専業主婦・主夫」で45.5%、「自営業・家族従業」で43.9%となっている。
- ・年収別にみると、「600万円台」では「2年以上3年未満」、「700万円台」では「1年以上2年未満」が最も高くなっているが、それ以外の区分では「4年以上」が最も高くなっている。



(n=960)

結婚相手との出会いから結婚までの期間 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上
全体 (n= 960)		15.3%	24.4%	17.0%	8.9%	34.5%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%
	25～29歳 (n= 126)	8.7%	19.0%	31.0%	6.3%	34.9%
	30～34歳 (n= 268)	17.2%	25.4%	12.7%	9.3%	35.4%
	35～39歳 (n= 550)	15.6%	25.5%	15.3%	9.1%	34.5%
性別	男性 (n= 393)	14.2%	26.5%	17.3%	8.1%	33.8%
	女性 (n= 561)	15.2%	23.2%	16.9%	9.4%	35.3%
	答えたくない (n= 4)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	15.2%	21.7%	26.1%	4.3%	32.6%
	男性・30～34歳 (n= 120)	13.3%	27.5%	15.0%	6.7%	37.5%
	男性・35～39歳 (n= 225)	14.7%	27.1%	16.0%	9.8%	32.4%
	女性・18～24歳 (n= 12)	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	5.0%	17.5%	33.8%	7.5%	36.3%
	女性・30～34歳 (n= 148)	20.3%	23.6%	10.8%	11.5%	33.8%
	女性・35～39歳 (n= 321)	15.3%	24.6%	15.0%	8.7%	36.4%

結婚相手との出会いから結婚までの期間 × 【就労状況】【年収】

		1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上
全体 (n= 960)		15.3%	24.4%	17.0%	8.9%	34.5%
就労状況別	正社員 (n= 614)	16.3%	22.5%	17.9%	9.9%	33.4%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 45)	8.9%	33.3%	4.4%	4.4%	48.9%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	15.6%	28.7%	16.8%	10.2%	28.7%
	自営業・家族従業 (n= 41)	9.8%	26.8%	19.5%	0.0%	43.9%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	14.3%	20.8%	15.6%	3.9%	45.5%
	無職 (n= 8)	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%
	その他 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年収別	1～99万円 (n= 79)	10.1%	35.4%	13.9%	5.1%	35.4%
	100万円台 (n= 90)	15.6%	20.0%	21.1%	6.7%	36.7%
	200万円台 (n= 105)	11.4%	21.0%	16.2%	9.5%	41.9%
	300万円台 (n= 93)	19.4%	29.0%	12.9%	6.5%	32.3%
	400万円台 (n= 159)	20.8%	22.6%	15.1%	12.6%	28.9%
	500万円台 (n= 118)	15.3%	23.7%	16.9%	8.5%	35.6%
	600万円台 (n= 120)	15.8%	23.3%	28.3%	8.3%	24.2%
	700万円台 (n= 41)	4.9%	31.7%	19.5%	19.5%	24.4%
	800万円台 (n= 24)	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	58.3%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	62.5%
	なし (n= 105)	14.3%	24.8%	15.2%	6.7%	39.0%

オ. 結婚相手と知り合ったきっかけ

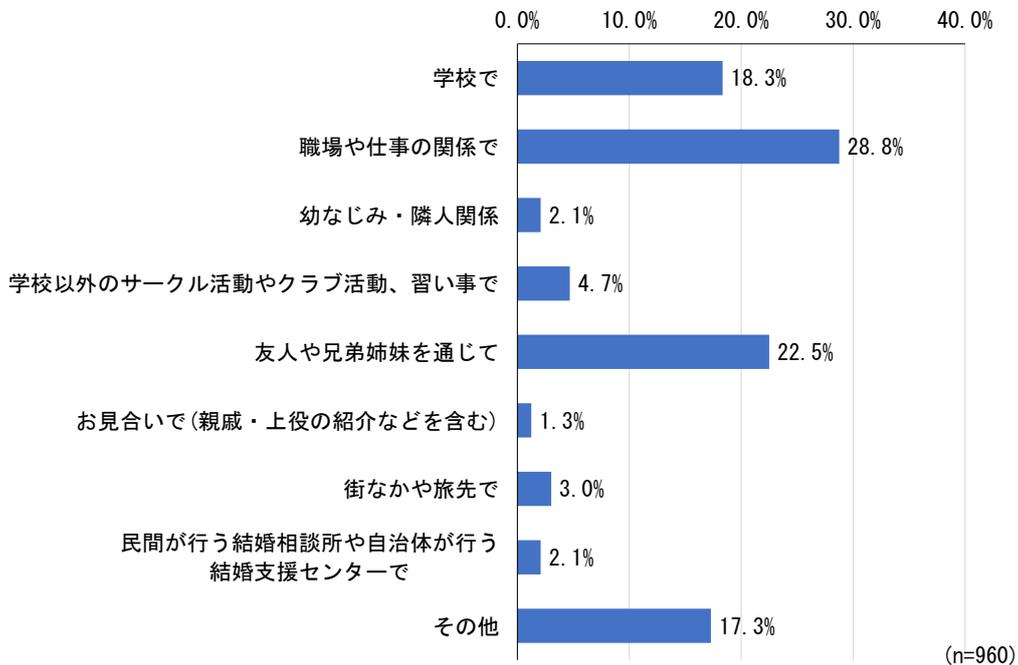
問 11 (問 6 で「1. 結婚している(配偶者がいる)」「2. 結婚していた(配偶者とは離婚・死別した)」「3. 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」と回答された方のみ)

あなたはどのようなきっかけで結婚相手と知り合いましたか。

あてはまるものを 1つ 選択してください。

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 学校で | 6. お見合いで(親戚・上役の紹介などを含む) |
| 2. 職場や仕事の関係で | 7. 街なかや旅先で |
| 3. 幼なじみ・隣人関係 | 8. 民間が行う結婚相談所や自治体が行う結婚支援センターで |
| 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で | 9. その他 |
| 5. 友人や兄弟姉妹を通じて | |

- ・「職場や仕事の関係で」が 28.8% で最も高く、次いで「友人や兄弟姉妹を通じて」(22.5%)、「学校で」(18.3%)となっている。
- ・年齢別にみると、「18～24 歳」では「学校で」が 43.8% で最も高くなっているが、それ以外の区分では「職場や仕事の関係で」が最も高くなっている。
- ・性別でみると、「友人や兄弟姉妹を通じて」は「女性」(23.9%)が「男性」(20.9%)を 3.0 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「学校で」は「女性・18～24 歳」で 41.7%、「職場や仕事の関係で」は「男性・25～29 歳」で 41.3% となっている。



結婚相手と知り合ったきっかけ × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

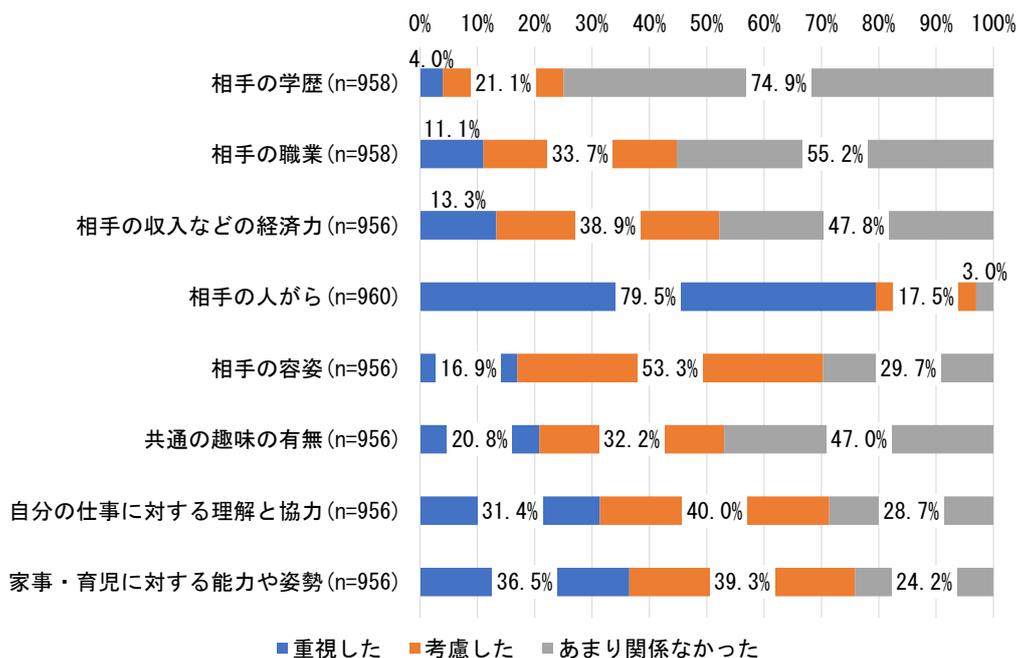
		学校で	職場や仕事の関係で	幼なじみ・隣人関係	学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で	友人や兄弟姉妹を通じて	お見合いで（親戚・上役の紹介などを含む）	街なかや旅先で	民間が行う結婚相談所や自治体が行う結婚支援センターで	その他
全体 (n= 960)		18.3%	28.8%	2.1%	4.7%	22.5%	1.3%	3.0%	2.1%	17.3%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	43.8%	25.0%	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	25～29歳 (n= 126)	22.2%	27.8%	5.6%	3.2%	12.7%	0.0%	7.9%	0.0%	20.6%
	30～34歳 (n= 268)	14.2%	28.7%	2.6%	4.1%	21.3%	2.2%	3.0%	3.0%	20.9%
	35～39歳 (n= 550)	18.7%	29.1%	1.1%	5.5%	25.5%	1.1%	2.0%	2.2%	14.9%
性別	男性 (n= 393)	18.3%	27.7%	2.3%	6.1%	20.9%	0.5%	3.6%	1.5%	19.1%
	女性 (n= 561)	18.2%	29.4%	2.0%	3.7%	23.9%	1.8%	2.7%	2.1%	16.2%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	10.9%	41.3%	8.7%	0.0%	13.0%	0.0%	4.3%	0.0%	21.7%
	男性・30～34歳 (n= 120)	17.5%	29.2%	0.8%	6.7%	20.0%	1.7%	5.0%	1.7%	17.5%
	男性・35～39歳 (n= 225)	20.4%	23.6%	1.8%	7.1%	23.1%	0.0%	2.7%	1.8%	19.6%
	女性・18～24歳 (n= 12)	41.7%	16.7%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	28.8%	20.0%	3.8%	5.0%	12.5%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%
	女性・30～34歳 (n= 148)	11.5%	28.4%	4.1%	2.0%	22.3%	2.7%	1.4%	4.1%	23.6%
	女性・35～39歳 (n= 321)	17.8%	32.7%	0.6%	4.4%	27.4%	1.9%	1.6%	1.9%	11.8%

カ. 結婚相手を決めるときに重視した項目

問 12 (問 6 で「1. 結婚している(配偶者がいる)」「2. 結婚していた(配偶者とは離婚・死別した)」「3. 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」と回答された方のみ)
 あなたが結婚相手を決めるとき、次の a から h の項目についてどれくらい重視しましたか。
 各々の項目について、①～③から 1 つ選んでください。

	重視した	考慮した	あまり関係なかった
a. 相手の学歴	1	2	3
b. 相手の職業	1	2	3
c. 相手の収入などの経済力	1	2	3
d. 相手の人から	1	2	3
e. 相手の容姿	1	2	3
f. 共通の趣味の有無	1	2	3
g. 自分の仕事に対する理解と協力	1	2	3
h. 家事・育児に対する能力や姿勢	1	2	3

- ・「重視した」は、「相手の人から」(79.5%)が突出して高く、次いで「家事・育児に対する能力や姿勢」(36.5%)、「自分の仕事に対する理解と協力」(31.4%)となっている。



a. 相手の学歴

- ・年齢別にみると、「重視した」は「18～24歳」で12.5%となっている。
- ・性別でみると、「考慮した」は「女性」(29.7%)が「男性」(8.7%)を21.0ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」は「女性・18～24歳」で16.7%、「考慮した」は「女性・30～34歳」で39.9%、「女性・35～39歳」で26.0%となっている。
- ・就労状況別にみると、「考慮した」は「専業主婦・主夫」で26.0%、「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で25.6%、「学生」で25.0%となっている。
- ・年収別にみると、「重視した」は「700万円台」で14.6%となっている。

相手の学歴 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 958)		4.0%	21.1%	74.9%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	12.5%	12.5%	75.0%
	25～29歳 (n= 126)	4.0%	20.6%	75.4%
	30～34歳 (n= 268)	3.4%	25.7%	70.9%
	35～39歳 (n= 548)	4.0%	19.2%	76.8%
性別	男性 (n= 393)	1.0%	8.7%	90.3%
	女性 (n= 559)	6.1%	29.7%	64.2%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	50.0%	50.0%

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 958)		4.0%	21.1%	74.9%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	0.0%	8.7%	91.3%
	男性・30～34歳 (n= 120)	0.0%	8.3%	91.7%
	男性・35～39歳 (n= 225)	1.8%	8.9%	89.3%
	女性・18～24歳 (n= 12)	16.7%	16.7%	66.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	6.3%	27.5%	66.3%
	女性・30～34歳 (n= 148)	6.1%	39.9%	54.1%
	女性・35～39歳 (n= 319)	5.6%	26.0%	68.3%

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 958)		4.0%	21.1%	74.9%
就労状況別	正社員 (n= 614)	4.4%	20.8%	74.8%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 43)	4.7%	25.6%	69.8%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	3.6%	22.8%	73.7%
	自営業・家族従業 (n= 41)	0.0%	9.8%	90.2%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	学生 (n= 4)	0.0%	25.0%	75.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	3.9%	26.0%	70.1%
	無職 (n= 8)	0.0%	0.0%	100.0%
	その他 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 958)		4.0%	21.1%	74.9%
年収別	1～99万円 (n= 79)	0.0%	29.1%	70.9%
	100万円台 (n= 90)	6.7%	13.3%	80.0%
	200万円台 (n= 103)	6.8%	22.3%	70.9%
	300万円台 (n= 93)	4.3%	32.3%	63.4%
	400万円台 (n= 159)	2.5%	25.2%	72.3%
	500万円台 (n= 118)	1.7%	11.9%	86.4%
	600万円台 (n= 120)	3.3%	18.3%	78.3%
	700万円台 (n= 41)	14.6%	12.2%	73.2%
	800万円台 (n= 24)	0.0%	8.3%	91.7%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	0.0%	25.0%	75.0%
	なし (n= 105)	4.8%	25.7%	69.5%

b. 相手の職業

- ・年齢別にみると、全ての区分で「あまり関係なかった」が最も高くなっている。また、「18～24歳」では「重視した」が25.0%となっている。
- ・性別でみると、「考慮した」は「女性」(43.1%)が「男性」(20.4%)を22.7ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」と「考慮した」は「30歳以上の女性」で高い傾向にある。
- ・就労状況別にみると、「考慮した」は「専業主婦・主夫」で44.2%、「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で41.9%、「パート・アルバイト・非常勤」で41.3%となっている。
- ・年収別にみると、「考慮した」は「1～99万円」で46.8%、「なし」で44.8%となっている。

相手の職業 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまり関係なかった
全体 (n= 958)		11.1%	33.7%	55.2%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	25.0%	25.0%	50.0%
	25～29歳 (n= 126)	11.9%	27.8%	60.3%
	30～34歳 (n= 268)	12.3%	32.8%	54.9%
	35～39歳 (n= 548)	9.9%	35.8%	54.4%
性別	男性 (n= 393)	2.5%	20.4%	77.1%
	女性 (n= 559)	17.2%	43.1%	39.7%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	50.0%	50.0%

		重視した	考慮した	あまり関係なかった
全体 (n= 958)		11.1%	33.7%	55.2%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	0.0%	23.9%	76.1%
	男性・30～34歳 (n= 120)	0.0%	23.3%	76.7%
	男性・35～39歳 (n= 225)	4.4%	18.2%	77.3%
	女性・18～24歳 (n= 12)	33.3%	33.3%	33.3%
	女性・25～29歳 (n= 80)	18.8%	30.0%	51.3%
	女性・30～34歳 (n= 148)	22.3%	40.5%	37.2%
	女性・35～39歳 (n= 319)	13.8%	48.0%	38.2%

		重視した	考慮した	あまり関係なかった
全体 (n= 958)		11.1%	33.7%	55.2%
就労状況別	正社員 (n= 614)	11.6%	31.1%	57.3%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 43)	14.0%	41.9%	44.2%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	9.6%	41.3%	49.1%
	自営業・家族従業 (n= 41)	0.0%	14.6%	85.4%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	0.0%	25.0%	75.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	14.3%	44.2%	41.6%
	無職 (n= 8)	0.0%	25.0%	75.0%
	その他 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%

		重視した	考慮した	あまり関係なかった
全体 (n= 958)		11.1%	33.7%	55.2%
年収別	1～99万円 (n= 79)	10.1%	46.8%	43.0%
	100万円台 (n= 90)	13.3%	42.2%	44.4%
	200万円台 (n= 103)	8.7%	38.8%	52.4%
	300万円台 (n= 93)	17.2%	32.3%	50.5%
	400万円台 (n= 159)	15.1%	28.9%	56.0%
	500万円台 (n= 118)	10.2%	23.7%	66.1%
	600万円台 (n= 120)	6.7%	30.0%	63.3%
	700万円台 (n= 41)	9.8%	31.7%	58.5%
	800万円台 (n= 24)	0.0%	8.3%	91.7%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	12.5%	25.0%	62.5%
	なし (n= 105)	10.5%	44.8%	44.8%

c. 相手の収入などの経済力

- ・年齢別にみると、「考慮した」は「18～24歳」で68.8%となっている。
- ・性別でみると、「考慮した」は「女性」(52.2%)が「男性」(19.9%)を32.3ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「考慮した」は「女性・18～24歳」で75.0%、「女性・35～39歳」で55.5%、「女性・30～34歳」で51.4%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視した」は「専業主婦・主夫」で24.7%、「考慮した」は「パート・アルバイト・非常勤」で52.7%、「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で48.8%となっている。
- ・年収別にみると、「考慮した」は「200万円台以下」で高い傾向にある。

相手の収入などの経済力 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまり なかった 関係
全体 (n= 956)		13.3%	38.9%	47.8%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	12.5%	68.8%	18.8%
	25～29歳 (n= 124)	13.7%	33.9%	52.4%
	30～34歳 (n= 268)	14.2%	37.7%	48.1%
	35～39歳 (n= 548)	12.8%	39.8%	47.4%
性別	男性 (n= 391)	3.3%	19.9%	76.7%
	女性 (n= 559)	20.4%	52.2%	27.4%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	50.0%	50.0%

		重視した	考慮した	あまり なかった 関係
全体 (n= 956)		13.3%	38.9%	47.8%
性別・ 年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 44)	0.0%	27.3%	72.7%
	男性・30～34歳 (n= 120)	2.5%	20.8%	76.7%
	男性・35～39歳 (n= 225)	4.4%	17.3%	78.2%
	女性・18～24歳 (n= 12)	16.7%	75.0%	8.3%
	女性・25～29歳 (n= 80)	21.3%	37.5%	41.3%
	女性・30～34歳 (n= 148)	23.6%	51.4%	25.0%
	女性・35～39歳 (n= 319)	18.8%	55.5%	25.7%

		重視した	考慮した	あまり なかった 関係
全体 (n= 956)		13.3%	38.9%	47.8%
就労 状況別	正社員 (n= 614)	11.2%	34.7%	54.1%
	非正規・派遣・嘱託・ 契約社員等 (n= 43)	18.6%	48.8%	32.6%
	パート・アルバイト・ 非常勤 (n= 167)	16.8%	52.7%	30.5%
	自営業・家族従業 (n= 39)	5.1%	15.4%	79.5%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	25.0%	50.0%	25.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	24.7%	46.8%	28.6%
	無職 (n= 8)	0.0%	25.0%	75.0%
その他 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	

		重視した	考慮した	あまり なかった 関係
全体 (n= 956)		13.3%	38.9%	47.8%
年収 別	1～99万円 (n= 79)	16.5%	53.2%	30.4%
	100万円台 (n= 90)	17.8%	51.1%	31.1%
	200万円台 (n= 103)	14.6%	60.2%	25.2%
	300万円台 (n= 93)	18.3%	39.8%	41.9%
	400万円台 (n= 157)	10.8%	40.8%	48.4%
	500万円台 (n= 118)	8.5%	21.2%	70.3%
	600万円台 (n= 120)	10.0%	25.0%	65.0%
	700万円台 (n= 41)	9.8%	26.8%	63.4%
	800万円台 (n= 24)	0.0%	16.7%	83.3%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	12.5%	0.0%	87.5%
なし (n= 105)	20.0%	46.7%	33.3%	

d. 相手の人から

- ・年齢別にみると、「重視した」は「25～29歳」で88.1%、「18～24歳」で87.5%となっている。
- ・性別でみると、「重視した」は「女性」（82.2%）が「男性」（76.3%）を5.9ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」は「女性・18～24歳」で100.0%、「女性・25～29歳」で93.8%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視した」は「専業主婦・主夫」で84.4%、「正社員」で81.4%となっている。
- ・年収別にみると、「800万円台」では「重視した」が66.7%となり、他の区分よりも低くなっている。

相手の人から × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 960)		79.5%	17.5%	3.0%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	87.5%	0.0%	12.5%
	25～29歳 (n= 126)	88.1%	7.1%	4.8%
	30～34歳 (n= 268)	81.7%	15.7%	2.6%
	35～39歳 (n= 550)	76.2%	21.3%	2.5%
性別	男性 (n= 393)	76.3%	19.8%	3.8%
	女性 (n= 561)	82.2%	15.7%	2.1%
	答えたくない (n= 4)	50.0%	50.0%	0.0%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 960)		79.5%	17.5%	3.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	78.3%	13.0%	8.7%
	男性・30～34歳 (n= 120)	80.0%	19.2%	0.8%
	男性・35～39歳 (n= 225)	73.8%	21.8%	4.4%
	女性・18～24歳 (n= 12)	100.0%	0.0%	0.0%
	女性・25～29歳 (n= 80)	93.8%	3.8%	2.5%
	女性・30～34歳 (n= 148)	83.1%	12.8%	4.1%
	女性・35～39歳 (n= 321)	78.2%	20.6%	1.2%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 960)		79.5%	17.5%	3.0%
就労状況別	正社員 (n= 614)	81.4%	15.5%	3.1%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 45)	71.1%	28.9%	0.0%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	76.0%	21.6%	2.4%
	自営業・家族従業 (n= 41)	65.9%	24.4%	9.8%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	100.0%	0.0%	0.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	84.4%	13.0%	2.6%
	無職 (n= 8)	50.0%	50.0%	0.0%
その他 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%	

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 960)		79.5%	17.5%	3.0%
年収別	1～99万円 (n= 79)	79.7%	20.3%	0.0%
	100万円台 (n= 90)	74.4%	21.1%	4.4%
	200万円台 (n= 105)	80.0%	18.1%	1.9%
	300万円台 (n= 93)	79.6%	14.0%	6.5%
	400万円台 (n= 159)	81.1%	17.0%	1.9%
	500万円台 (n= 118)	83.1%	10.2%	6.8%
	600万円台 (n= 120)	81.7%	15.0%	3.3%
	700万円台 (n= 41)	80.5%	19.5%	0.0%
	800万円台 (n= 24)	66.7%	33.3%	0.0%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	75.0%	25.0%	0.0%
なし (n= 105)	77.1%	21.0%	1.9%	

e. 相手の容姿

- ・年齢別にみると、「重視した」は「25～29歳」で24.6%となっている。
- ・性別でみると、「重視した」は「男性」(23.5%)が「女性」(12.5%)を11.0ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」は「男性・25～29歳」で32.6%、「考慮した」は「女性・18～24歳」で66.7%、「女性・30～34歳」で60.1%となっている。
- ・就労状況別にみると、「考慮した」は「専業主婦・主夫」で70.1%となっている。
- ・年収別にみると、「重視した」は「600万円台」で27.5%、「1,000万円以上」で25.0%、「考慮した」は「800万円台」で66.7%となっている。

相手の容姿 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		16.9%	53.3%	29.7%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	12.5%	62.5%	25.0%
	25～29歳 (n= 126)	24.6%	38.9%	36.5%
	30～34歳 (n= 266)	15.8%	57.1%	27.1%
	35～39歳 (n= 548)	15.9%	54.6%	29.6%
性別	男性 (n= 391)	23.5%	52.4%	24.0%
	女性 (n= 559)	12.5%	54.6%	32.9%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		16.9%	53.3%	29.7%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	32.6%	34.8%	32.6%
	男性・30～34歳 (n= 118)	22.0%	53.4%	24.6%
	男性・35～39歳 (n= 225)	22.7%	55.1%	22.2%
	女性・18～24歳 (n= 12)	16.7%	66.7%	16.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	20.0%	41.3%	38.8%
	女性・30～34歳 (n= 148)	10.8%	60.1%	29.1%
	女性・35～39歳 (n= 319)	11.3%	54.9%	33.9%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		16.9%	53.3%	29.7%
就労状況別	正社員 (n= 612)	19.9%	51.1%	28.9%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 43)	9.3%	53.5%	37.2%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	10.8%	54.5%	34.7%
	自営業・家族従業 (n= 41)	22.0%	43.9%	34.1%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	25.0%	75.0%	0.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	7.8%	70.1%	22.1%
	無職 (n= 8)	25.0%	50.0%	25.0%
その他 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		16.9%	53.3%	29.7%
年収別	1～99万円 (n= 77)	9.1%	59.7%	31.2%
	100万円台 (n= 90)	10.0%	53.3%	36.7%
	200万円台 (n= 103)	13.6%	55.3%	31.1%
	300万円台 (n= 93)	17.2%	46.2%	36.6%
	400万円台 (n= 159)	19.5%	46.5%	34.0%
	500万円台 (n= 118)	22.0%	53.4%	24.6%
	600万円台 (n= 120)	27.5%	48.3%	24.2%
	700万円台 (n= 41)	24.4%	61.0%	14.6%
	800万円台 (n= 24)	8.3%	66.7%	25.0%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	25.0%	50.0%	25.0%
なし (n= 105)	7.6%	62.9%	29.5%	

f. 共通の趣味の有無

- ・年齢別にみると、「重視した」は「18～24歳」で50.0%となっている。
- ・性別でみると、「重視した」は「女性」(23.8%)が「男性」(16.9%)を6.9ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」は「女性・18～24歳」で50.0%となっている。
- ・就労状況別にみると、「考慮した」は「パート・アルバイト・非常勤」で40.7%となっている。
- ・年収別にみると、「考慮した」は「1,000万円以上」で62.5%、「1～99万円」で49.4%となっている。

共通の趣味の有無 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 956)		20.8%	32.2%	47.0%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	50.0%	25.0%	25.0%
	25～29歳 (n= 126)	25.4%	25.4%	49.2%
	30～34歳 (n= 266)	19.2%	35.0%	45.9%
	35～39歳 (n= 548)	19.7%	32.7%	47.6%
性別	男性 (n= 391)	16.9%	32.7%	50.4%
	女性 (n= 559)	23.8%	31.8%	44.4%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	50.0%	50.0%

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 956)		20.8%	32.2%	47.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	26.1%	30.4%	43.5%
	男性・30～34歳 (n= 118)	16.1%	36.4%	47.5%
	男性・35～39歳 (n= 225)	14.7%	31.6%	53.8%
	女性・18～24歳 (n= 12)	50.0%	33.3%	16.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	25.0%	22.5%	52.5%
	女性・30～34歳 (n= 148)	21.6%	33.8%	44.6%
	女性・35～39歳 (n= 319)	23.5%	33.2%	43.3%

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 956)		20.8%	32.2%	47.0%
就労状況別	正社員 (n= 612)	20.6%	31.0%	48.4%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 43)	18.6%	30.2%	51.2%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	20.4%	40.7%	38.9%
	自営業・家族従業 (n= 41)	19.5%	31.7%	48.8%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	75.0%	0.0%	25.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	26.0%	23.4%	50.6%
	無職 (n= 8)	0.0%	25.0%	75.0%
	その他 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%

		重視した	考慮した	あまりなかった関係
全体 (n= 956)		20.8%	32.2%	47.0%
年収別	1～99万円 (n= 77)	15.6%	49.4%	35.1%
	100万円台 (n= 90)	34.4%	26.7%	38.9%
	200万円台 (n= 103)	23.3%	22.3%	54.4%
	300万円台 (n= 93)	15.1%	38.7%	46.2%
	400万円台 (n= 159)	27.7%	35.8%	36.5%
	500万円台 (n= 118)	9.3%	32.2%	58.5%
	600万円台 (n= 120)	20.0%	31.7%	48.3%
	700万円台 (n= 41)	24.4%	29.3%	46.3%
	800万円台 (n= 24)	25.0%	33.3%	41.7%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	12.5%	62.5%	25.0%
	なし (n= 105)	18.1%	19.0%	62.9%

g. 自分の仕事に対する理解と協力

- ・年齢別にみると、「重視した」は「18～24歳」で50.0%、「25～29歳」で45.2%となっている。
- ・性別でみると、「重視した」は「女性」(33.5%)が「男性」(28.8%)を4.7ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」は「女性・18～24歳」で50.0%、「女性・25～29歳」で46.3%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視した」は「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で42.2%、「考慮した」は「自営業・家族従業」で53.8%となっている。
- ・年収別にみると、「重視した」は「400万円台」で41.4%となっている。

自分の仕事に対する理解と協力 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		31.4%	40.0%	28.7%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	50.0%	25.0%	25.0%
	25～29歳 (n= 124)	45.2%	26.6%	28.2%
	30～34歳 (n= 266)	34.2%	38.7%	27.1%
	35～39歳 (n= 550)	26.4%	44.0%	29.6%
性別	男性 (n= 389)	28.8%	41.1%	30.1%
	女性 (n= 561)	33.5%	38.9%	27.6%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	100.0%	0.0%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		31.4%	40.0%	28.7%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 44)	43.2%	34.1%	22.7%
	男性・30～34歳 (n= 118)	22.9%	46.6%	30.5%
	男性・35～39歳 (n= 225)	28.4%	40.0%	31.6%
	女性・18～24歳 (n= 12)	50.0%	33.3%	16.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	46.3%	22.5%	31.3%
	女性・30～34歳 (n= 148)	43.2%	32.4%	24.3%
	女性・35～39歳 (n= 321)	25.2%	46.1%	28.7%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		31.4%	40.0%	28.7%
就労状況別	正社員 (n= 612)	33.0%	40.0%	27.0%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 45)	42.2%	31.1%	26.7%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	26.3%	43.7%	29.9%
	自営業・家族従業 (n= 39)	30.8%	53.8%	15.4%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	50.0%	50.0%	0.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	19.5%	29.9%	50.6%
	無職 (n= 8)	25.0%	50.0%	25.0%
その他 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%	

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		31.4%	40.0%	28.7%
年収別	1～99万円 (n= 77)	26.0%	41.6%	32.5%
	100万円台 (n= 90)	30.0%	33.3%	36.7%
	200万円台 (n= 105)	31.4%	41.9%	26.7%
	300万円台 (n= 93)	34.4%	41.9%	23.7%
	400万円台 (n= 157)	41.4%	39.5%	19.1%
	500万円台 (n= 118)	22.9%	45.8%	31.4%
	600万円台 (n= 120)	35.0%	37.5%	27.5%
	700万円台 (n= 41)	36.6%	34.1%	29.3%
	800万円台 (n= 24)	25.0%	41.7%	33.3%
	900万円台 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	25.0%	62.5%	12.5%
なし (n= 105)	23.8%	38.1%	38.1%	

h. 家事・育児に対する能力や姿勢

- ・年齢別にみると、「重視した」は「25～29歳」で54.0%、「18～24歳」で50.0%となっている。
- ・性別でみると、「重視した」は「女性」(39.0%)が「男性」(33.0%)を6.0ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視した」は「女性・25～29歳」で58.8%、「女性・18～24歳」で50.0%、「女性・30～34歳」で49.3%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視した」は「無職」で50.0%、「考慮した」は「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で53.5%、「無職」で50.0%となっている。
- ・年収別にみると、「重視した」は「300万円台」で46.2%、「500万円台」で44.9%となっている。

家事・育児に対する能力や姿勢 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		36.5%	39.3%	24.2%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	50.0%	25.0%	25.0%
	25～29歳 (n= 126)	54.0%	27.8%	18.3%
	30～34歳 (n= 266)	41.0%	40.6%	18.4%
	35～39歳 (n= 548)	29.9%	41.8%	28.3%
性別	男性 (n= 391)	33.0%	41.9%	25.1%
	女性 (n= 559)	39.0%	37.9%	23.1%
	答えたくない (n= 4)	50.0%	0.0%	50.0%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		36.5%	39.3%	24.2%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 46)	45.7%	34.8%	19.6%
	男性・30～34歳 (n= 118)	30.5%	50.0%	19.5%
	男性・35～39歳 (n= 225)	31.1%	39.6%	29.3%
	女性・18～24歳 (n= 12)	50.0%	33.3%	16.7%
	女性・25～29歳 (n= 80)	58.8%	23.8%	17.5%
	女性・30～34歳 (n= 148)	49.3%	33.1%	17.6%
	女性・35～39歳 (n= 319)	28.8%	43.9%	27.3%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		36.5%	39.3%	24.2%
就労状況別	正社員 (n= 612)	37.7%	42.2%	20.1%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 43)	27.9%	53.5%	18.6%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 167)	33.5%	29.9%	36.5%
	自営業・家族従業 (n= 41)	24.4%	36.6%	39.0%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 4)	75.0%	25.0%	0.0%
	専業主婦・主夫 (n= 77)	37.7%	32.5%	29.9%
	無職 (n= 8)	50.0%	50.0%	0.0%
	その他 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%

		重視した	考慮した	あまり関係 なかった
全体 (n= 956)		36.5%	39.3%	24.2%
年収別	1～99万円 (n= 77)	37.7%	39.0%	23.4%
	100万円台 (n= 90)	36.7%	26.7%	36.7%
	200万円台 (n= 103)	37.9%	38.8%	23.3%
	300万円台 (n= 93)	46.2%	33.3%	20.4%
	400万円台 (n= 159)	31.4%	49.7%	18.9%
	500万円台 (n= 118)	44.9%	30.5%	24.6%
	600万円台 (n= 120)	29.2%	48.3%	22.5%
	700万円台 (n= 41)	43.9%	41.5%	14.6%
	800万円台 (n= 24)	33.3%	50.0%	16.7%
	900万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	1,000万円以上 (n= 16)	37.5%	37.5%	25.0%
	なし (n= 105)	31.4%	39.0%	29.5%

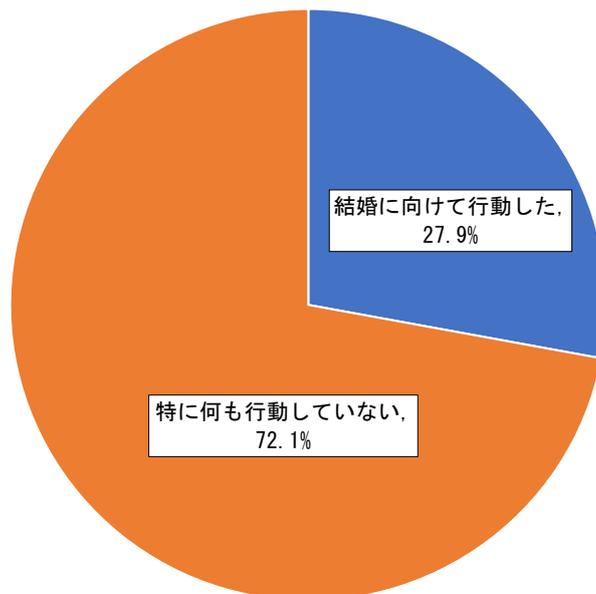
キ. 結婚に至るまでの活動状況

問 13 (問 6 で「1. 結婚している(配偶者がいる)」「2. 結婚していた(配偶者とは離婚・死別した)」「3. 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」と回答された方のみ)
あなたの結婚に至るまでの活動状況についてお答えください。

1. 結婚に向けて行動した

2. 特に何も行動していない

- ・「結婚に向けて行動した」は 27.9%、「特に何も行動していない」は 72.1%となっている。
- ・年齢別、性別、性別・年齢別の全ての項目で、「特に何も行動していない」が「結婚に向けて行動した」を上回っている。
- ・年齢別にみると、「18～24 歳」では「特に何も行動していない」が 100.0%となっている。
- ・性別でみると、「結婚に向けて行動した」は「女性」(31.4%)が「男性」(22.9%)を 8.5 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「結婚に向けて行動した」は「女性・35～39 歳」で 34.5%、「女性・30～34 歳」で 33.6%となっている。



(n=950)

結婚に至るまでの活動状況 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		結婚に向けて行動した	特に何も行動していない
全体 (n= 950)		27.9%	72.1%
年齢別	18～24歳 (n= 16)	0.0%	100.0%
	25～29歳 (n= 122)	23.8%	76.2%
	30～34歳 (n= 266)	28.9%	71.1%
	35～39歳 (n= 546)	29.1%	70.9%
性別	男性 (n= 389)	22.9%	77.1%
	女性 (n= 555)	31.4%	68.6%
	答えたくない (n= 4)	50.0%	50.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 2)	0.0%	100.0%
	男性・25～29歳 (n= 44)	31.8%	68.2%
	男性・30～34歳 (n= 120)	23.3%	76.7%
	男性・35～39歳 (n= 223)	21.1%	78.9%
	女性・18～24歳 (n= 12)	0.0%	100.0%
	女性・25～29歳 (n= 78)	19.2%	80.8%
	女性・30～34歳 (n= 146)	33.6%	66.4%
	女性・35～39歳 (n= 319)	34.5%	65.5%

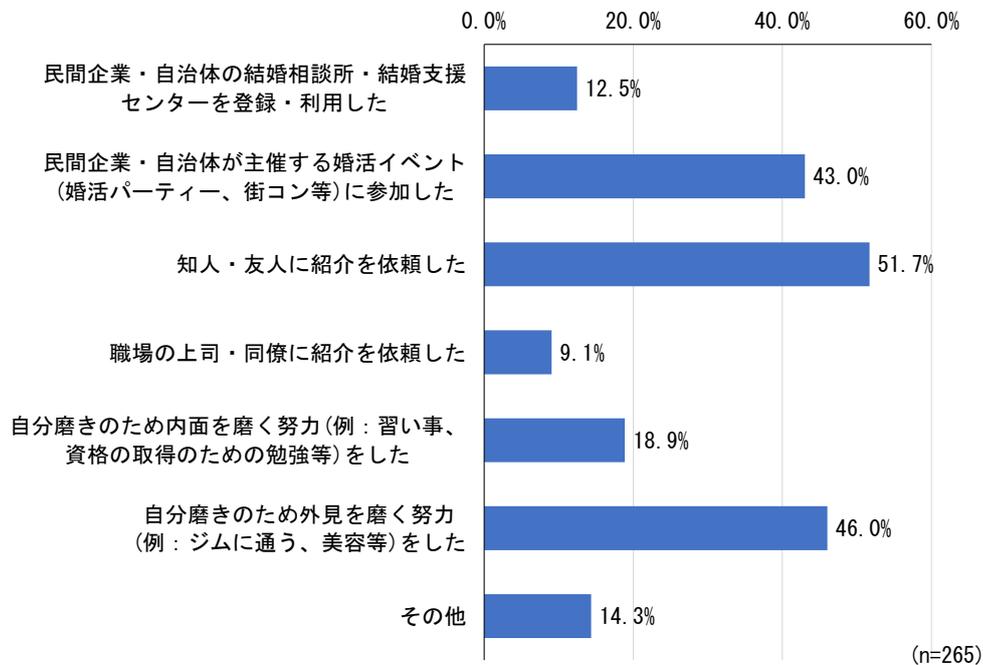
ク. 結婚に向けて活動したこと

問 14 (問 13 で「1. 結婚に向けて行動した」と回答された方のみ)

あなたが結婚に向けて活動したことについて、あてはまるものをすべて選んでください。

1. 民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターを登録・利用した
2. 民間企業・自治体が主催する婚活イベント(婚活パーティー、街コン等)に参加した
3. 知人・友人に紹介を依頼した
4. 職場の上司・同僚に紹介を依頼した
5. 自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をした
6. 自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をした
7. その他

- ・「知人・友人に紹介を依頼した」が 51.7% で最も高く、次いで「自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をした」(46.0%)、「民間企業・自治体が主催する婚活イベント(婚活パーティー、街コン等)に参加した」(43.0%)となっている。
- ・年齢別にみると、「35～39 歳」では「知人・友人に紹介を依頼した」が 59.7%、「民間企業・自治体が主催する婚活イベント(婚活パーティー、街コン等)に参加した」が 50.3%、「25～29 歳」では「自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をした」が 51.7% となっている。
- ・性別でみると、「知人・友人に紹介を依頼した」は「女性」(55.7%)が「男性」(42.7%)を 13.0 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「知人・友人に紹介を依頼した」は「女性・35～39 歳」で 66.4%、「男性・30～34 歳」で 50.0% となっている。また、「男性・25～29 歳」では「自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をした」が 57.1% となっている。



結婚に向けて活動したこと × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

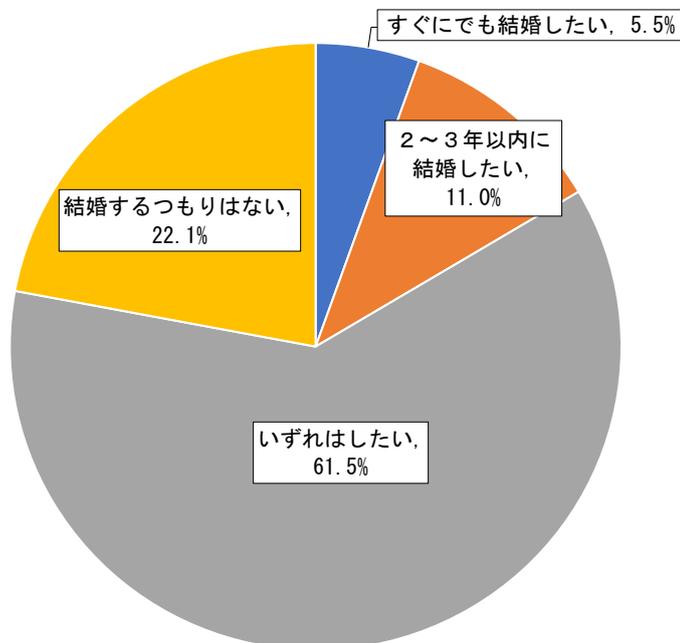
		民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターに登録・利用した	民間企業・自治体が主催する婚活イベント（婚活パーティー、街コン等）に参加した	知人・友人に紹介を依頼した	職場の上司・同僚に紹介を依頼した	自分磨きのため内面を磨く努力（例 習い事、資格の取得のための勉強等）をした	自分磨きのため外見を磨く努力（例 ジムに通う、美容等）をした	その他
全体 (n= 265)		12.5%	43.0%	51.7%	9.1%	18.9%	46.0%	14.3%
年齢別	18～24歳 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	25～29歳 (n= 29)	6.9%	20.7%	41.4%	6.9%	34.5%	51.7%	17.2%
	30～34歳 (n= 77)	11.7%	36.4%	39.0%	7.8%	13.0%	42.9%	20.8%
	35～39歳 (n= 159)	13.8%	50.3%	59.7%	10.1%	18.9%	46.5%	10.7%
性別	男性 (n= 89)	11.2%	38.2%	42.7%	11.2%	20.2%	42.7%	16.9%
	女性 (n= 174)	12.1%	46.0%	55.7%	8.0%	18.4%	48.3%	13.2%
	答えたくない (n= 2)	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 14)	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	57.1%	42.9%	14.3%
	男性・30～34歳 (n= 28)	7.1%	28.6%	50.0%	7.1%	7.1%	35.7%	14.3%
	男性・35～39歳 (n= 47)	12.8%	51.1%	42.6%	12.8%	17.0%	46.8%	19.1%
	女性・18～24歳 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性・25～29歳 (n= 15)	0.0%	26.7%	53.3%	0.0%	13.3%	60.0%	20.0%
	女性・30～34歳 (n= 49)	14.3%	40.8%	32.7%	8.2%	16.3%	46.9%	24.5%
	女性・35～39歳 (n= 110)	12.7%	50.9%	66.4%	9.1%	20.0%	47.3%	7.3%

ケ. 結婚の時期について

問 15 (問 6 で「4. 未婚であり、結婚の予定もない」と回答された方のみ)
あなたは、ご自身の結婚の時期について、どのように考えていますか。
あてはまるものを 1つ 選んでください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. すぐにでも結婚したい | 3. いずれはしたい |
| 2. 2～3年以内に結婚したい | 4. 結婚するつもりはない |

- ・「いずれはしたい」が 61.5% で最も高く、次いで「結婚するつもりはない」(22.1%)、「2～3年以内に結婚したい」(11.0%)、「すぐにでも結婚したい」(5.5%)となっている。
- ・年齢別にみると、「すぐにでも結婚したい」「2～3年以内に結婚したい」「いずれはしたい」の3つを合わせた[結婚したい]は、「18～24歳」では 83.6% だが、年齢が上がるにつれて割合は低下し、「35～39歳」では 56.3% となっている。
- ・性別でみると、[結婚したい]は「女性」(81.0%)が「男性」(75.2%)を 5.8 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「女性」は「男性」よりも年齢が上がるにつれて、[結婚したい] 割合の低下が大きい。[結婚したい]は「女性・18～24歳」では 86.8% だったが、「女性・35～39歳」では 45.7% となっている。
- ・就労状況別にみると、[結婚したい]は「自営業・家族従業」では 89.5% となっているが、「無職」では 60.7% となっている。
- ・年収別にみると、[結婚したい]は「600万円台」では 90.0% となっているが、「700万円台」では 42.9% となっている。



結婚の時期について × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		すぐにも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	いずれはしたい	結婚するつもりはない
全体 (n= 1,183)		5.5%	11.0%	61.5%	22.1%
年齢別	18～24歳 (n= 724)	2.5%	6.5%	74.6%	16.4%
	25～29歳 (n= 185)	7.6%	24.3%	46.5%	21.6%
	30～34歳 (n= 140)	13.6%	14.3%	40.7%	31.4%
	35～39歳 (n= 133)	10.5%	13.5%	32.3%	43.6%
性別	男性 (n= 539)	6.7%	9.5%	59.0%	24.9%
	女性 (n= 634)	4.6%	12.5%	63.9%	19.1%
	答えたくない (n= 6)	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 310)	2.6%	6.5%	71.3%	19.7%
	男性・25～29歳 (n= 87)	2.3%	14.9%	52.9%	29.9%
	男性・30～34歳 (n= 55)	21.8%	14.5%	38.2%	25.5%
	男性・35～39歳 (n= 87)	16.1%	11.5%	34.5%	37.9%
	女性・18～24歳 (n= 408)	2.5%	6.6%	77.7%	13.2%
	女性・25～29歳 (n= 96)	12.5%	33.3%	41.7%	12.5%
	女性・30～34歳 (n= 83)	8.4%	14.5%	41.0%	36.1%
	女性・35～39歳 (n= 46)	0.0%	17.4%	28.3%	54.3%

結婚の時期について × 【就労状況】【年収】

		すぐにも結婚したい	2～3年以内に結婚したい	いずれはしたい	結婚するつもりはない
全体 (n= 1,183)		5.5%	11.0%	61.5%	22.1%
就労状況別	正社員 (n= 410)	8.5%	23.4%	43.7%	24.4%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 31)	12.9%	0.0%	58.1%	29.0%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 100)	6.0%	9.0%	53.0%	32.0%
	自営業・家族従業 (n= 19)	21.1%	10.5%	57.9%	10.5%
	内職・在宅勤務 (n= 4)	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	学生 (n= 550)	2.2%	3.6%	78.5%	15.6%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 56)	7.1%	5.4%	48.2%	39.3%
	その他 (n= 13)	0.0%	0.0%	38.5%	61.5%
年収別	1～99万円 (n= 338)	1.8%	4.7%	75.7%	17.8%
	100万円台 (n= 91)	4.4%	11.0%	63.7%	20.9%
	200万円台 (n= 116)	8.6%	14.7%	45.7%	31.0%
	300万円台 (n= 133)	6.0%	26.3%	45.1%	22.6%
	400万円台 (n= 86)	12.8%	24.4%	31.4%	31.4%
	500万円台 (n= 49)	12.2%	36.7%	38.8%	12.2%
	600万円台 (n= 20)	50.0%	0.0%	40.0%	10.0%
	700万円台 (n= 7)	0.0%	42.9%	0.0%	57.1%
	800万円台 (n= 4)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 335)	2.4%	3.0%	72.2%	22.4%

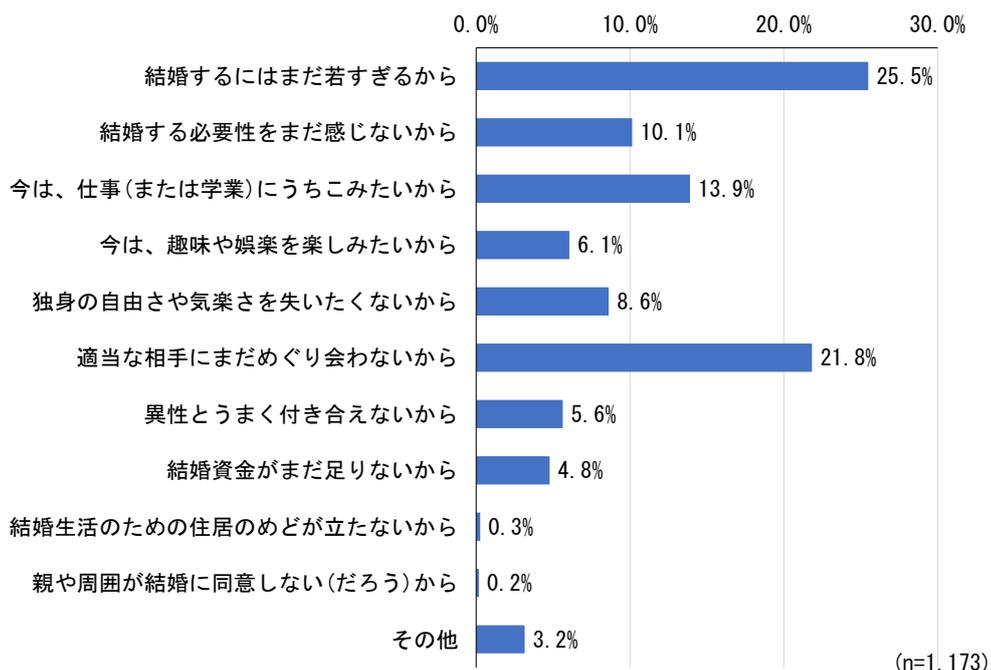
コ. 独身でいる理由

問 16 (問 6 で「4. 未婚であり、結婚の予定もない」と回答された方のみ)

あなたが現在独身でいる理由について、あてはまるものを 1つ 選んでください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 結婚するにはまだ若すぎるから | 7. 異性とうまく付き合えないから |
| 2. 結婚する必要性をまだ感じないから | 8. 結婚資金がまだ足りないから |
| 3. 今は、仕事(または学業)にうちこみたいから | 9. 結婚生活のための住居のめどが立たないから |
| 4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから | 10. 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から |
| 5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから | 11. その他 |
| 6. 適当な相手にまだめぐり合わないから | |

- ・「結婚するにはまだ若すぎるから」が 25.5%で最も高く、次いで「適当な相手にまだめぐり合わないから」(21.8%)、「今は、仕事(または学業)にうちこみたいから」(13.9%)となっている。
- ・年齢別にみると、「18～24 歳」では「結婚するにはまだ若すぎるから」(41.0%)、それ以外の区分では「適当な相手にまだめぐり合わないから」が最も高くなっている。また、「適当な相手にまだめぐり合わないから」では、年齢が上がるにつれて割合が上昇し、「35～39 歳」では 36.6%となっている。
- ・性別でみると、「適当な相手にまだめぐり合わないから」は「女性」(23.8%)が「男性」(19.5%)を 4.3 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「適当な相手にまだめぐり合わないから」は「女性・35～39 歳」で 45.7%、「女性・25～29 歳」で 40.6%となっている。
- ・就労状況別にみると、「適当な相手にまだめぐり合わないから」は「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で 38.7%、「無職」で 35.7%、「正社員」で 35.2%となっている。また、「自営業・家族従業」では、「今は、仕事(または学業)にうちこみたいから」が 31.6%となっている。
- ・年収別にみると、「適当な相手にまだめぐり合わないから」は年収が上がるにつれて割合が上昇する傾向にあり、「700 万円台」では 57.1%となっている。



独身でいる理由 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		結婚するにはまだ若すぎるから	結婚する必要性をまだ感じないから	今は、仕事（または学業）にうちこみたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	適切な相手にまだめぐり会わないから	異性とうまく付き合えないから	結婚資金がまだ足りないから	結婚生活のための住居のめどが立たないから	親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から	その他
全体 (n= 1,173)		25.5%	10.1%	13.9%	6.1%	8.6%	21.8%	5.6%	4.8%	0.3%	0.2%	3.2%
年齢別	18～24歳 (n= 722)	41.0%	9.4%	18.1%	7.3%	4.8%	13.7%	2.1%	3.0%	0.1%	0.0%	0.3%
	25～29歳 (n= 181)	0.0%	15.5%	9.9%	5.5%	9.4%	33.1%	6.6%	11.0%	0.0%	0.0%	8.8%
	30～34歳 (n= 138)	1.4%	7.2%	7.2%	5.8%	14.5%	35.5%	13.0%	6.5%	0.0%	0.0%	8.7%
	35～39歳 (n= 131)	0.0%	9.9%	3.1%	0.0%	22.1%	36.6%	16.0%	3.8%	1.5%	1.5%	5.3%
性別	男性 (n= 533)	25.1%	10.9%	12.9%	5.4%	10.3%	19.5%	7.7%	5.1%	0.0%	0.4%	2.6%
	女性 (n= 630)	26.2%	9.7%	14.0%	6.7%	7.3%	23.8%	4.0%	4.6%	0.5%	0.0%	3.3%
	答えたくない (n= 6)	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 310)	42.6%	10.0%	18.4%	6.8%	5.8%	11.3%	1.9%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	男性・25～29歳 (n= 83)	0.0%	19.3%	7.2%	4.8%	12.0%	25.3%	12.0%	9.6%	0.0%	0.0%	9.6%
	男性・30～34歳 (n= 55)	3.6%	7.3%	7.3%	7.3%	7.3%	38.2%	18.2%	7.3%	0.0%	0.0%	3.6%
	男性・35～39歳 (n= 85)	0.0%	8.2%	2.4%	0.0%	27.1%	31.8%	17.6%	5.9%	0.0%	2.4%	4.7%
	女性・18～24歳 (n= 406)	40.4%	9.1%	17.2%	7.9%	4.2%	15.3%	2.2%	3.0%	0.2%	0.0%	0.5%
	女性・25～29歳 (n= 96)	0.0%	12.5%	10.4%	6.3%	7.3%	40.6%	2.1%	12.5%	0.0%	0.0%	8.3%
	女性・30～34歳 (n= 81)	0.0%	7.4%	7.4%	4.9%	19.8%	34.6%	9.9%	6.2%	0.0%	0.0%	9.9%
	女性・35～39歳 (n= 46)	0.0%	13.0%	4.3%	0.0%	13.0%	45.7%	13.0%	0.0%	4.3%	0.0%	6.5%

独身でいる理由 × 【就労状況】【年収】

		結婚するにはまだ若すぎるから	結婚する必要性をまだ感じないから	今は、仕事（または学業）にうちこみたいから	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	めぐり合わないから 適切な相手にまだ	異性とうまく付き合えないから	結婚資金がまだ足りないから	結婚生活のための住居のめどが立たないから	親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から	その他	
全体	(n= 1,173)	25.5%	10.1%	13.9%	6.1%	8.6%	21.8%	5.6%	4.8%	0.3%	0.2%	3.2%	
就労状況別	正社員	(n= 406)	4.4%	10.6%	5.9%	8.9%	14.5%	35.2%	7.6%	8.6%	0.2%	0.0%	3.9%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等	(n= 31)	0.0%	16.1%	0.0%	12.9%	6.5%	38.7%	19.4%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%
	パート・アルバイト・非常勤	(n= 100)	12.0%	15.0%	12.0%	8.0%	9.0%	14.0%	14.0%	10.0%	0.0%	0.0%	6.0%
	自営業・家族従業	(n= 19)	0.0%	10.5%	31.6%	0.0%	10.5%	26.3%	21.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	内職・在宅勤務	(n= 4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学生	(n= 548)	48.7%	7.8%	21.4%	4.2%	4.2%	10.8%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	0.4%
	専業主婦・主夫	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職	(n= 56)	3.6%	16.1%	7.1%	0.0%	7.1%	35.7%	7.1%	7.1%	3.6%	3.6%	8.9%
その他	(n= 9)	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	
年収別	1～99万円	(n= 334)	38.3%	8.7%	24.3%	4.2%	5.7%	12.6%	1.8%	1.8%	0.9%	0.0%	1.8%
	100万円台	(n= 89)	20.2%	2.2%	11.2%	2.2%	10.1%	24.7%	11.2%	9.0%	0.0%	0.0%	9.0%
	200万円台	(n= 112)	3.6%	8.9%	5.4%	16.1%	14.3%	34.8%	3.6%	11.6%	0.0%	0.0%	1.8%
	300万円台	(n= 133)	1.5%	16.5%	4.5%	10.5%	11.3%	30.8%	9.8%	10.5%	0.0%	0.0%	4.5%
	400万円台	(n= 86)	2.3%	9.3%	11.6%	4.7%	19.8%	34.9%	14.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	500万円台	(n= 49)	0.0%	8.2%	8.2%	4.1%	12.2%	46.9%	8.2%	8.2%	0.0%	0.0%	4.1%
	600万円台	(n= 20)	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%
	700万円台	(n= 7)	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	800万円台	(n= 4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	900万円台	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし	(n= 335)	43.3%	11.9%	13.7%	5.1%	3.0%	13.4%	4.5%	2.4%	0.0%	0.6%	2.1%

サ. 結婚に向けた活動状況

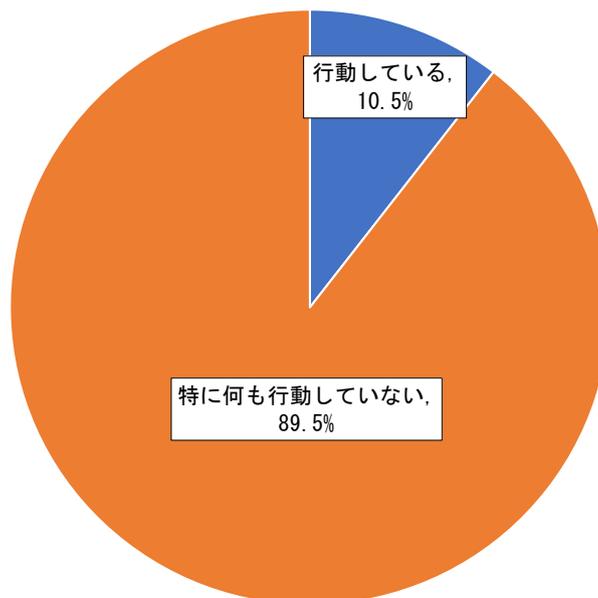
問 17 (問 6 で「4. 未婚であり、結婚の予定もない」と回答された方のみ)

あなたの結婚に向けた活動状況についてお答えください。

1. 行動している

2. 特に何も行動していない

- ・「行動している」は 10.5%、「特に何も行動していない」は 89.5%となっている。
- ・年齢別、性別、性別・年齢別の全ての項目で、「特に何も行動していない」が「行動している」を上回っている。
- ・年齢別にみると、「行動している」は「30～34 歳」では 20.3%、「35～39 歳」では 18.0%となっている。
- ・性別でみると、「行動している」は「男性」(11.6%)が「女性」(9.7%)を 1.9 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「行動している」は「男性・30～34 歳」で 25.5%、「女性・25～29 歳」で 23.4%となっている。



(n=1,173)

結婚に向けた活動状況 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		行動している	特に何も行動していない
全体 (n= 1,173)		10.5%	89.5%
年齢別	18～24歳 (n= 722)	5.1%	94.9%
	25～29歳 (n= 179)	19.0%	81.0%
	30～34歳 (n= 138)	20.3%	79.7%
	35～39歳 (n= 133)	18.0%	82.0%
性別	男性 (n= 535)	11.6%	88.4%
	女性 (n= 628)	9.7%	90.3%
	答えたくない (n= 6)	0.0%	100.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 310)	7.1%	92.9%
	男性・25～29歳 (n= 83)	14.5%	85.5%
	男性・30～34歳 (n= 55)	25.5%	74.5%
	男性・35～39歳 (n= 87)	16.1%	83.9%
	女性・18～24歳 (n= 406)	3.7%	96.3%
	女性・25～29歳 (n= 94)	23.4%	76.6%
	女性・30～34歳 (n= 81)	17.3%	82.7%
	女性・35～39歳 (n= 46)	21.7%	78.3%

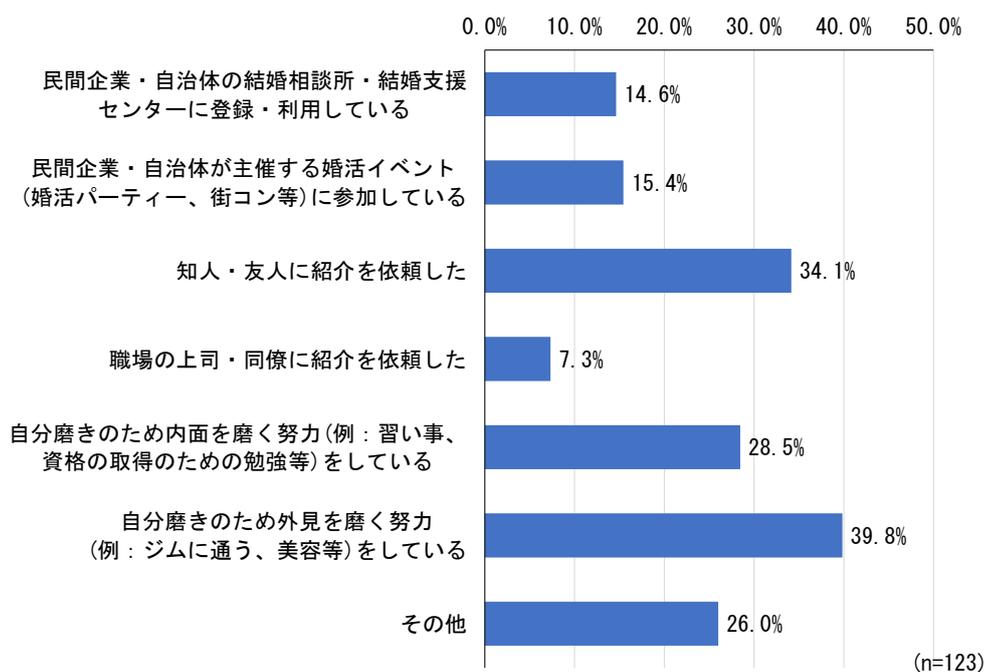
シ. 結婚に向けて活動していること

問 18 (問 17 で「1. 行動している」と回答された方のみ)

あなたが結婚に向けて活動していることについて、あてはまるものをすべて選んでください。

1. 民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターに登録・利用している
2. 民間企業・自治体が主催する婚活イベント(婚活パーティー、街コン等)に参加している
3. 知人・友人に紹介を依頼した
4. 職場の上司・同僚に紹介を依頼した
5. 自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をしている
6. 自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をしている
7. その他

- ・「自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をしている」が 39.8%で最も高く、次いで「知人・友人に紹介を依頼した」(34.1%)、「自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をしている」(28.5%)となっている。
- ・年齢別にみると、各区分で最も高いのは、「18～24 歳」では「自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をしている」(64.9%)、「25～29 歳」では「自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をしている」(58.8%)、「30～34 歳」では「民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターに登録・利用している」(35.7%)、「35～39 歳」では「知人・友人に紹介を依頼した」(41.7%)となっている。
- ・性別でみると、「自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をしている」は「女性」(34.4%)が「男性」(22.6%)を 11.8 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「自分磨きのため内面を磨く努力(例：習い事、資格の取得のための勉強等)をしている」は「女性・18～24 歳」で 80.0%、「自分磨きのため外見を磨く努力(例：ジムに通う、美容等)をしている」は「男性・25～29 歳」で 66.7%となっている。



結婚に向けて活動していること × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターに登録・利用している	民間企業・自治体が主催する婚活イベント（婚活パーティー、街コン等）に参加している	知人・友人に紹介を依頼した	職場の上司・同僚に紹介を依頼した	自分磨きのため内面を磨く努力（例 習い事、資格の取得のための勉強等）をしている	自分磨きのため外見を磨く努力（例 ジムに通う、美容等）をしている	その他
全体 (n= 123)		14.6%	15.4%	34.1%	7.3%	28.5%	39.8%	26.0%
年齢別	18～24歳 (n= 37)	0.0%	5.4%	27.0%	5.4%	64.9%	51.4%	27.0%
	25～29歳 (n= 34)	0.0%	8.8%	41.2%	14.7%	14.7%	58.8%	35.3%
	30～34歳 (n= 28)	35.7%	21.4%	28.6%	7.1%	7.1%	14.3%	21.4%
	35～39歳 (n= 24)	33.3%	33.3%	41.7%	0.0%	16.7%	25.0%	16.7%
性別	男性 (n= 62)	19.4%	16.1%	35.5%	6.5%	22.6%	35.5%	22.6%
	女性 (n= 61)	9.8%	14.8%	32.8%	8.2%	34.4%	44.3%	29.5%
	答えたくない (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 22)	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%	54.5%	54.5%	27.3%
	男性・25～29歳 (n= 12)	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%
	男性・30～34歳 (n= 14)	42.9%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%
	男性・35～39歳 (n= 14)	42.9%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%
	女性・18～24歳 (n= 15)	0.0%	13.3%	26.7%	13.3%	80.0%	46.7%	26.7%
	女性・25～29歳 (n= 22)	0.0%	13.6%	36.4%	13.6%	13.6%	54.5%	54.5%
	女性・30～34歳 (n= 14)	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	14.3%
	女性・35～39歳 (n= 10)	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	40.0%	0.0%

ス. 結婚したい理由

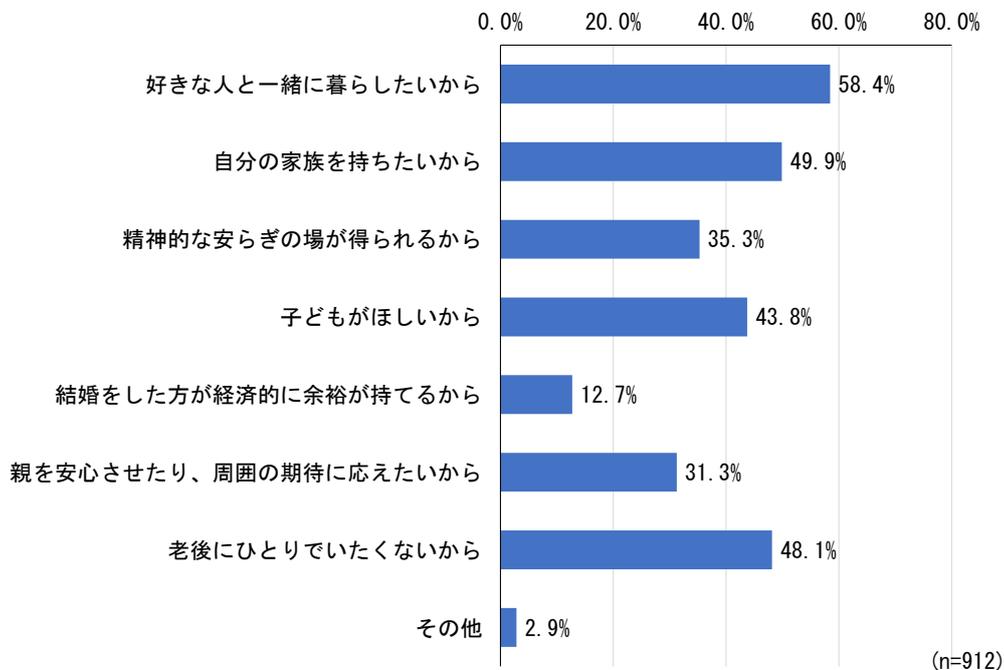
問 19 (問 15 で「1. すぐにも結婚したい」「2. 2~3 年以内に結婚したい」「3. いずれはしたい」と回答された方のみ)

あなたが結婚したい理由について、どのような理由がありますか。

あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 好きな人と一緒に暮らしたいから | 5. 結婚をした方が経済的に余裕が持てるから |
| 2. 自分の家族を持ちたいから | 6. 親を安心させたり、周囲の期待に応えたいから |
| 3. 精神的な安らぎの場が得られるから | 7. 老後にひとりでいたくないから |
| 4. 子どもがほしいから | 8. その他 |

- ・「好きな人と一緒に暮らしたいから」が 58.4% で最も高く、次いで「自分の家族を持ちたいから」(49.9%)、「老後にひとりでいたくないから」(48.1%)となっている。
- ・年齢別にみると、「好きな人と一緒に暮らしたいから」は「18~24 歳」では 65.5% だが、年齢が上がるにつれて割合が低下し、「35~39 歳」では 39.7% となっている。また、「25~29 歳」では「老後にひとりでいたくないから」が 53.1% で最も高くなっている。
- ・性別でみると、「精神的な安らぎの場が得られるから」は「男性」(41.9%)が「女性」(30.5%)を 11.4 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「自分の家族を持ちたいから」は「女性・35~39 歳」で 78.9%、「好きな人と一緒に暮らしたいから」は「男性・18~24 歳」で 71.2% となっている。
- ・年収別にみると、「好きな人と一緒に暮らしたいから」は「1~99 万円」で 66.8%、「なし」で 62.9% となっている。また、「自分の家族を持ちたいから」は「600 万円台」で 66.7% となっている。



結婚したい理由 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		好きな人と一緒に暮らしたいから	自分の家族を持ちたいから	精神的な安らぎの場が得られるから	子どもがほしいから	結婚をした方が経済的に余裕が持てるから	親を安心させたり、周囲の期待に応えたいから	老後にひとりで行きたくないから	その他
全体 (n= 912)		58.4%	49.9%	35.3%	43.8%	12.7%	31.3%	48.1%	2.9%
年齢別	18～24歳 (n= 597)	65.5%	50.6%	36.9%	44.6%	13.7%	25.6%	48.7%	2.3%
	25～29歳 (n= 145)	47.6%	51.0%	28.3%	42.8%	13.1%	40.7%	53.1%	2.8%
	30～34歳 (n= 96)	45.8%	45.8%	31.3%	39.6%	9.4%	42.7%	39.6%	6.3%
	35～39歳 (n= 73)	39.7%	46.6%	42.5%	45.2%	8.2%	43.8%	45.2%	2.7%
性別	男性 (n= 399)	63.7%	51.9%	41.9%	36.6%	8.5%	33.8%	45.1%	2.5%
	女性 (n= 509)	54.8%	48.7%	30.5%	49.3%	16.1%	29.5%	50.9%	2.8%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	71.2%	55.1%	48.6%	36.2%	12.3%	28.8%	49.8%	3.3%
	男性・25～29歳 (n= 61)	60.7%	45.9%	29.5%	24.6%	3.3%	32.8%	42.6%	0.0%
	男性・30～34歳 (n= 41)	56.1%	63.4%	19.5%	53.7%	0.0%	46.3%	29.3%	0.0%
	男性・35～39歳 (n= 54)	38.9%	35.2%	42.6%	38.9%	3.7%	48.1%	38.9%	3.7%
	女性・18～24歳 (n= 352)	61.9%	47.7%	29.0%	50.0%	14.8%	23.6%	48.3%	1.7%
	女性・25～29歳 (n= 84)	38.1%	54.8%	27.4%	56.0%	20.2%	46.4%	60.7%	4.8%
	女性・30～34歳 (n= 53)	39.6%	34.0%	41.5%	30.2%	17.0%	41.5%	49.1%	7.5%
	女性・35～39歳 (n= 19)	42.1%	78.9%	42.1%	63.2%	21.1%	31.6%	63.2%	0.0%

結婚したい理由 × 【年収】

		好きな人と一緒に暮らしたいから	自分の家族を持ちたいから	精神的な安らぎの場が得られるから	子どもがほしいから	結婚をした方が経済的に余裕が持てるから	親を安心させたり、周囲の期待に応えたいから	老後にひとりでいたくないから	その他	
全体	(n= 912)	58.4%	49.9%	35.3%	43.8%	12.7%	31.3%	48.1%	2.9%	
年収別	1～99万円	(n= 274)	66.8%	51.1%	35.8%	46.4%	15.0%	22.6%	47.8%	2.9%
	100万円台	(n= 72)	58.3%	52.8%	44.4%	50.0%	13.9%	30.6%	38.9%	2.8%
	200万円台	(n= 80)	53.8%	40.0%	40.0%	47.5%	35.0%	45.0%	57.5%	0.0%
	300万円台	(n= 101)	43.6%	55.4%	21.8%	47.5%	9.9%	35.6%	55.4%	7.9%
	400万円台	(n= 59)	50.8%	37.3%	27.1%	35.6%	6.8%	40.7%	49.2%	0.0%
	500万円台	(n= 43)	51.2%	51.2%	20.9%	32.6%	4.7%	55.8%	32.6%	4.7%
	600万円台	(n= 18)	22.2%	66.7%	44.4%	44.4%	11.1%	44.4%	33.3%	11.1%
	700万円台	(n= 3)	66.7%	66.7%	66.7%	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
	800万円台	(n= 4)	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	900万円台	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし	(n= 256)	62.9%	50.4%	39.5%	39.1%	7.4%	27.0%	49.2%	1.6%

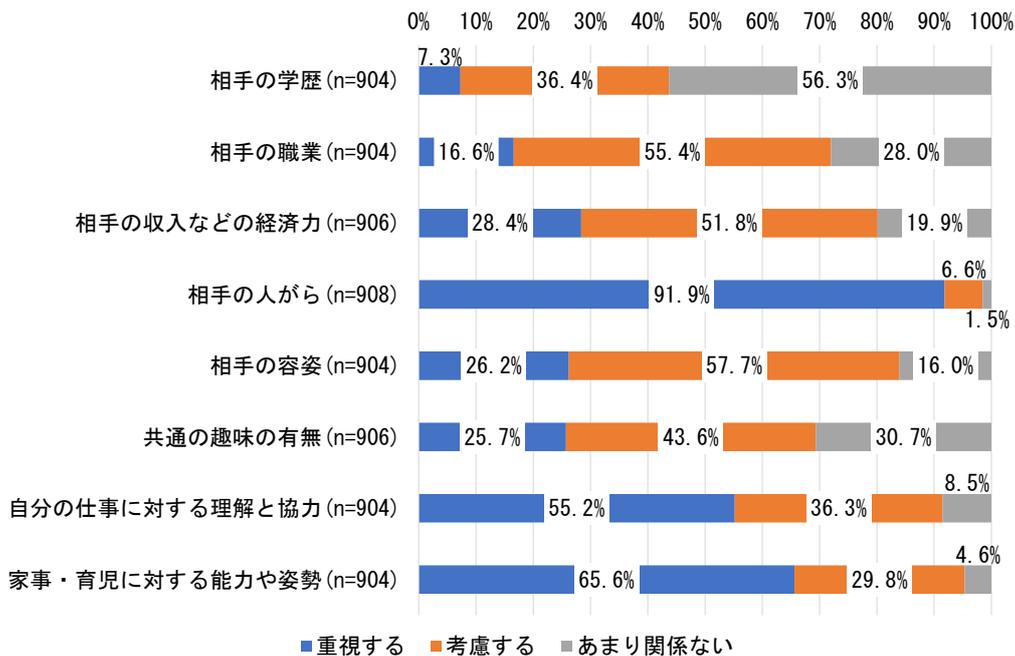
セ. 結婚相手を決めるときに重視したい項目

問 20 (問 15 で「1. すぐにでも結婚したい」「2. 2~3 年以内に結婚したい」「3. いずれはしたい」と回答された方のみ)

あなたが結婚相手を決めるとき、次の a から h の項目についてどれくらい重視しますか。
各々の項目について、①~③から 1 つ選んでください。

	重視する	考慮する	あまり関係ない
a. 相手の学歴	1	2	3
b. 相手の職業	1	2	3
c. 相手の収入などの経済力	1	2	3
d. 相手の人から	1	2	3
e. 相手の容姿	1	2	3
f. 共通の趣味の有無	1	2	3
g. 自分の仕事に対する理解と協力	1	2	3
h. 家事・育児に対する能力や姿勢	1	2	3

- ・「重視した」は、「相手の人から」(91.9%)が突出して高く、次いで「家事・育児に対する能力や姿勢」(65.6%)、「自分の仕事に対する理解と協力」(55.2%)となっている。



a. 相手の学歴

- ・年齢別にみると、「重視する」は「25～29歳」で9.1%となっている。
- ・性別でみると、「考慮する」は「女性」(44.5%)が「男性」(26.4%)を18.1ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「女性・18～24歳」で10.9%、「考慮する」は「女性・30～34歳」で60.8%、「女性・35～39歳」で58.8%となっている。
- ・就労状況別にみると、「考慮する」は「学生」で39.2%、「無職」で38.2%となっている。
- ・年収別にみると、「重視する」は「400万円台」で18.6%、「考慮する」は「600万円台」で55.6%となっている。

相手の学歴 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		7.3%	36.4%	56.3%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	7.7%	36.6%	55.6%
	25～29歳 (n= 143)	9.1%	38.5%	52.4%
	30～34歳 (n= 94)	5.3%	37.2%	57.4%
	35～39歳 (n= 71)	2.8%	28.2%	69.0%
性別	男性 (n= 397)	4.3%	26.4%	69.3%
	女性 (n= 503)	9.7%	44.5%	45.7%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		7.3%	36.4%	56.3%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	3.3%	29.2%	67.5%
	男性・25～29歳 (n= 59)	8.5%	33.9%	57.6%
	男性・30～34歳 (n= 41)	4.9%	9.8%	85.4%
	男性・35～39歳 (n= 54)	3.7%	18.5%	77.8%
	女性・18～24歳 (n= 350)	10.9%	42.0%	47.1%
	女性・25～29歳 (n= 84)	9.5%	41.7%	48.8%
	女性・30～34歳 (n= 51)	5.9%	60.8%	33.3%
	女性・35～39歳 (n= 17)	0.0%	58.8%	41.2%

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		7.3%	36.4%	56.3%
就労状況別	正社員 (n= 304)	6.9%	36.5%	56.6%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	0.0%	27.3%	72.7%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	4.4%	23.5%	72.1%
	自営業・家族従業 (n= 17)	0.0%	23.5%	76.5%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	学生 (n= 454)	8.8%	39.2%	52.0%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	5.9%	38.2%	55.9%
その他 (n= 3)	0.0%	33.3%	66.7%	

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		7.3%	36.4%	56.3%
年収別	1～99万円 (n= 272)	7.4%	38.2%	54.4%
	100万円台 (n= 70)	0.0%	31.4%	68.6%
	200万円台 (n= 78)	3.8%	26.9%	69.2%
	300万円台 (n= 101)	4.0%	42.6%	53.5%
	400万円台 (n= 59)	18.6%	35.6%	45.8%
	500万円台 (n= 43)	0.0%	32.6%	67.4%
	600万円台 (n= 18)	0.0%	55.6%	44.4%
	700万円台 (n= 3)	0.0%	0.0%	100.0%
	800万円台 (n= 4)	0.0%	100.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
なし (n= 254)	11.0%	35.4%	53.5%	

b. 相手の職業

- ・年齢別にみると、全ての区分で「考慮する」が最も高くなり、特に「25～29歳」で高い(62.9%)。
「30～34歳」では「あまり関係ない」が42.6%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「女性」(25.4%)が「男性」(5.5%)を19.9ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「女性・35～39歳」で29.4%、「女性・25～29歳」で27.4%、「女性・18～24歳」で26.0%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「正社員」で20.4%となっている。
- ・年収別にみると、「重視する」は「200万円台」で24.4%となっている。

相手の職業 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		16.6%	55.4%	28.0%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	17.5%	55.6%	26.9%
	25～29歳 (n= 143)	19.6%	62.9%	17.5%
	30～34歳 (n= 94)	10.6%	46.8%	42.6%
	35～39歳 (n= 71)	9.9%	50.7%	39.4%
性別	男性 (n= 397)	5.5%	47.4%	47.1%
	女性 (n= 503)	25.4%	62.2%	12.3%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		16.6%	55.4%	28.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	5.3%	48.1%	46.5%
	男性・25～29歳 (n= 59)	8.5%	61.0%	30.5%
	男性・30～34歳 (n= 41)	4.9%	26.8%	68.3%
	男性・35～39歳 (n= 54)	3.7%	44.4%	51.9%
	女性・18～24歳 (n= 350)	26.0%	61.1%	12.9%
	女性・25～29歳 (n= 84)	27.4%	64.3%	8.3%
	女性・30～34歳 (n= 51)	15.7%	64.7%	19.6%
女性・35～39歳 (n= 17)	29.4%	70.6%	0.0%	

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		16.6%	55.4%	28.0%
就労状況別	正社員 (n= 304)	20.4%	54.3%	25.3%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	9.1%	54.5%	36.4%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	13.2%	50.0%	36.8%
	自営業・家族従業 (n= 17)	5.9%	23.5%	70.6%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 454)	16.5%	56.8%	26.7%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	0.0%	70.6%	29.4%
その他 (n= 3)	33.3%	66.7%	0.0%	

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		16.6%	55.4%	28.0%
年収別	1～99万円 (n= 272)	16.9%	55.5%	27.6%
	100万円台 (n= 70)	5.7%	62.9%	31.4%
	200万円台 (n= 78)	24.4%	52.6%	23.1%
	300万円台 (n= 101)	16.8%	53.5%	29.7%
	400万円台 (n= 59)	18.6%	55.9%	25.4%
	500万円台 (n= 43)	4.7%	53.5%	41.9%
	600万円台 (n= 18)	11.1%	66.7%	22.2%
	700万円台 (n= 3)	0.0%	0.0%	100.0%
	800万円台 (n= 4)	0.0%	100.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
なし (n= 254)	19.3%	54.7%	26.0%	

c. 相手の収入などの経済力

- ・年齢別にみると、「考慮する」は「35～39歳」で64.4%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「女性」(45.5%)が「男性」(6.8%)を38.7ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「女性・18～24歳」で47.7%、「女性・25～29歳」で41.7%となっている。また、「男性・30～34歳」では「あまり関係ない」が48.8%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で36.4%となっている。
- ・年収別にみると、「重視する」は「200万円台」で48.8%、「考慮する」は「600万円台」などで100.0%となっている。

相手の収入などの経済力 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		28.4%	51.8%	19.9%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	30.8%	49.9%	19.3%
	25～29歳 (n= 143)	29.4%	53.8%	16.8%
	30～34歳 (n= 94)	23.4%	51.1%	25.5%
	35～39歳 (n= 73)	12.3%	64.4%	23.3%
性別	男性 (n= 397)	6.8%	52.4%	40.8%
	女性 (n= 505)	45.5%	51.3%	3.2%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		28.4%	51.8%	19.9%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	6.6%	50.2%	43.2%
	男性・25～29歳 (n= 59)	11.9%	54.2%	33.9%
	男性・30～34歳 (n= 41)	4.9%	46.3%	48.8%
	男性・35～39歳 (n= 54)	3.7%	64.8%	31.5%
	女性・18～24歳 (n= 350)	47.7%	49.4%	2.9%
	女性・25～29歳 (n= 84)	41.7%	53.6%	4.8%
	女性・30～34歳 (n= 51)	39.2%	56.9%	3.9%
女性・35～39歳 (n= 19)	36.8%	63.2%	0.0%	

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		28.4%	51.8%	19.9%
就労状況別	正社員 (n= 306)	27.5%	56.5%	16.0%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	36.4%	36.4%	27.3%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	30.9%	48.5%	20.6%
	自営業・家族従業 (n= 17)	17.6%	47.1%	35.3%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 454)	30.0%	48.7%	21.4%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	11.8%	64.7%	23.5%
その他 (n= 3)	33.3%	66.7%	0.0%	

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		28.4%	51.8%	19.9%
年収別	1～99万円 (n= 272)	27.6%	55.5%	16.9%
	100万円台 (n= 70)	25.7%	51.4%	22.9%
	200万円台 (n= 80)	48.8%	43.8%	7.5%
	300万円台 (n= 101)	31.7%	52.5%	15.8%
	400万円台 (n= 59)	18.6%	61.0%	20.3%
	500万円台 (n= 43)	9.3%	48.8%	41.9%
	600万円台 (n= 18)	0.0%	100.0%	0.0%
	700万円台 (n= 3)	0.0%	66.7%	33.3%
	800万円台 (n= 4)	0.0%	100.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 254)	30.7%	43.7%	25.6%

d. 相手の人から

- ・年齢別にみると、「重視する」は「25～29歳」では94.5%となっているが、「35～39歳」では76.7%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「女性」(96.0%)が「男性」(87.0%)を9.0ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は全ての「女性」の区分で95%を超えている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」などでは100.0%、「学生」では94.9%となっているが、「無職」では70.6%となっている。
- ・年収別にみると、「600万円台」では「あまり関係ない」が11.1%となっている。

相手の人から × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 908)		91.9%	6.6%	1.5%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	93.4%	5.5%	1.0%
	25～29歳 (n= 145)	94.5%	5.5%	0.0%
	30～34歳 (n= 94)	89.4%	4.3%	6.4%
	35～39歳 (n= 73)	76.7%	20.5%	2.7%
性別	男性 (n= 399)	87.0%	11.0%	2.0%
	女性 (n= 505)	96.0%	3.2%	0.8%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 908)		91.9%	6.6%	1.5%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	89.7%	9.5%	0.8%
	男性・25～29歳 (n= 61)	93.4%	6.6%	0.0%
	男性・30～34歳 (n= 41)	85.4%	4.9%	9.8%
	男性・35～39歳 (n= 54)	68.5%	27.8%	3.7%
	女性・18～24歳 (n= 350)	96.0%	2.9%	1.1%
	女性・25～29歳 (n= 84)	95.2%	4.8%	0.0%
	女性・30～34歳 (n= 51)	96.1%	3.9%	0.0%
	女性・35～39歳 (n= 19)	100.0%	0.0%	0.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 908)		91.9%	6.6%	1.5%
就労状況別	正社員 (n= 308)	91.9%	7.5%	0.6%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	100.0%	0.0%	0.0%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	85.3%	8.8%	5.9%
	自営業・家族従業 (n= 17)	76.5%	23.5%	0.0%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 454)	94.9%	3.7%	1.3%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	70.6%	23.5%	5.9%
その他 (n= 3)	33.3%	66.7%	0.0%	

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 908)		91.9%	6.6%	1.5%
年収別	1～99万円 (n= 272)	96.3%	2.9%	0.7%
	100万円台 (n= 72)	86.1%	8.3%	5.6%
	200万円台 (n= 80)	97.5%	2.5%	0.0%
	300万円台 (n= 101)	85.1%	14.9%	0.0%
	400万円台 (n= 59)	96.6%	3.4%	0.0%
	500万円台 (n= 43)	90.7%	9.3%	0.0%
	600万円台 (n= 18)	77.8%	11.1%	11.1%
	700万円台 (n= 3)	100.0%	0.0%	0.0%
	800万円台 (n= 4)	100.0%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 254)	90.2%	7.5%	2.4%

e. 相手の容姿

- ・年齢別にみると、「考慮する」は「25～29歳」で65.7%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「男性」(32.7%)が「女性」(21.3%)を11.4ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「男性・18～24歳」で35.0%、「考慮する」は「女性・35～39歳」で82.4%、「女性・25～29歳」で66.7%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「無職」で32.4%、「正社員」で30.3%となっている。
- ・年収別にみると、「重視する」は「500万円台」で46.5%、「考慮する」は「300万円台」で66.3%、「100万円台」で65.7%、「なし」で65.4%となっている。

相手の容姿 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		26.2%	57.7%	16.0%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	26.9%	57.0%	16.1%
	25～29歳 (n= 143)	25.9%	65.7%	8.4%
	30～34歳 (n= 94)	25.5%	52.1%	22.3%
	35～39歳 (n= 71)	22.5%	54.9%	22.5%
性別	男性 (n= 397)	32.7%	54.9%	12.3%
	女性 (n= 503)	21.3%	60.4%	18.3%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		26.2%	57.7%	16.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	35.0%	56.4%	8.6%
	男性・25～29歳 (n= 59)	35.6%	64.4%	0.0%
	男性・30～34歳 (n= 41)	22.0%	43.9%	34.1%
	男性・35～39歳 (n= 54)	27.8%	46.3%	25.9%
	女性・18～24歳 (n= 350)	21.4%	57.7%	20.9%
	女性・25～29歳 (n= 84)	19.0%	66.7%	14.3%
	女性・30～34歳 (n= 51)	29.4%	60.8%	9.8%
	女性・35～39歳 (n= 17)	5.9%	82.4%	11.8%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		26.2%	57.7%	16.0%
就労状況別	正社員 (n= 304)	30.3%	57.9%	11.8%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	18.2%	54.5%	27.3%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	20.6%	58.8%	20.6%
	自営業・家族従業 (n= 17)	17.6%	58.8%	23.5%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%
	学生 (n= 454)	24.9%	58.8%	16.3%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	32.4%	44.1%	23.5%
	その他 (n= 3)	0.0%	66.7%	33.3%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		26.2%	57.7%	16.0%
年収別	1～99万円 (n= 272)	29.4%	52.6%	18.0%
	100万円台 (n= 70)	20.0%	65.7%	14.3%
	200万円台 (n= 78)	26.9%	55.1%	17.9%
	300万円台 (n= 101)	25.7%	66.3%	7.9%
	400万円台 (n= 59)	32.2%	47.5%	20.3%
	500万円台 (n= 43)	46.5%	30.2%	23.3%
	600万円台 (n= 18)	33.3%	55.6%	11.1%
	700万円台 (n= 3)	33.3%	66.7%	0.0%
	800万円台 (n= 4)	50.0%	50.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 254)	18.9%	65.4%	15.7%

f. 共通の趣味の有無

- ・年齢別にみると、「考慮する」は「30～34歳」で55.3%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「男性」(31.0%)が「女性」(21.4%)を9.6ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「男性・25～29歳」で39.0%、「男性・18～24歳」で37.4%、「考慮する」は「男性・30～34歳」で80.5%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「学生」で31.1%、「考慮する」は「自営業・家族従業」で70.6%、「無職」で52.9%となっている。
- ・年収別にみると、「考慮する」は「500万円台」で65.1%となっている。

共通の趣味の有無 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		25.7%	43.6%	30.7%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	29.6%	41.0%	29.4%
	25～29歳 (n= 143)	23.1%	43.4%	33.6%
	30～34歳 (n= 94)	12.8%	55.3%	31.9%
	35～39歳 (n= 73)	16.4%	49.3%	34.2%
性別	男性 (n= 397)	31.0%	47.1%	21.9%
	女性 (n= 505)	21.4%	41.2%	37.4%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		25.7%	43.6%	30.7%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	37.4%	42.8%	19.8%
	男性・25～29歳 (n= 59)	39.0%	33.9%	27.1%
	男性・30～34歳 (n= 41)	4.9%	80.5%	14.6%
	男性・35～39歳 (n= 54)	13.0%	55.6%	31.5%
	女性・18～24歳 (n= 350)	23.7%	40.0%	36.3%
	女性・25～29歳 (n= 84)	11.9%	50.0%	38.1%
	女性・30～34歳 (n= 51)	19.6%	37.3%	43.1%
	女性・35～39歳 (n= 19)	26.3%	31.6%	42.1%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		25.7%	43.6%	30.7%
就労状況別	正社員 (n= 306)	20.9%	47.4%	31.7%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	18.2%	18.2%	63.6%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	25.0%	35.3%	39.7%
	自営業・家族従業 (n= 17)	17.6%	70.6%	11.8%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 454)	31.1%	41.6%	27.3%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	11.8%	52.9%	35.3%
その他 (n= 3)	0.0%	33.3%	66.7%	

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 906)		25.7%	43.6%	30.7%
年収別	1～99万円 (n= 272)	31.3%	40.1%	28.7%
	100万円台 (n= 70)	31.4%	28.6%	40.0%
	200万円台 (n= 80)	21.3%	41.3%	37.5%
	300万円台 (n= 101)	16.8%	49.5%	33.7%
	400万円台 (n= 59)	23.7%	44.1%	32.2%
	500万円台 (n= 43)	9.3%	65.1%	25.6%
	600万円台 (n= 18)	33.3%	44.4%	22.2%
	700万円台 (n= 3)	66.7%	33.3%	0.0%
	800万円台 (n= 4)	0.0%	0.0%	100.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
なし (n= 254)	26.0%	46.5%	27.6%	

g. 自分の仕事に対する理解と協力

- ・年齢別にみると、「重視する」は「18～24歳」で61.7%、「考慮する」は「30～34歳」で48.9%、「35～39歳」で47.9%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「女性」(61.6%)が「男性」(47.1%)を14.5ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「女性・18～24歳」で69.4%、「考慮する」は「女性・35～39歳」で58.8%、「男性・30～34歳」で51.2%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「学生」で63.9%、「考慮する」は「無職」で61.8%となっている。
- ・年収別にみると、「重視する」は「600万円台」で77.8%となっている。

自分の仕事に対する理解と協力 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		55.2%	36.3%	8.5%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	61.7%	31.9%	6.4%
	25～29歳 (n= 143)	48.3%	40.6%	11.2%
	30～34歳 (n= 94)	38.3%	48.9%	12.8%
	35～39歳 (n= 71)	36.6%	47.9%	15.5%
性別	男性 (n= 397)	47.1%	42.8%	10.1%
	女性 (n= 503)	61.6%	31.4%	7.0%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		55.2%	36.3%	8.5%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	50.2%	42.4%	7.4%
	男性・25～29歳 (n= 59)	52.5%	37.3%	10.2%
	男性・30～34歳 (n= 41)	34.1%	51.2%	14.6%
	男性・35～39歳 (n= 54)	37.0%	44.4%	18.5%
	女性・18～24歳 (n= 350)	69.4%	24.9%	5.7%
	女性・25～29歳 (n= 84)	45.2%	42.9%	11.9%
	女性・30～34歳 (n= 51)	43.1%	49.0%	7.8%
	女性・35～39歳 (n= 17)	35.3%	58.8%	5.9%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		55.2%	36.3%	8.5%
就労状況別	正社員 (n= 304)	49.3%	41.1%	9.5%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	18.2%	45.5%	36.4%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	52.9%	35.3%	11.8%
	自営業・家族従業 (n= 17)	47.1%	35.3%	17.6%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%
	学生 (n= 454)	63.9%	31.1%	5.1%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	26.5%	61.8%	11.8%
	その他 (n= 3)	0.0%	33.3%	66.7%

		重視する	考慮する	あまり関係ない
全体 (n= 904)		55.2%	36.3%	8.5%
年収別	1～99万円 (n= 272)	66.9%	26.5%	6.6%
	100万円台 (n= 70)	54.3%	31.4%	14.3%
	200万円台 (n= 78)	44.9%	39.7%	15.4%
	300万円台 (n= 101)	35.6%	54.5%	9.9%
	400万円台 (n= 59)	42.4%	44.1%	13.6%
	500万円台 (n= 43)	58.1%	32.6%	9.3%
	600万円台 (n= 18)	77.8%	22.2%	0.0%
	700万円台 (n= 3)	66.7%	33.3%	0.0%
	800万円台 (n= 4)	50.0%	50.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 254)	55.1%	39.8%	5.1%

h. 家事・育児に対する能力や姿勢

- ・年齢別にみると、「重視する」は「18～24歳」で71.9%、「考慮する」は「30～34歳」で40.4%となっている。
- ・性別でみると、「重視する」は「女性」(78.9%)が「男性」(48.9%)を30.0ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「重視する」は「女性・18～24歳」で84.3%、「女性・35～39歳」で82.4%となっている。
- ・就労状況別にみると、「重視する」は「学生」で70.7%、「考慮する」は「無職」で47.1%となっている。
- ・年収別にみると、「重視する」は「1～99万円」で76.1%、「100万円台」で74.3%となっている。

家事・育児に対する能力や姿勢 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【就労状況】【年収】

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		65.6%	29.8%	4.6%
年齢別	18～24歳 (n= 595)	71.9%	25.5%	2.5%
	25～29歳 (n= 143)	59.4%	37.8%	2.8%
	30～34歳 (n= 94)	46.8%	40.4%	12.8%
	35～39歳 (n= 71)	49.3%	35.2%	15.5%
性別	男性 (n= 397)	48.9%	43.3%	7.8%
	女性 (n= 503)	78.9%	19.3%	1.8%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		65.6%	29.8%	4.6%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 243)	53.9%	40.7%	5.3%
	男性・25～29歳 (n= 59)	45.8%	50.8%	3.4%
	男性・30～34歳 (n= 41)	36.6%	48.8%	14.6%
	男性・35～39歳 (n= 54)	38.9%	42.6%	18.5%
	女性・18～24歳 (n= 350)	84.3%	15.1%	0.6%
	女性・25～29歳 (n= 84)	69.0%	28.6%	2.4%
	女性・30～34歳 (n= 51)	56.9%	35.3%	7.8%
	女性・35～39歳 (n= 17)	82.4%	11.8%	5.9%

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		65.6%	29.8%	4.6%
就労状況別	正社員 (n= 304)	63.2%	32.2%	4.6%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 22)	45.5%	36.4%	18.2%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 68)	67.6%	29.4%	2.9%
	自営業・家族従業 (n= 17)	58.8%	23.5%	17.6%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 454)	70.7%	26.4%	2.9%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 34)	41.2%	47.1%	11.8%
その他 (n= 3)	0.0%	33.3%	66.7%	

		重視する	考慮する	あまりない関係
全体 (n= 904)		65.6%	29.8%	4.6%
年収別	1～99万円 (n= 272)	76.1%	23.9%	0.0%
	100万円台 (n= 70)	74.3%	14.3%	11.4%
	200万円台 (n= 78)	67.9%	28.2%	3.8%
	300万円台 (n= 101)	55.4%	35.6%	8.9%
	400万円台 (n= 59)	55.9%	40.7%	3.4%
	500万円台 (n= 43)	53.5%	32.6%	14.0%
	600万円台 (n= 18)	66.7%	33.3%	0.0%
	700万円台 (n= 3)	66.7%	0.0%	33.3%
	800万円台 (n= 4)	100.0%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
なし (n= 254)	59.4%	35.4%	5.1%	

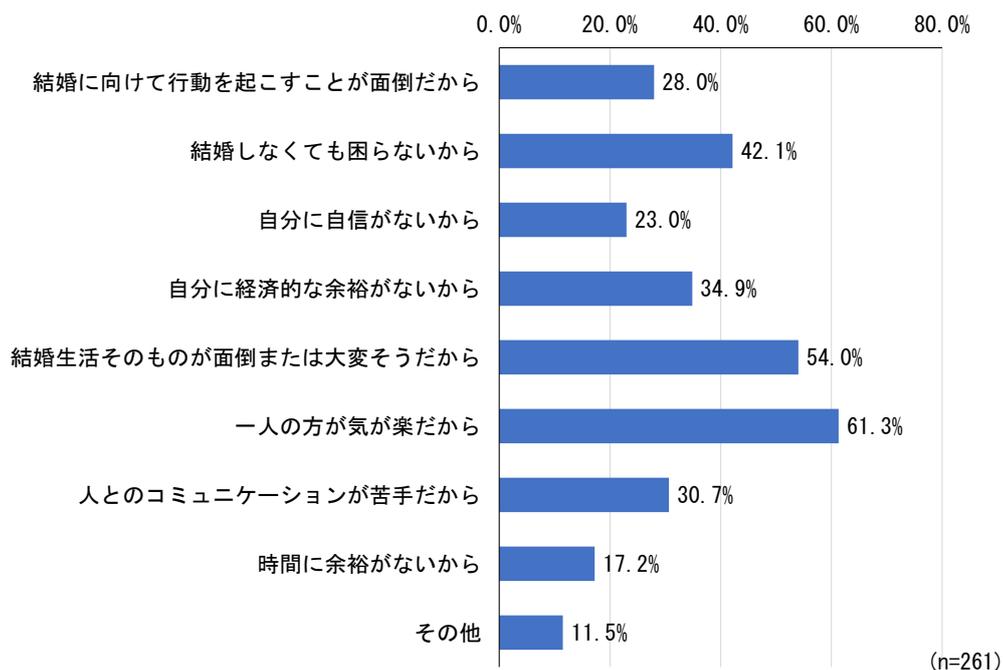
ソ. 結婚するつもりがない理由

問 21 (問 15 で「4. 結婚するつもりはない」と回答された方のみ)

あなたが結婚するつもりがない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから | 6. 一人の方が気が楽だから |
| 2. 結婚しなくても困らないから | 7. 人とのコミュニケーションが苦手だから |
| 3. 自分に自信がないから | 8. 時間に余裕がないから |
| 4. 自分に経済的な余裕がないから | 9. その他 |
| 5. 結婚生活そのものが面倒または大変そうだから | |

- ・「一人の方が気が楽だから」が 61.3%で最も高く、次いで「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」(54.0%)、「結婚しなくても困らないから」(42.1%)となっている。
- ・年齢別にみると、「18～24 歳」「25～29 歳」では「一人の方が気が楽だから」(順に 68.1%、52.5%)、「30～34 歳」「35～39 歳」では「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」(順に 72.7%、50.0%)が最も高くなっている。
- ・性別でみると、「男性」では「一人の方が気が楽だから」(62.7%)、「女性」では「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」(60.3%)が最も高くなっている。
- ・性別・年齢別にみると、「男性・30～34 歳」では「一人の方が気が楽だから」が 71.4%、「女性・30～34 歳」では「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」が 86.7%となっている。
- ・就労状況別にみると、「正社員」では「一人の方が気が楽だから」が 70.0%、「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」では「自分に経済的な余裕がないから」が 100.0%、「パート・アルバイト・非常勤」では「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」が 62.5%、「無職」では「人とのコミュニケーションが苦手だから」が 72.7%となっている。
- ・年収別にみると、「一人の方が気が楽だから」は「400 万円台」で 85.2%となっている。また、「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」は「100 万円台」で 78.9%となっている。



結婚するつもりがない理由 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		結婚 ことが 面倒 だから	結婚 しなく ても 困ら ない から	自分 に自 信が ない から	自分 に経 済的 な余 裕が ない から	結婚 生活 その もの が面 倒 また は大 変そ うだ から	一 人 の 方 が 気 が 楽 だ か ら	人 と の コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン が 苦 手 だ か ら	時 間 に 余 裕 が な い か ら	そ の 他
全体 (n= 261)		28.0%	42.1%	23.0%	34.9%	54.0%	61.3%	30.7%	17.2%	11.5%
年齢別	18~24歳 (n= 119)	28.6%	47.9%	23.5%	26.9%	53.8%	68.1%	27.7%	15.1%	6.7%
	25~29歳 (n= 40)	17.5%	40.0%	12.5%	45.0%	40.0%	52.5%	27.5%	12.5%	20.0%
	30~34歳 (n= 44)	38.6%	38.6%	27.3%	47.7%	72.7%	68.2%	38.6%	27.3%	13.6%
	35~39歳 (n= 58)	25.9%	34.5%	25.9%	34.5%	50.0%	48.3%	32.8%	17.2%	13.8%
性別	男性 (n= 134)	29.1%	44.8%	21.6%	42.5%	49.3%	62.7%	26.9%	16.4%	9.7%
	女性 (n= 121)	28.1%	39.7%	24.0%	24.8%	60.3%	57.9%	36.4%	19.0%	14.0%
	答えたくない (n= 4)	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18~24歳 (n= 61)	36.1%	50.8%	26.2%	36.1%	55.7%	63.9%	24.6%	13.1%	6.6%
	男性・25~29歳 (n= 26)	23.1%	46.2%	7.7%	46.2%	30.8%	61.5%	38.5%	7.7%	23.1%
	男性・30~34歳 (n= 14)	35.7%	21.4%	28.6%	35.7%	42.9%	71.4%	21.4%	42.9%	14.3%
	男性・35~39歳 (n= 33)	18.2%	42.4%	21.2%	54.5%	54.5%	57.6%	24.2%	18.2%	3.0%
	女性・18~24歳 (n= 54)	22.2%	44.4%	18.5%	14.8%	51.9%	70.4%	33.3%	18.5%	7.4%
	女性・25~29歳 (n= 12)	8.3%	33.3%	25.0%	33.3%	66.7%	25.0%	8.3%	25.0%	16.7%
	女性・30~34歳 (n= 30)	40.0%	46.7%	26.7%	53.3%	86.7%	66.7%	46.7%	20.0%	13.3%
	女性・35~39歳 (n= 25)	36.0%	24.0%	32.0%	8.0%	44.0%	36.0%	44.0%	16.0%	28.0%

結婚するつもりがない理由 × 【就労状況】【年収】

		結婚 ことが 面倒 だから	結婚 しなく ても困 らない から	自分 に自信 がない から	自分 に経済 的な余 裕がな いから	結婚 生活そ のものが 面倒 または 大変そ うだか ら	一人 の方が 気が楽 だから	人との コミュニ ケーション が苦手 だから	時間 に余裕 がない から	その他
全体	(n= 261)	28.0%	42.1%	23.0%	34.9%	54.0%	61.3%	30.7%	17.2%	11.5%
就 労 状 況 別	正社員 (n= 100)	36.0%	48.0%	19.0%	38.0%	59.0%	70.0%	31.0%	26.0%	11.0%
	非正規・派遣・嘱託・ 契約社員等 (n= 9)	22.2%	33.3%	66.7%	100.0%	88.9%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%
	パート・アルバイト・ 非常勤 (n= 32)	15.6%	31.3%	28.1%	43.8%	62.5%	53.1%	46.9%	9.4%	6.3%
	自営業・家族従業 (n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 86)	30.2%	46.5%	20.9%	25.6%	51.2%	65.1%	11.6%	11.6%	9.3%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 22)	18.2%	31.8%	36.4%	18.2%	45.5%	40.9%	72.7%	0.0%	22.7%
その他 (n= 8)	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	50.0%	
年 収 別	1～99万円 (n= 60)	13.3%	38.3%	20.0%	31.7%	40.0%	58.3%	26.7%	13.3%	10.0%
	100万円台 (n= 19)	36.8%	15.8%	47.4%	68.4%	78.9%	36.8%	36.8%	15.8%	0.0%
	200万円台 (n= 36)	33.3%	52.8%	33.3%	55.6%	66.7%	61.1%	38.9%	16.7%	13.9%
	300万円台 (n= 30)	33.3%	40.0%	16.7%	50.0%	46.7%	56.7%	26.7%	33.3%	26.7%
	400万円台 (n= 27)	37.0%	44.4%	22.2%	37.0%	55.6%	85.2%	40.7%	22.2%	0.0%
	500万円台 (n= 6)	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
	600万円台 (n= 2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	700万円台 (n= 4)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	800万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 75)	29.3%	44.0%	21.3%	18.7%	54.7%	61.3%	32.0%	10.7%	14.7%

タ. 結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる可能性

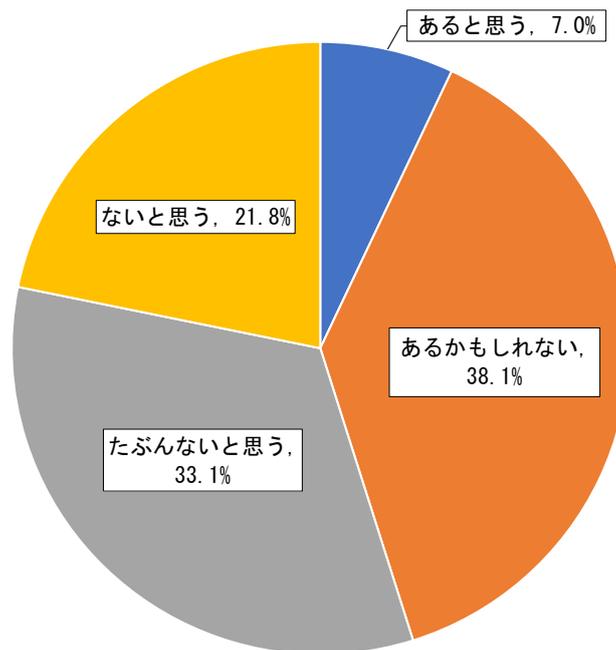
問 22 (問 15 で「4. 結婚するつもりはない」と回答された方のみ)

今後、あなたの結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる可能性はありますか。

あてはまるものを 1つ 選んでください。

1. あると思う 2. あるかもしれない 3. たぶんないと思う 4. ないと思う

- ・「あるかもしれない」が 38.1% で最も高く、次いで「たぶんないと思う」(33.1%)、「ないと思う」(21.8%)、「あると思う」(7.0%)となっている。
- ・年齢別にみると、「あると思う」と「あるかもしれない」を合わせた [可能性あり] は、「30～34 歳」では 59.0% となっているが、「35～39 歳」では 31.5% となっている。
- ・性別でみると、[可能性あり] は「女性」(55.4%) が「男性」(34.9%) を 20.5 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、[可能性あり] は「女性・30～34 歳」では 80.0% を占めているが、「男性・30～34 歳」では 14.3% にとどまっている。
- ・就労状況別にみると、[可能性あり] は「学生」で 58.1%、「正社員」で 49.0% となっている。
- ・年収別にみると、[可能性あり] は「300 万円台」で 56.6% となっている。



(n=257)

結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる可能性 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

			あると思う	あるかもしれない	たぶんないと思う	ないと思う
全体 (n= 257)			7.0%	38.1%	33.1%	21.8%
年齢別	18～24歳 (n= 119)		10.1%	40.3%	38.7%	10.9%
	25～29歳 (n= 40)		5.0%	27.5%	32.5%	35.0%
	30～34歳 (n= 44)		4.5%	54.5%	29.5%	11.4%
	35～39歳 (n= 54)		3.7%	27.8%	24.1%	44.4%
性別	男性 (n= 132)		9.1%	25.8%	37.9%	27.3%
	女性 (n= 119)		5.0%	50.4%	27.7%	16.8%
	答えたくない (n= 4)		0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 61)		16.4%	29.5%	37.7%	16.4%
	男性・25～29歳 (n= 26)		7.7%	23.1%	38.5%	30.8%
	男性・30～34歳 (n= 14)		0.0%	14.3%	64.3%	21.4%
	男性・35～39歳 (n= 31)		0.0%	25.8%	25.8%	48.4%
	女性・18～24歳 (n= 54)		3.7%	51.9%	38.9%	5.6%
	女性・25～29歳 (n= 12)		0.0%	25.0%	25.0%	50.0%
	女性・30～34歳 (n= 30)		6.7%	73.3%	13.3%	6.7%
	女性・35～39歳 (n= 23)		8.7%	30.4%	21.7%	39.1%

結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる可能性 × 【就労状況】【年収】

		あると思う	あるかもしれない	たぶんないと思う	ないと思う
全体 (n= 257)		7.0%	38.1%	33.1%	21.8%
就労状況別	正社員 (n= 98)	6.1%	42.9%	26.5%	24.5%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 9)	0.0%	11.1%	66.7%	22.2%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 32)	6.3%	21.9%	53.1%	18.8%
	自営業・家族従業 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 86)	11.6%	46.5%	33.7%	8.1%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 22)	0.0%	27.3%	22.7%	50.0%
	その他 (n= 6)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
年収別	1～99万円 (n= 58)	13.8%	32.8%	36.2%	17.2%
	100万円台 (n= 19)	0.0%	31.6%	47.4%	21.1%
	200万円台 (n= 36)	0.0%	33.3%	52.8%	13.9%
	300万円台 (n= 30)	13.3%	43.3%	23.3%	20.0%
	400万円台 (n= 27)	7.4%	37.0%	22.2%	33.3%
	500万円台 (n= 6)	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%
	600万円台 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	700万円台 (n= 4)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	800万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 75)	5.3%	40.0%	30.7%	24.0%

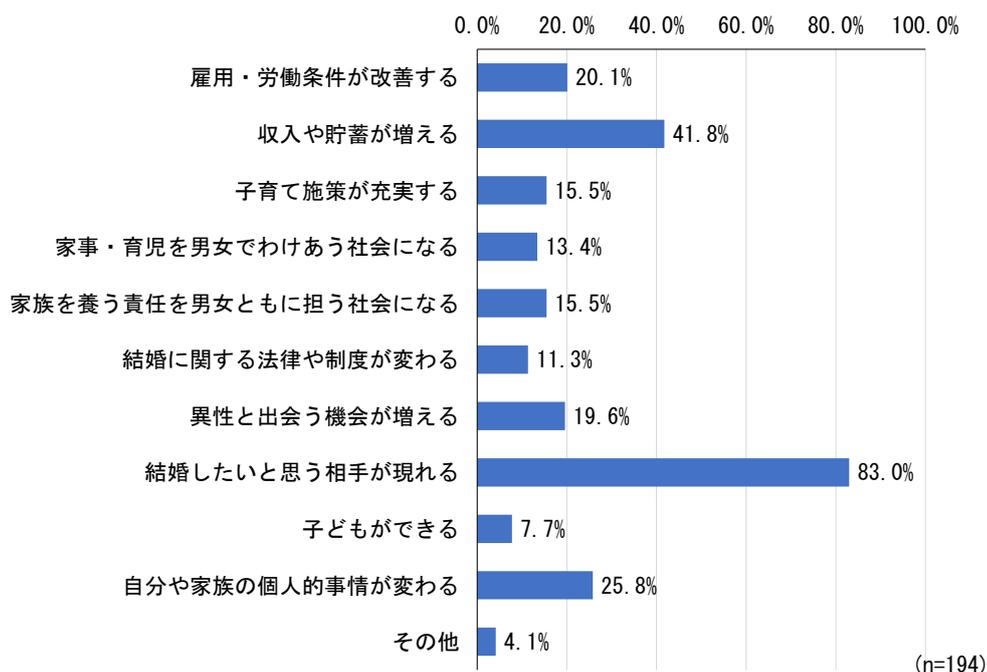
チ. 結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる理由

問 23 (問 15 で「4. 結婚するつもりはない」と回答された方のみ)

今後、あなたの結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる理由として考えられるものをすべて選んでください。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 雇用・労働条件が改善する | 7. 異性と出会う機会が増える |
| 2. 収入や貯蓄が増える | 8. 結婚したいと思う相手が現れる |
| 3. 子育て施策が充実する | 9. 子どもができる |
| 4. 家事・育児を男女でわけあう社会になる | 10. 自分や家族の個人的事情が変わる |
| 5. 家族を養う責任を男女ともに担う社会になる | 11. その他 |
| 6. 結婚に関する法律や制度が変わる | |

- ・「結婚したいと思う相手が現れる」が 83.0% で突出して高く、次いで「収入や貯蓄が増える」(41.8%)、「自分や家族の個人的事情が変わる」(25.8%) となっている。
- ・年齢別にみると、全ての区分で「結婚したいと思う相手が現れる」が最も高くなっているが、「30～34 歳」(92.3%) や「35～39 歳」(89.3%) に対して「25～29 歳」(68.0%) は割合が低い結果となっている。「25～29 歳」では「収入や貯蓄が増える」が 60.0% で他の区分よりも高くなっている。
- ・性別でみると、「収入や貯蓄が増える」は「男性」(56.3%) が「女性」(24.5%) を 31.8 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「結婚したいと思う相手が現れる」は、「女性」では年齢が上がるにつれて割合が上昇する傾向がみられる。
- ・就労状況別にみると、「結婚したいと思う相手が現れる」は「パート・アルバイト・非常勤」で 91.3%、「正社員」で 86.1% となっている。
- ・年収別にみると、「結婚したいと思う相手が現れる」は「100 万円台」「400 万円台」などで 100.0%、「200 万円台」で 90.3% となっている。



結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる理由 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		雇用・労働条件が改善する	収入や貯蓄が増える	子育て施策が充実する	家事・育児を男女でわけあう社会になる	家族を養う責任を男女ともに担う社会になる	結婚に関する法律や制度が変わる	異性と出会う機会が増える	結婚したいと思う相手が現れる	子どもができる	自分や家族の個人的事情が変わる	その他
全体 (n= 194)		20.1%	41.8%	15.5%	13.4%	15.5%	11.3%	19.6%	83.0%	7.7%	25.8%	4.1%
年齢別	18～24歳 (n= 102)	11.8%	39.2%	11.8%	11.8%	7.8%	5.9%	17.6%	81.4%	7.8%	21.6%	4.9%
	25～29歳 (n= 25)	20.0%	60.0%	16.0%	0.0%	16.0%	0.0%	8.0%	68.0%	8.0%	12.0%	0.0%
	30～34歳 (n= 39)	35.9%	38.5%	25.6%	25.6%	35.9%	30.8%	30.8%	92.3%	10.3%	30.8%	5.1%
	35～39歳 (n= 28)	28.6%	39.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	21.4%	89.3%	3.6%	46.4%	3.6%
性別	男性 (n= 96)	25.0%	56.3%	18.8%	8.3%	8.3%	8.3%	22.9%	85.4%	6.3%	22.9%	3.1%
	女性 (n= 94)	16.0%	24.5%	10.6%	17.0%	19.1%	12.8%	17.0%	79.8%	9.6%	29.8%	5.3%
	答えたくない (n= 2)	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 51)	15.7%	51.0%	15.7%	7.8%	0.0%	3.9%	23.5%	90.2%	3.9%	23.5%	5.9%
	男性・25～29歳 (n= 18)	22.2%	66.7%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	66.7%	11.1%	0.0%	0.0%
	男性・30～34歳 (n= 11)	54.5%	63.6%	36.4%	18.2%	36.4%	36.4%	54.5%	90.9%	18.2%	36.4%	0.0%
	男性・35～39歳 (n= 16)	37.5%	56.3%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	87.5%	0.0%	37.5%	0.0%
	女性・18～24歳 (n= 49)	8.2%	24.5%	4.1%	12.2%	12.2%	4.1%	12.2%	71.4%	12.2%	20.4%	4.1%
	女性・25～29歳 (n= 5)	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	60.0%	0.0%
	女性・30～34歳 (n= 28)	28.6%	28.6%	21.4%	28.6%	35.7%	28.6%	21.4%	92.9%	7.1%	28.6%	7.1%
	女性・35～39歳 (n= 12)	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	91.7%	8.3%	58.3%	8.3%

結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる理由 × 【就労状況】【年収】

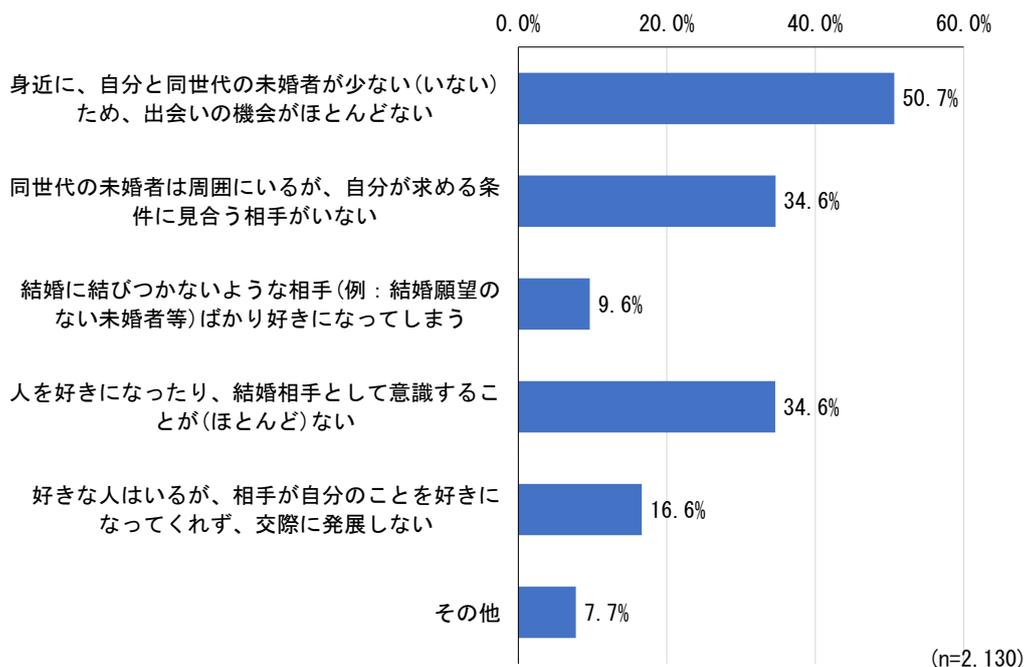
		雇用・労働条件が改善する	収入や貯蓄が増える	子育て施策が充実する	家事・育児を男女でわけあう社会になる	家族を養う責任を男女とも担う社会になる	結婚に関する法律や制度が変わる	異性と出会う機会が増える	結婚したいと思う相手が現れる	子どもができる	自分や家族の個人的事情が変わる	その他
全体 (n= 194)		20.1%	41.8%	15.5%	13.4%	15.5%	11.3%	19.6%	83.0%	7.7%	25.8%	4.1%
就労状況別	正社員 (n= 72)	19.4%	34.7%	13.9%	13.9%	19.4%	11.1%	16.7%	86.1%	9.7%	18.1%	4.2%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等 (n= 7)	57.1%	71.4%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	71.4%	0.0%	57.1%	0.0%
	パート・アルバイト・非常勤 (n= 23)	47.8%	73.9%	34.8%	17.4%	34.8%	26.1%	26.1%	91.3%	8.7%	47.8%	8.7%
	自営業・家族従業 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	内職・在宅勤務 (n= 2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	学生 (n= 77)	13.0%	33.8%	13.0%	13.0%	7.8%	5.2%	23.4%	81.8%	7.8%	18.2%	2.6%
	専業主婦・主夫 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職 (n= 11)	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	72.7%	0.0%	54.5%	9.1%
	その他 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年収別	1～99万円 (n= 43)	18.6%	46.5%	18.6%	9.3%	9.3%	4.7%	14.0%	81.4%	9.3%	23.3%	0.0%
	100万円台 (n= 15)	60.0%	60.0%	26.7%	26.7%	40.0%	13.3%	26.7%	100.0%	0.0%	60.0%	0.0%
	200万円台 (n= 31)	12.9%	51.6%	25.8%	19.4%	25.8%	19.4%	25.8%	90.3%	6.5%	25.8%	16.1%
	300万円台 (n= 24)	25.0%	41.7%	8.3%	8.3%	16.7%	16.7%	0.0%	62.5%	20.8%	20.8%	0.0%
	400万円台 (n= 16)	25.0%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	100.0%	12.5%	12.5%	0.0%
	500万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	600万円台 (n= 2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	700万円台 (n= 4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	800万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	900万円台 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上 (n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	なし (n= 57)	14.0%	35.1%	10.5%	14.0%	10.5%	10.5%	21.1%	77.2%	3.5%	24.6%	5.3%

ツ. 結婚相手との出会いにかかる課題

問 24 結婚相手との出会いにかかる課題として、どのようなことが考えられると思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

1. 身近に、自分と同世代の未婚者が少ない(いない)ため、出会いの機会がほとんどない
2. 同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がいない
3. 結婚に結びつかないような相手(例：結婚願望のない未婚者等)ばかり好きになってしまう
4. 人を好きになったり、結婚相手として意識することが(ほとんど)ない
5. 好きな人はいるが、相手が自分のことを好きになってくれず、交際に発展しない
6. その他

- ・「身近に、自分と同世代の未婚者が少ない(いない)ため、出会いの機会がほとんどない」が 50.7%で最も高く、次いで「同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がいない」「人を好きになったり、結婚相手として意識することが(ほとんど)ない」(ともに 34.6%)となっている。
- ・年齢別にみると、「18～24 歳」では「人を好きになったり、結婚相手として意識することが(ほとんど)ない」が 43.2%、「35～39 歳」では「身近に、自分と同世代の未婚者が少ない(いない)ため、出会いの機会がほとんどない」が 65.5%となっている。
- ・性別でみると、「同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がいない」は「女性」(40.4%)が「男性」(27.7%)を 12.7 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「身近に、自分と同世代の未婚者が少ない(いない)ため、出会いの機会がほとんどない」は男女ともに年齢が上がるにつれて割合が上昇している。
- ・就労状況別にみると、「身近に、自分と同世代の未婚者が少ない(いない)ため、出会いの機会がほとんどない」は「自営業・家族従業」で 65.0%、「正社員」で 61.9%となっている。
- ・年収別にみると、「身近に、自分と同世代の未婚者が少ない(いない)ため、出会いの機会がほとんどない」は年収が上がるにつれて割合が上昇する傾向にある。



結婚相手との出会いにかかる課題 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】

		身近に、自分と同世代の未婚者が少ない（いない）ため、出会いの機会がほとんどない	同世代の未婚者は周囲にいない 自分が求める条件に見合う相手がいない	結婚に結びつかないような相手（例：結婚願望のない未婚者等）ばかり好きになってしまう	人を好きになったり、結婚相手として意識することが（ほとんど）ない	好きな人はいるが、相手が自分のことを好きになっしてくれず、交際に発展しない	その他
全体 (n= 2,130)		50.7%	34.6%	9.6%	34.6%	16.6%	7.7%
年齢別	18～24歳 (n= 736)	30.0%	32.9%	9.6%	43.2%	20.2%	8.3%
	25～29歳 (n= 311)	56.6%	36.0%	7.1%	33.1%	14.1%	10.3%
	30～34歳 (n= 406)	58.9%	37.7%	8.4%	31.8%	12.3%	5.2%
	35～39歳 (n= 675)	65.5%	33.9%	11.4%	27.6%	16.3%	7.6%
性別	男性 (n= 934)	51.4%	27.7%	6.9%	33.5%	20.3%	8.0%
	女性 (n= 1,177)	50.6%	40.4%	11.9%	35.4%	13.7%	7.1%
	答えたくない (n= 12)	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	31.1%	27.2%	8.3%	42.6%	26.9%	7.7%
	男性・25～29歳 (n= 135)	54.1%	25.2%	5.9%	40.0%	19.3%	13.3%
	男性・30～34歳 (n= 175)	57.1%	32.0%	5.7%	29.1%	13.7%	4.6%
	男性・35～39歳 (n= 312)	67.3%	26.9%	6.4%	24.0%	17.9%	8.0%
	女性・18～24歳 (n= 414)	30.0%	37.4%	10.9%	44.2%	15.2%	8.0%
	女性・25～29歳 (n= 174)	59.2%	44.8%	8.0%	27.0%	10.3%	8.0%
	女性・30～34歳 (n= 229)	60.7%	42.4%	10.5%	34.1%	11.4%	4.8%
	女性・35～39歳 (n= 359)	64.1%	40.4%	15.9%	30.4%	15.0%	7.2%

結婚相手との出会いにかかる課題 × 【就労状況】【年収】

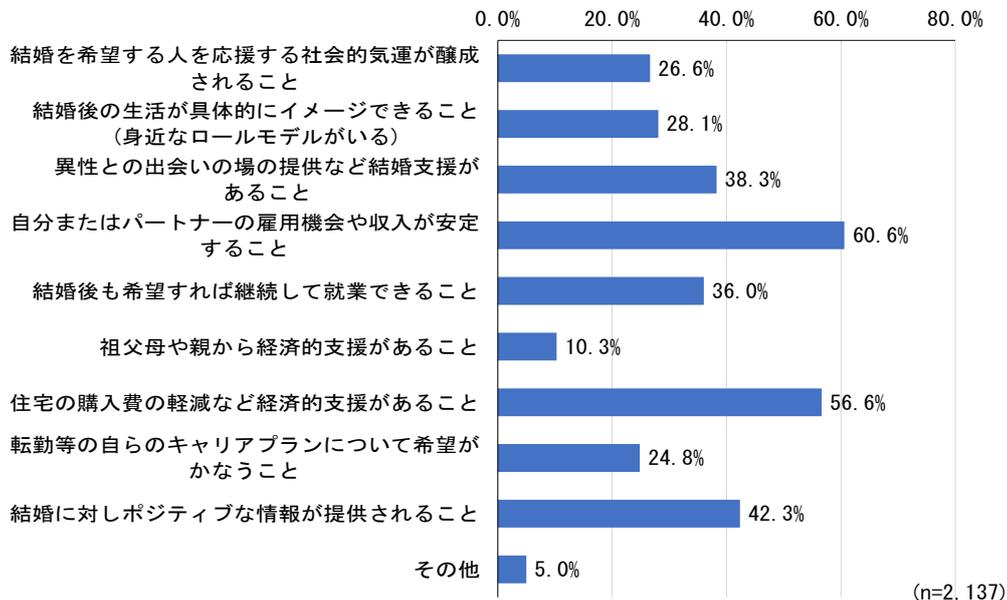
		身近に、少ない（いない）ため、出会いの機会がほとんどない	同世代の未婚者は周囲にいない	結婚に結びつかないような相手（例 結婚願望のない未婚者等）ばかり好きになってしまう	人を好きになったり、結婚相手として意識することが（ほとんど）ない	好きな人はいるが、相手が自分のことを好きになつてくれず、交際に発展しない	その他	
全体	(n= 2,130)	50.7%	34.6%	9.6%	34.6%	16.6%	7.7%	
就労状況別	正社員	(n= 1,020)	61.9%	36.0%	9.4%	30.6%	14.7%	6.1%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等	(n= 76)	56.6%	34.2%	2.6%	35.5%	15.8%	13.2%
	パート・アルバイト・非常勤	(n= 265)	54.0%	34.0%	12.8%	28.7%	11.7%	7.5%
	自営業・家族従業	(n= 60)	65.0%	41.7%	3.3%	30.0%	13.3%	8.3%
	内職・在宅勤務	(n= 6)	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
	学生	(n= 548)	27.9%	30.1%	8.2%	44.2%	22.6%	7.8%
	専業主婦・主夫	(n= 77)	53.2%	54.5%	19.5%	35.1%	23.4%	7.8%
	無職	(n= 62)	33.9%	29.0%	12.9%	41.9%	9.7%	14.5%
	その他	(n= 15)	33.3%	13.3%	13.3%	40.0%	26.7%	53.3%
年収別	1～99万円	(n= 411)	36.5%	37.5%	13.1%	36.3%	16.3%	8.8%
	100万円台	(n= 181)	50.3%	37.0%	11.0%	38.1%	11.0%	6.6%
	200万円台	(n= 219)	58.9%	34.2%	7.3%	38.4%	15.1%	10.0%
	300万円台	(n= 226)	55.3%	31.9%	11.5%	35.0%	9.7%	6.2%
	400万円台	(n= 243)	66.7%	34.6%	8.2%	28.0%	18.1%	4.5%
	500万円台	(n= 167)	63.5%	37.7%	9.0%	22.8%	13.2%	6.0%
	600万円台	(n= 140)	65.7%	37.9%	10.0%	18.6%	18.6%	8.6%
	700万円台	(n= 48)	60.4%	41.7%	8.3%	14.6%	20.8%	4.2%
	800万円台	(n= 28)	71.4%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	7.1%
	900万円台	(n= 2)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	1,000万円以上	(n= 16)	87.5%	75.0%	12.5%	50.0%	12.5%	0.0%
	なし	(n= 436)	34.9%	28.7%	7.6%	45.0%	23.2%	10.1%

テ. どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響するか

問 25 どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響すると思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

1. 結婚を希望する人を応援する社会的気運が醸成されること
2. 結婚後の生活が具体的にイメージできること(身近なロールモデルがいる)
3. 異性との出会いの場の提供など結婚支援があること
4. 自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること
5. 結婚後も希望すれば継続して就業できること
6. 祖父母や親から経済的支援があること
7. 住宅の購入費の軽減など経済的支援があること
8. 転勤等の自らのキャリアプランについて希望がかなうこと
9. 結婚に対しポジティブな情報が提供されること
10. その他

- ・「自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること」が 60.6%で最も高く、次いで「住宅の購入費の軽減など経済的支援があること」(56.6%)となっている。
- ・年齢別にみると、「25～29 歳」では「住宅の購入費の軽減など経済的支援があること」が 63.1%となっている。
- ・性別でみると、「結婚を希望する人を応援する社会的気運が醸成されること」は「男性」(34.6%)が「女性」(20.2%)を 14.4 ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、「女性・25～29 歳」では「住宅の購入費の軽減など経済的支援があること」が 69.0%となっている。
- ・結婚状況別にみると、「未婚で結婚の予定あり」では「住宅の購入費の軽減など経済的支援があること」が 78.9%となっている。
- ・就労状況別にみると、「自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること」は「専業主婦・主夫」で 76.6%、「非正規・派遣・嘱託・契約社員等」で 73.7%となっている。
- ・年収別にみると、「1,000 万円以上」では「結婚後も希望すれば継続して就業できること」「住宅の購入費の軽減など経済的支援があること」がともに 87.5%となっている。



どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響するか × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【結婚状況】

		結婚を希望する人を応援する社会的気運が醸成されること	結婚後の生活が具体的にイメージできること(身近なロールモデルがいる)	異性との出会いの場の提供など結婚支援があること	自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること	結婚後も希望すれば継続して就業できること	祖父母や親から経済的支援があること	住宅の購入費の軽減など経済的支援があること	転勤等の自らのキャリアアップについて希望がかなうこと	結婚に対しポジティブな情報が提供されること	その他
全体 (n= 2,137)		26.6%	28.1%	38.3%	60.6%	36.0%	10.3%	56.6%	24.8%	42.3%	5.0%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	24.7%	27.9%	29.5%	62.3%	37.6%	9.4%	58.1%	23.6%	41.8%	2.0%
	25～29歳 (n= 309)	23.0%	24.6%	40.1%	60.8%	29.4%	5.8%	63.1%	25.2%	38.8%	5.2%
	30～34歳 (n= 408)	27.7%	23.5%	44.1%	59.1%	35.5%	12.5%	47.8%	23.0%	42.9%	7.4%
	35～39歳 (n= 676)	29.7%	32.4%	43.5%	59.6%	37.6%	11.8%	57.4%	27.1%	44.2%	6.8%
性別	男性 (n= 930)	34.6%	27.1%	40.4%	57.1%	32.8%	8.4%	55.3%	22.5%	40.4%	5.3%
	女性 (n= 1,188)	20.2%	28.7%	37.0%	63.6%	38.6%	11.9%	57.7%	26.5%	43.9%	4.4%
	答えたくない (n= 12)	50.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	35.9%	27.2%	32.4%	60.6%	33.3%	8.7%	60.3%	19.6%	43.6%	2.6%
	男性・25～29歳 (n= 133)	34.6%	27.1%	37.6%	51.1%	30.1%	4.5%	54.9%	21.1%	32.3%	7.5%
	男性・30～34歳 (n= 175)	30.9%	22.3%	52.0%	57.7%	33.7%	10.9%	48.6%	24.0%	42.3%	3.4%
	男性・35～39歳 (n= 310)	35.5%	29.7%	43.2%	55.8%	32.9%	8.4%	54.2%	25.2%	39.7%	8.1%
	女性・18～24歳 (n= 420)	16.0%	28.6%	28.1%	64.0%	41.2%	10.2%	56.4%	26.2%	41.0%	1.2%
	女性・25～29歳 (n= 174)	14.4%	21.8%	41.4%	67.8%	28.2%	6.9%	69.0%	28.7%	43.1%	2.3%
	女性・30～34歳 (n= 231)	25.5%	24.7%	38.5%	60.6%	37.2%	13.9%	47.6%	22.5%	43.7%	9.5%
	女性・35～39歳 (n= 362)	24.6%	34.5%	44.2%	63.0%	41.4%	14.9%	60.2%	28.5%	48.1%	5.8%
結婚状況別	結婚している (n= 879)	28.2%	30.1%	43.8%	61.7%	38.5%	13.1%	56.4%	27.4%	44.4%	6.5%
	結婚していた (n= 39)	25.6%	23.1%	38.5%	41.0%	30.8%	0.0%	64.1%	12.8%	15.4%	0.0%
	未婚で結婚の予定あり (n= 38)	15.8%	44.7%	23.7%	68.4%	52.6%	10.5%	78.9%	28.9%	36.8%	5.3%
	未婚で結婚の予定ない (n= 1,180)	25.8%	26.1%	34.6%	60.2%	33.8%	8.5%	55.8%	23.1%	41.9%	4.1%

どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響するか × 【就労状況】【年収】

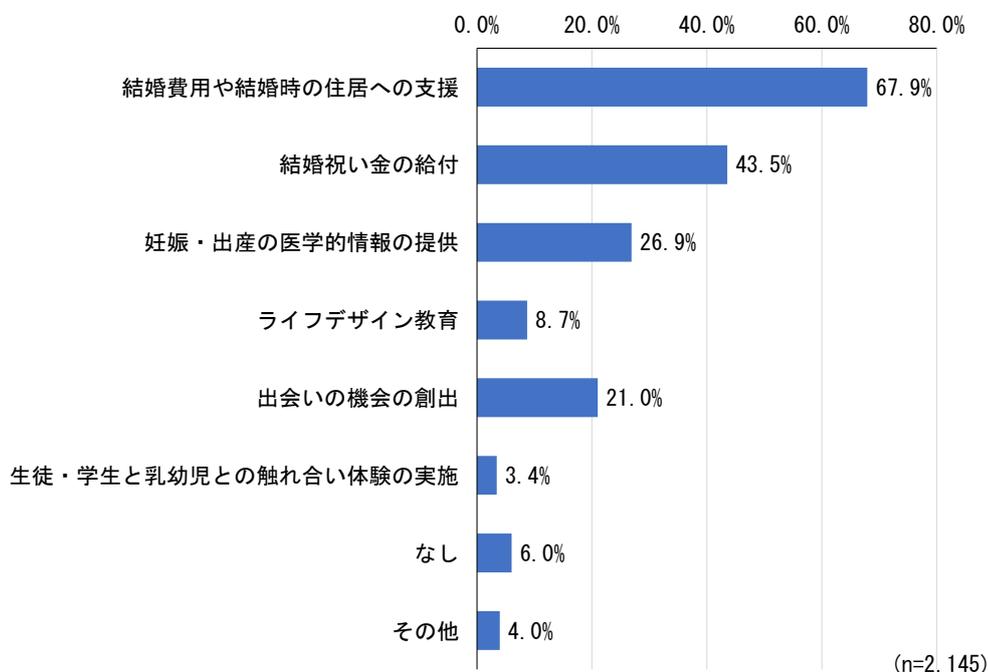
		結婚を希望する人を応援する社会的気運が醸成されること	結婚後の生活が具体的にイメージできること(身近なロールモデルがいる)	異性との出会いの場の提供など結婚支援があること	自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること	結婚後も希望すれば継続して就業できること	祖父母や親から経済的支援があること	住宅の購入費の軽減など経済的支援があること	転勤等の自らのキャリアアップについて希望がかなうこと	結婚に対しポジティブな情報が提供されること	その他	
全体	(n= 2,137)	26.6%	28.1%	38.3%	60.6%	36.0%	10.3%	56.6%	24.8%	42.3%	5.0%	
就労状況別	正社員	(n= 1,018)	28.3%	27.9%	44.1%	56.3%	30.5%	11.0%	57.5%	26.8%	41.7%	5.8%
	非正規・派遣・嘱託・契約社員等	(n= 76)	18.4%	23.7%	39.5%	73.7%	34.2%	5.3%	67.1%	14.5%	52.6%	5.3%
	パート・アルバイト・非常勤	(n= 267)	22.5%	26.6%	34.5%	62.9%	37.5%	13.5%	58.4%	22.5%	45.7%	6.7%
	自営業・家族従業	(n= 60)	31.7%	20.0%	35.0%	50.0%	41.7%	6.7%	36.7%	18.3%	41.7%	0.0%
	内職・在宅勤務	(n= 6)	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%
	学生	(n= 554)	25.5%	30.0%	28.9%	64.4%	40.8%	7.4%	56.5%	24.0%	42.6%	2.3%
	専業主婦・主夫	(n= 77)	31.2%	36.4%	49.4%	76.6%	55.8%	18.2%	49.4%	19.5%	35.1%	1.3%
	無職	(n= 63)	31.7%	28.6%	31.7%	63.5%	46.0%	12.7%	55.6%	39.7%	36.5%	9.5%
その他	(n= 15)	13.3%	0.0%	33.3%	60.0%	53.3%	0.0%	46.7%	13.3%	33.3%	26.7%	
年収別	1～99万円	(n= 419)	24.8%	24.6%	37.2%	66.3%	36.3%	8.6%	58.0%	21.5%	40.8%	4.8%
	100万円台	(n= 181)	22.1%	29.8%	30.9%	59.7%	37.6%	16.6%	60.8%	23.2%	46.4%	5.5%
	200万円台	(n= 217)	22.1%	28.1%	46.5%	65.9%	33.2%	9.2%	60.4%	25.8%	42.9%	3.2%
	300万円台	(n= 226)	23.0%	27.0%	34.5%	55.3%	30.5%	9.3%	54.9%	23.0%	35.8%	7.1%
	400万円台	(n= 245)	32.7%	25.3%	48.6%	55.1%	38.8%	8.6%	54.7%	23.3%	44.9%	5.7%
	500万円台	(n= 165)	30.9%	33.9%	46.1%	52.1%	20.6%	12.1%	52.7%	21.8%	43.0%	7.3%
	600万円台	(n= 140)	32.1%	18.6%	35.7%	56.4%	27.9%	8.6%	57.9%	27.1%	40.0%	8.6%
	700万円台	(n= 48)	25.0%	39.6%	54.2%	52.1%	45.8%	8.3%	66.7%	45.8%	33.3%	4.2%
	800万円台	(n= 28)	35.7%	14.3%	50.0%	42.9%	28.6%	0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%
	900万円台	(n= 2)	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1,000万円以上	(n= 16)	50.0%	37.5%	12.5%	62.5%	87.5%	37.5%	87.5%	62.5%	37.5%	0.0%
なし	(n= 437)	26.1%	32.7%	30.0%	64.8%	43.9%	11.2%	55.1%	26.3%	45.8%	3.2%	

ト. 公的機関が実施する結婚支援施策として、有効だと思う施策

問 26 公的機関が実施する結婚支援施策として、有効だと思う施策はありますか。
あてはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 結婚費用や結婚時の住居への支援 | 5. 出会いの機会の創出 |
| 2. 結婚祝い金の給付 | 6. 生徒・学生と乳幼児との触れ合い体験の実施 |
| 3. 妊娠・出産の医学的情報の提供 | 7. なし |
| 4. ライフデザイン教育 | 8. その他 |

- ・「結婚費用や結婚時の住居への支援」が67.9%で最も高く、次いで「結婚祝い金の給付」(43.5%)、「妊娠・出産の医学的情報の提供」(26.9%)となっている。
- ・年齢別にみると、全ての区分で「結婚費用や結婚時の住居への支援」が最も高くなっているが、割合は年齢が上がるにつれて低下している。
- ・性別でみると、「出会いの機会の創出」は「男性」(26.4%)が「女性」(17.1%)を9.3ポイント上回っている。また、「結婚祝い金の給付」は「女性」(46.7%)が「男性」(39.2%)を7.5ポイント上回っている。
- ・性別・年齢別にみると、全ての区分で「結婚費用や結婚時の住居への支援」が最も高くなっている。「男性」は「女性」よりも、年齢が上がるにつれて低下する割合の幅が大きい。
- ・結婚状況別にみると、全ての区分で「結婚費用や結婚時の住居への支援」が最も高くなっている。「結婚祝い金の給付」は、「未婚で結婚の予定あり」では65.8%だったが、「結婚していた」では28.2%となっている。



公的機関が実施する結婚支援施策として、有効だと思う施策 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【結婚状況】

		結婚費用や結婚時の住居への支援	結婚祝い金の給付	妊娠・出産の医学的情報の提供	ライフデザイン教育	出合いの機会の創出	生徒・学生と乳幼児との触れ合い体験の実施	なし	その他
全体 (n= 2,145)		67.9%	43.5%	26.9%	8.7%	21.0%	3.4%	6.0%	4.0%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	75.5%	41.5%	32.1%	6.3%	14.0%	3.2%	5.7%	1.5%
	25～29歳 (n= 315)	70.8%	46.7%	25.7%	6.7%	21.3%	1.3%	5.7%	4.4%
	30～34歳 (n= 408)	62.3%	43.1%	23.8%	7.4%	26.5%	2.5%	6.6%	7.6%
	35～39歳 (n= 678)	61.8%	44.4%	23.7%	13.1%	25.4%	5.3%	6.2%	4.3%
性別	男性 (n= 936)	67.5%	39.2%	24.3%	6.7%	26.4%	3.2%	6.4%	4.4%
	女性 (n= 1,190)	68.7%	46.7%	29.2%	10.4%	17.1%	3.7%	5.5%	3.2%
	答えたくない (n= 12)	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	80.4%	41.0%	28.2%	5.8%	20.5%	3.2%	3.5%	1.6%
	男性・25～29歳 (n= 137)	69.3%	34.3%	23.4%	5.8%	24.1%	2.9%	8.8%	4.4%
	男性・30～34歳 (n= 175)	64.0%	34.9%	22.9%	2.3%	32.6%	2.3%	6.3%	8.0%
	男性・35～39歳 (n= 312)	55.8%	42.0%	21.5%	10.6%	29.8%	3.8%	8.3%	5.1%
	女性・18～24歳 (n= 420)	72.6%	41.4%	35.2%	6.9%	9.5%	3.3%	6.9%	1.0%
	女性・25～29歳 (n= 176)	72.7%	56.8%	27.8%	7.4%	19.3%	0.0%	2.3%	3.4%
	女性・30～34歳 (n= 231)	61.5%	49.8%	24.7%	11.3%	22.1%	2.6%	6.9%	6.5%
	女性・35～39歳 (n= 362)	67.1%	45.9%	26.0%	15.5%	21.8%	6.6%	4.4%	3.6%
結婚状況別	結婚している (n= 879)	63.7%	50.1%	27.4%	11.8%	22.1%	4.8%	3.4%	4.4%
	結婚していた (n= 39)	71.8%	28.2%	15.4%	10.3%	17.9%	5.1%	10.3%	5.1%
	未婚で結婚の予定あり (n= 38)	73.7%	65.8%	18.4%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	5.3%
	未婚で結婚の予定ない (n= 1,188)	70.7%	38.5%	27.2%	6.6%	20.9%	2.5%	7.8%	3.5%

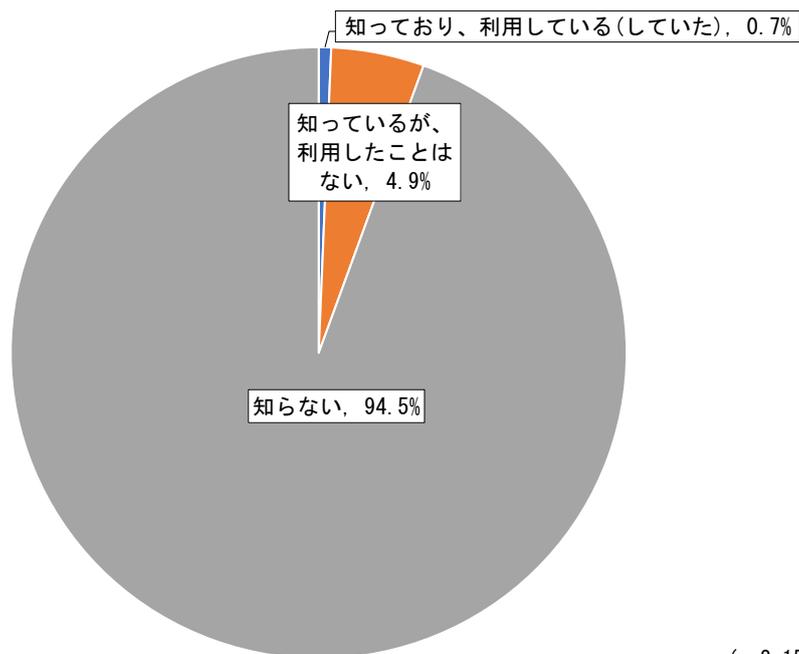
ナ. 滋賀県が運営するしが・めぐりあいサポートセンター「しが結」の認知度

問 27 滋賀県では、結婚を希望される方の“めぐりあい”を応援するため、令和4年10月にしが・めぐりあいサポートセンター「しが結」を開設しました。

当センターの認知度についてあてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1. 知っており、利用している(していた) | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、利用したことはない | |

- ・「知らない」が94.5%を占めている。「知っており、利用している(していた)」は0.7%、「知っているが、利用したことはない」は4.9%となっている。
- ・年齢別にみると、「知っており、利用している(していた)」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた[知っている]は、「30～34歳」で8.9%、「35～39歳」で8.1%となっている。
- ・性別でみると、[知っている]は「女性」で5.9%、「男性」で5.3%となっている。
- ・性別・年齢別にみると、[知っている]は「女性・30～34歳」で11.3%、「男性・35～39歳」で8.6%となっている。
- ・結婚状況別にみると、[知っている]は「結婚していた」で10.3%となっている。



(n=2,150)

「しが結」の認知度 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【結婚状況】

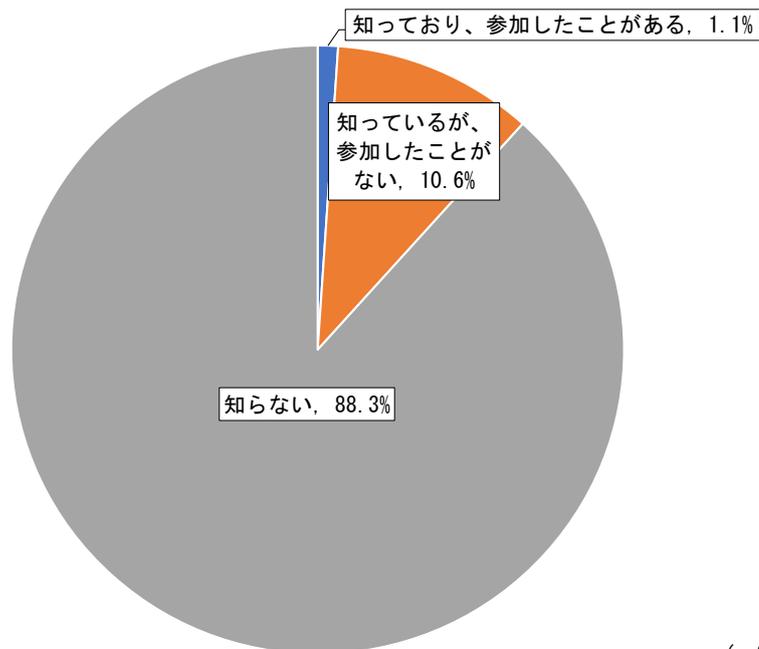
		知っている（使っていた）	知っているが、利用	知らない
全体 (n= 2,150)		0.7%	4.9%	94.5%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	0.0%	1.2%	98.8%
	25～29歳 (n= 315)	0.6%	5.4%	94.0%
	30～34歳 (n= 408)	1.5%	7.4%	91.2%
	35～39歳 (n= 683)	0.9%	7.2%	91.9%
性別	男性 (n= 936)	1.3%	4.0%	94.8%
	女性 (n= 1,195)	0.2%	5.7%	94.1%
	答えたくない (n= 12)	0.0%	0.0%	100.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	0.0%	1.3%	98.7%
	男性・25～29歳 (n= 137)	1.5%	4.4%	94.2%
	男性・30～34歳 (n= 175)	2.3%	3.4%	94.3%
	男性・35～39歳 (n= 312)	1.9%	6.7%	91.3%
	女性・18～24歳 (n= 420)	0.0%	1.2%	98.8%
	女性・25～29歳 (n= 176)	0.0%	6.3%	93.8%
	女性・30～34歳 (n= 231)	0.9%	10.4%	88.7%
	女性・35～39歳 (n= 367)	0.0%	7.6%	92.4%
結婚状況別	結婚している (n= 883)	0.2%	5.0%	94.8%
	結婚していた (n= 39)	0.0%	10.3%	89.7%
	未婚で結婚の予定あり (n= 38)	5.3%	0.0%	94.7%
	未婚で結婚の予定ない (n= 1,189)	0.8%	4.8%	94.4%

二. 滋賀県が主催する婚活イベントの認知度

問 28 滋賀県では、県内各地で婚活イベントを実施しております。
この婚活イベントの認知度にあてはまるもの 1つを選んでください。

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 知っており、参加したことがある | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、参加したことがない | |

- ・「知らない」が 88.3%を占めている。「知っており、参加したことがある」は 1.1%、「知っているが、参加したことがない」は 10.6%となっている。
- ・年齢別にみると、「知っており、参加したことがある」と「知っているが、参加したことはない」を合わせた [知っている] は、「30～34 歳」で 17.9%、「35～39 歳」で 16.8%となっている。
- ・性別でみると、[知っている] は「女性」で 13.0%、「男性」で 10.2%となっている。
- ・性別・年齢別にみると、[知っている] は「女性・30～34 歳」で 20.7%、「女性・35～39 歳」で 20.2%となっている。
- ・結婚状況別にみると、[知っている] は「結婚している」で 16.8%となっている。



(n=2, 150)

滋賀県が主催する婚活イベントの認知度 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【結婚状況】

		知っており、 ことがある	知っているが、 参加しない	知らない
全体 (n= 2,150)		1.1%	10.6%	88.3%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	0.0%	2.2%	97.8%
	25～29歳 (n= 315)	0.6%	14.3%	85.1%
	30～34歳 (n= 408)	1.2%	16.7%	82.1%
	35～39歳 (n= 683)	2.3%	14.5%	83.2%
性別	男性 (n= 936)	1.3%	8.9%	89.9%
	女性 (n= 1,195)	0.9%	12.1%	86.9%
	答えたくない (n= 12)	0.0%	0.0%	100.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	0.0%	2.6%	97.4%
	男性・25～29歳 (n= 137)	0.0%	15.3%	84.7%
	男性・30～34歳 (n= 175)	2.3%	12.0%	85.7%
	男性・35～39歳 (n= 312)	2.6%	10.6%	86.9%
	女性・18～24歳 (n= 420)	0.0%	1.9%	98.1%
	女性・25～29歳 (n= 176)	1.1%	13.6%	85.2%
	女性・30～34歳 (n= 231)	0.4%	20.3%	79.2%
	女性・35～39歳 (n= 367)	2.2%	18.0%	79.8%
結婚状況別	結婚している (n= 883)	1.4%	15.4%	83.2%
	結婚していた (n= 39)	10.3%	5.1%	84.6%
	未婚で結婚の予定あり (n= 38)	0.0%	15.8%	84.2%
	未婚で結婚の予定ない (n= 1,189)	0.6%	7.1%	92.3%

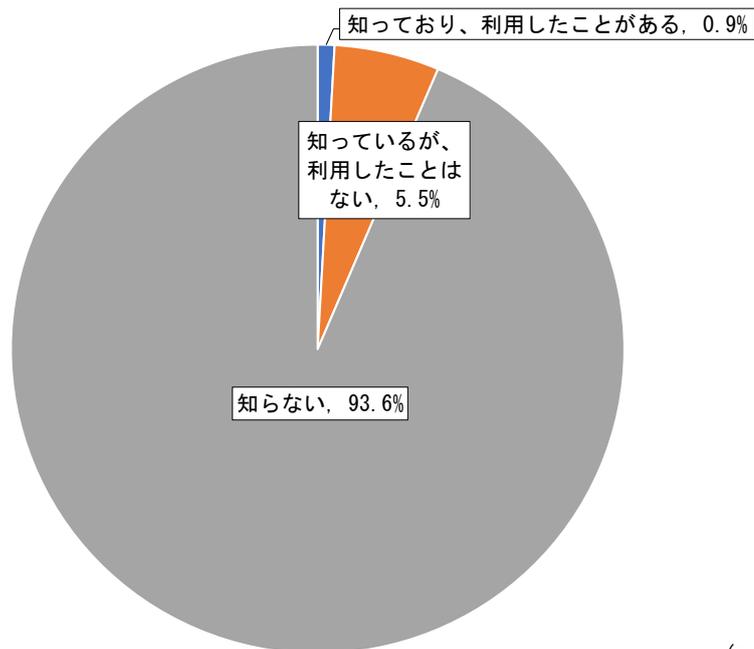
ヌ. 市町が行う結婚支援生活支援事業の認知度

問 29 県内市町では、こども家庭庁の地域少子化対策重点推進交付金を活用して、新婚世帯に対して結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経済的支援を実施しています。

この取組の認知度について、あてはまるもの 1つを選んでください。

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 知っており、利用したことがある | 3. 知らない |
| 2. 知っているが、利用したことはない | |

- ・「知らない」が 93.6%を占めている。「知っており、利用したことがある」は 0.9%、「知っているが、利用したことはない」は 5.5%となっている。
- ・居住市町別にみると、「知っており、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」を合わせた [知っている] は、竜王町で 18.2%、長浜市で 9.3%、草津市で 8.8%となっている。
- ・年齢別にみると、[知っている] は「35～39 歳」で 9.7%、「30～34 歳」で 9.3%となっている。
- ・性別でみると、[知っている] は「女性」で 7.7%、「男性」で 4.9%となっている。
- ・性別・年齢別にみると、[知っている] は「女性・30～34 歳」で 11.3%、「女性・35～39 歳」で 10.9%となっている。
- ・結婚状況別にみると、[知っている] は「結婚している」で 10.6%となっている。



市町が行う結婚支援生活支援事業の認知度 × 【居住市町】

		知っており、 利用した ことがある	知っているが、 利用 したことはない	知らない	
全体	(n= 2,150)	0.9%	5.5%	93.6%	
居住市町別	大津市	(n= 562)	0.4%	5.3%	94.3%
	草津市	(n= 228)	1.8%	7.0%	91.2%
	守山市	(n= 138)	0.0%	4.3%	95.7%
	栗東市	(n= 100)	0.0%	6.0%	94.0%
	野洲市	(n= 76)	0.0%	5.3%	94.7%
	甲賀市	(n= 114)	0.0%	5.3%	94.7%
	湖南市	(n= 68)	0.0%	0.0%	100.0%
	近江八幡市	(n= 144)	1.4%	4.2%	94.4%
	東近江市	(n= 178)	4.5%	3.4%	92.1%
	日野町	(n= 28)	0.0%	0.0%	100.0%
	竜王町	(n= 22)	0.0%	18.2%	81.8%
	彦根市	(n= 138)	0.0%	7.2%	92.8%
	愛荘町	(n= 18)	0.0%	0.0%	100.0%
	豊郷町	(n= 6)	0.0%	0.0%	100.0%
	甲良町	(n= 0)	0.0%	0.0%	0.0%
	多賀町	(n= 10)	0.0%	0.0%	100.0%
	長浜市	(n= 172)	1.2%	8.1%	90.7%
	米原市	(n= 68)	0.0%	5.9%	94.1%
高島市	(n= 77)	1.3%	6.5%	92.2%	

市町が行う結婚支援生活支援事業の認知度 × 【年齢】【性別】【性別・年齢】【結婚状況】

		知っており、 ことがある	知っているが、 利用しない	知らない
全体 (n= 2,150)		0.9%	5.5%	93.6%
年齢別	18～24歳 (n= 742)	0.0%	2.4%	97.6%
	25～29歳 (n= 315)	0.6%	3.8%	95.6%
	30～34歳 (n= 408)	1.2%	8.1%	90.7%
	35～39歳 (n= 683)	1.8%	7.9%	90.3%
性別	男性 (n= 936)	0.9%	4.0%	95.2%
	女性 (n= 1,195)	0.9%	6.8%	92.3%
	答えたくない (n= 12)	0.0%	0.0%	100.0%
性別・年齢別	男性・18～24歳 (n= 312)	0.0%	1.6%	98.4%
	男性・25～29歳 (n= 137)	0.0%	1.5%	98.5%
	男性・30～34歳 (n= 175)	1.1%	5.7%	93.1%
	男性・35～39歳 (n= 312)	1.9%	6.4%	91.7%
	女性・18～24歳 (n= 420)	0.0%	3.1%	96.9%
	女性・25～29歳 (n= 176)	1.1%	5.7%	93.2%
	女性・30～34歳 (n= 231)	1.3%	10.0%	88.7%
	女性・35～39歳 (n= 367)	1.6%	9.3%	89.1%
結婚状況別	結婚している (n= 883)	2.2%	8.4%	89.5%
	結婚していた (n= 39)	0.0%	0.0%	100.0%
	未婚で結婚の予定あり (n= 38)	0.0%	0.0%	100.0%
	未婚で結婚の予定ない (n= 1,189)	0.0%	3.7%	96.3%

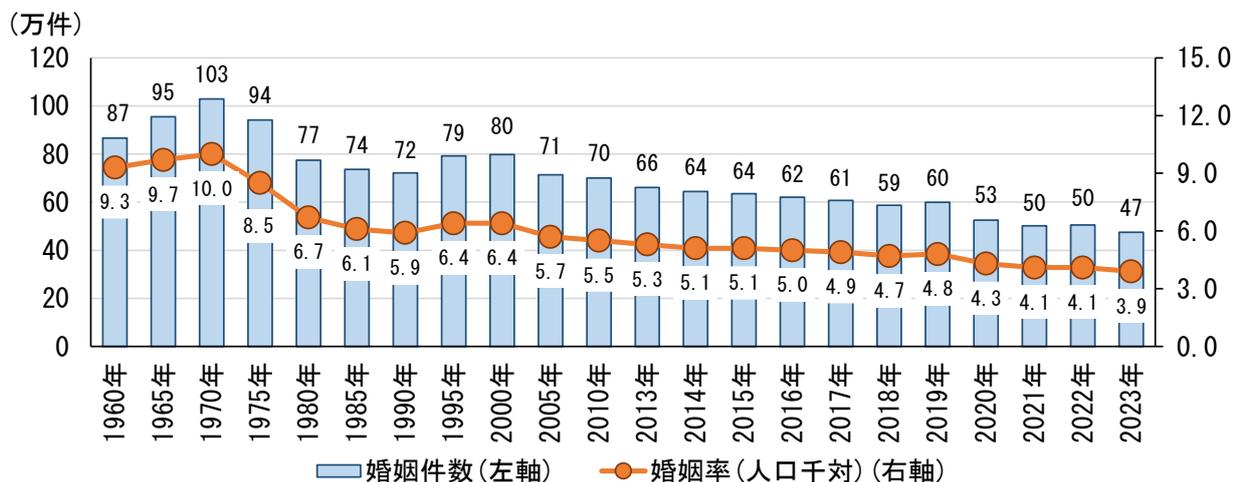
3. 滋賀県の結婚・子育て等実態分析

3. 滋賀県の結婚・子育て等実態分析

(1) 全国の状況

- ・全国の婚姻件数は、1970年の103万件をピークに右肩下がり減少している。2023年は47万件となり、過去最低の件数となっている。また、婚姻率も婚姻件数に準じて低下傾向にあり、2023年は3.9で過去最低の水準となっている。

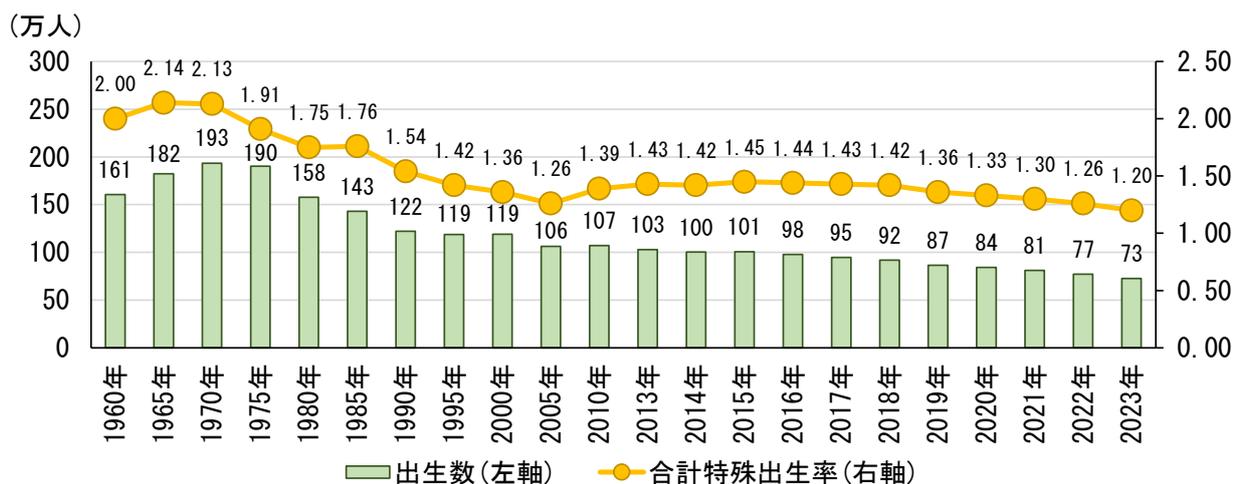
全国の婚姻件数と婚姻率(人口千対)の推移



出所：厚生労働省「人口動態調査」

- ・全国の出生数は、1970年の193万件をピークに右肩下がり減少している。2023年は73万件となり、過去最低の数となっている。また、合計特殊出生率も出生数に準じて低下傾向にあり、2023年は1.20で過去最低の水準となっている。

全国の出生数と合計特殊出生率の推移

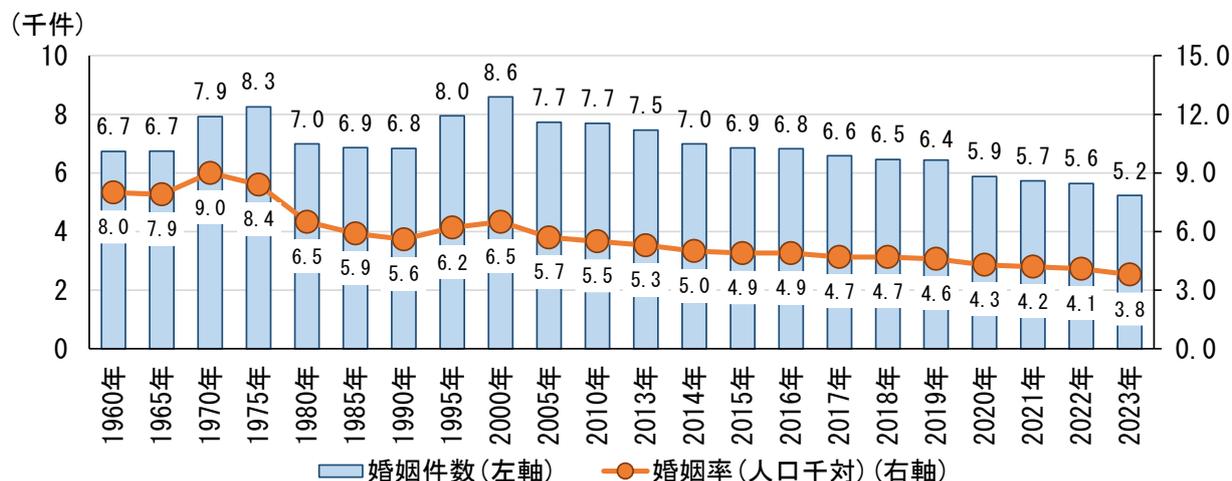


出所：厚生労働省「人口動態調査」

(2) 滋賀県の状況

- ・滋賀県の婚姻件数は、2000年の8.6千件をピークに右肩下がり減少している。2023年は5.2千件となり、過去最低の件数となっている。婚姻率は1970年の9.0をピークに減少傾向にあり、2023年は3.8で過去最低の水準となっている。

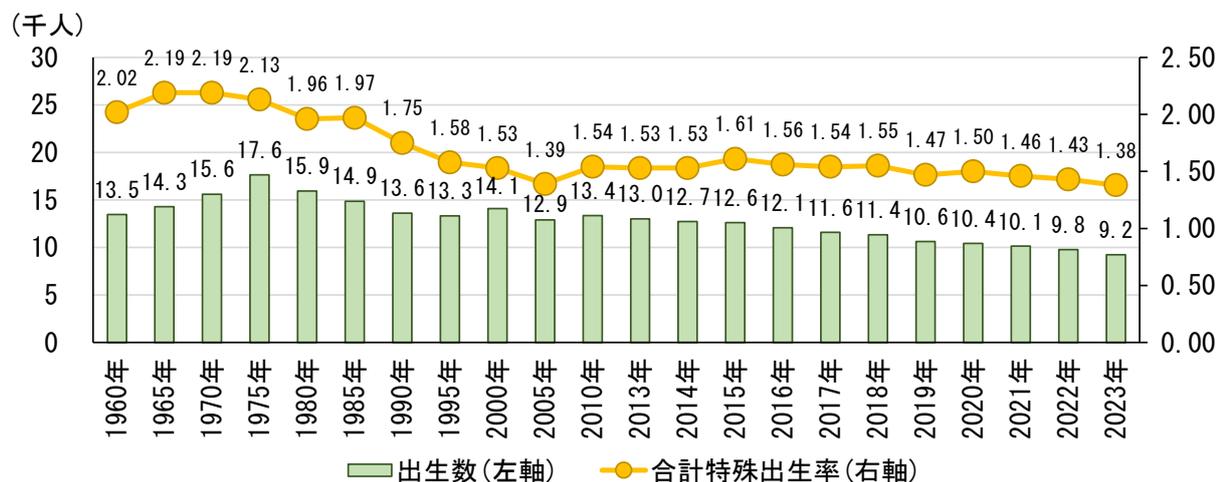
滋賀県の婚姻件数と婚姻率(人口千対)の推移



出所：厚生労働省「人口動態調査」

- ・滋賀県の出生数は、1975年の17.6千人をピークに右肩下がり減少している。2023年は9.2千人となり、過去最低の数となっている。また、合計特殊出生率も出生数に準じて低下傾向にあり、2023年は1.38で過去最低の水準となっている。

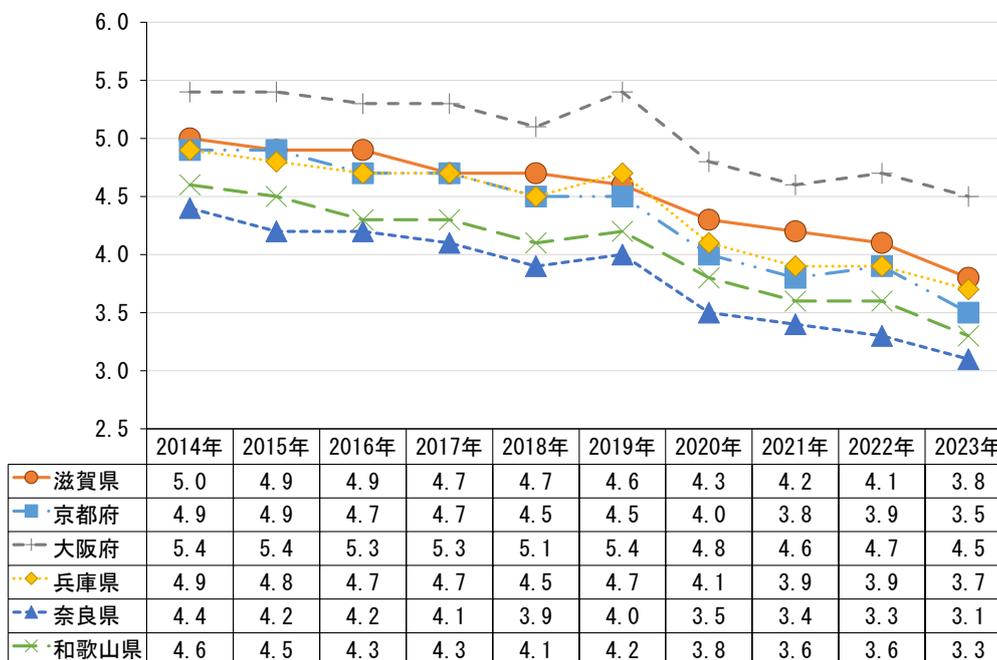
滋賀県の合計特殊出生率の推移



出所：厚生労働省「人口動態調査」

- ・近畿2府4県の婚姻率の推移をみると、全ての府県で減少傾向となっている。2023年は、「大阪府」(4.5)が最も高く、次いで「滋賀県」(3.8)、「兵庫県」(3.7)、「京都府」(3.5)、「和歌山県」(3.3)、「奈良県」(3.1)となっている。

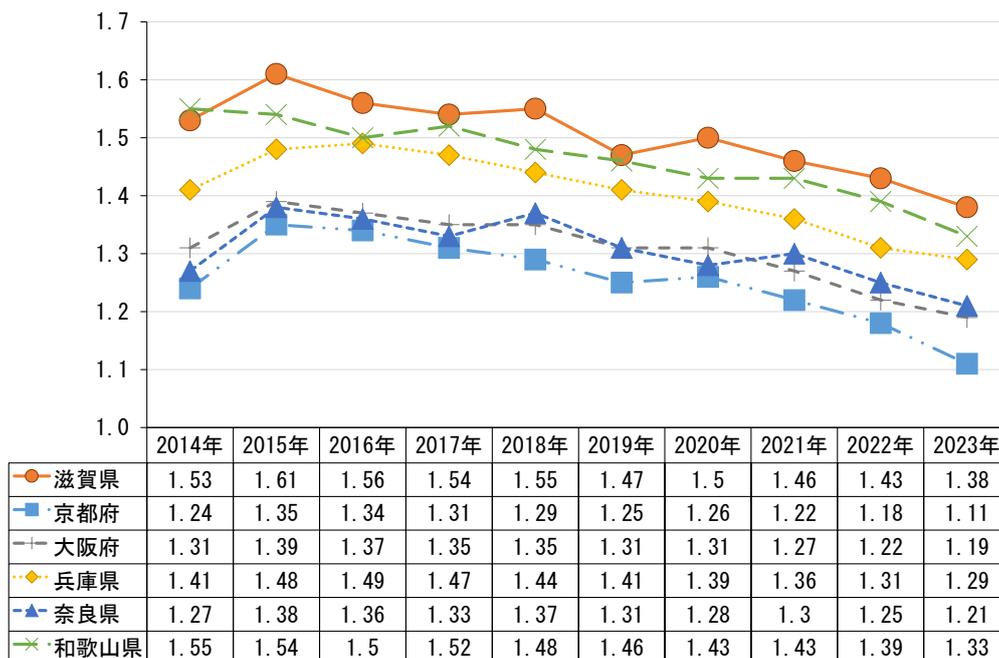
近畿2府4県の婚姻率(人口千対)の推移(過去10年間)



出所：厚生労働省「人口動態調査」

- ・近畿2府4県の合計特殊出生率の推移をみると、2015年をピークとして減少傾向になっている府県が多い。2023年は、「滋賀県」(1.38)が最も高く、次いで「和歌山県」(1.33)、「兵庫県」(1.29)、「奈良県」(1.21)、「大阪府」(1.19)、「京都府」(1.11)となっている。

近畿2府4県の合計特殊出生率の推移(過去10年間)



出所：厚生労働省「人口動態調査」

(3) 滋賀県および県内市町の取組

・結婚に関する滋賀県および県内市町の取組事例は以下の通りである。

※こども家庭庁の「地域少子化対策重点推進交付金 活用状況【滋賀県】」を抜粋している。

① 結婚新生活支援事業

・こども家庭庁の「地域少子化対策重点推進交付金」を活用し、新婚世帯に対して結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経済的支援を実施している市町へ県から補助を行っている。

市町名	事業名	事業概要
大津市	大津市結婚新生活支援事業補助金	<p>■対象世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世帯所得 500 万円未満で夫婦ともに婚姻日における年齢が 39 歳以下の新規に婚姻した世帯 <p>■対象経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規に婚姻した世帯の新生活に係る費用（住宅取得費用、リフォーム費用、住宅賃借費用、引越費用） <p>■1世帯あたりの上限額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夫婦共に婚姻日における年齢が 29 歳以下の世帯…60 万円 ・上記以外の世帯…30 万円
彦根市	彦根市結婚新生活支援事業	
長浜市	長浜市結婚新生活支援事業	
近江八幡市	近江八幡市結婚新生活支援補助金	
草津市	令和 6 年度草津市結婚新生活支援事業	
守山市	守山市結婚新生活支援補助金	
栗東市	栗東市結婚新生活支援補助金	
甲賀市	甲賀市結婚新生活支援補助金事業	
野洲市	野洲市結婚新生活支援事業	
湖南市	湖南市結婚新生活支援事業	
高島市	高島市結婚新生活支援事業	
東近江市	東近江市住まいる事業補助金（市民結婚新生活支援事業）	
米原市	米原市結婚新生活支援事業	
日野町	日野町結婚新生活支援補助金	
竜王町	竜王町結婚新生活支援事業	
愛荘町	愛荘町結婚新生活支援事業	
豊郷町	豊郷町結婚新生活支援事業	
甲良町	甲良町結婚新生活支援事業	
多賀町	多賀町結婚新生活支援事業補助金	

※対象世帯、対象経費、上限額は実施自治体によって異なります。

② しが・めぐりあいサポートセンター「しが結」(滋賀県)

事業概要：結婚を希望する方のめぐりあいを応援するため、「しが・めぐりあいサポートセンター『しが結』」をオンライン上に開設。

内 容：AI を活用したマッチングシステムの実施、コーディネーター(相談員)による個別相談、パートナーを探すためのイベント(パーティーやセミナーなど)の開催。

※会費は 15,000 円(2年間有効)



③ あいはぐプロジェクト応援団事業(滋賀県)

事業概要：社会全体で結婚を希望する若者を応援する企業・団体等で構成したネットワーク。

内 容：独身男女を対象とした出会いの場の提供(婚活パーティー、文化・スポーツ・ボランティア活動などの体験活動を兼ねたイベントなど)、イベント等に対するサービス提供(会場提供、飲食代の割引、カップルや成婚者に食事割引券や自社製品のプレゼントなど)、広報・PR(自社媒体で紹介、店舗等でチラシを配架・掲示、社員にPRなど)。



④ 結婚相談事業(甲賀市)

事業概要：市が委嘱した結婚支援員による相談会(月2回)や支援員による引き合わせを実施。また、支援員間の情報共有のため、結婚支援員連絡会を開催(月1回)。

内 容：「異性の登録シートの閲覧」「異性との対面(マッチング、結婚サポート連絡会の担当者が同席)」「市内の婚活イベント情報の案内」「担当者への結婚にまつわる相談」などを提供。ただし、結婚支援員が相手を紹介するのではなく、登録者が自らが相手を探すことを基本としている。



⑤ たかしま結びと育ちの応援団(高島市)

事業概要：高島市の出会いや子育て情報を一元的に管理し、市内の様々な支援機関と連携して、市民の出会いや子育てをサポート。

内 容：相談登録をすると、縁結びサポーターがパートナー探しをお手伝い。



(4) 県外自治体の取組事例

① 栃木県

事業名：とちぎで交際進展後押し事業

事業概要：社会全体で交際を後押しするために、スポーツ団体や観光施設、企業等と連携し、交際支援を行う機運を醸成し、デートプランやデートコースの作成・HP掲出等を行うもの。

プロジェクト①

デート応援チケットプレゼント!

対象：とちぎ結婚支援センターのマッチングにおいて本格交際中のカップル

内容：県内プロスポーツチームの試合観戦チケットやテーマパーク・文化施設等の入場券、お食事券など、本プロジェクトに協賛頂いた施設のチケットをセットで提供。

プロジェクト②

行ってみよう! デートプランのご案内

内容：県内を3つのエリアに分けて、デートのモデルコースを設定。



事業名：とちぎであいプロジェクト

事業概要：結婚を希望する方に向けて、婚活のスキルアップセミナーや地域の魅力を体感しながら男女の交流を図る体験型イベントなど出会いの機会を提供するもの。

内容：民間企業へ委託を行い、「婚活セミナー動画」を作成・配信。また、「大型イベント」「ツアー型婚活イベント」を実施。※各種イベントの参加には、セミナー動画視聴が必須。「大型イベント」は、参加者同士が交流できる「謎解きイベント」などを実施。「ツアー型婚活イベント」は、参加者が一緒に過ごす時間の長いバスツアーを実施。いずれも、県の魅力を感じてもらいながら、参加者同士の中を深めてもらうもの。

とちぎであいプロジェクト!

② 岩手県

事業名：地域課題分析型少子化対策支援事業

事業概要：地域の実情を踏まえた少子化対策のため、小規模町村と連携を図りながら伴走型支援を行い、地域オーダーメイド型の少子化対策企画立案に向け、協議会を設立し、各地域の強みや課題を分析し、ワークショップ形式の検討会を行うもの。

内容：新たな少子化対策にチャレンジする意欲のある町村が、国の少子化対策地域評価ツール(少子化に関する課題分析を実施し、対策を検討するためのツール)を活用し、地域の実情に合わせた施策を展開できるよう、県が専門家等と連携を図りながら伴走型支援を実施。対象となる町村は、町村側から手を挙げてもらったうえで選定。各町村側では、ワークショップの結果を踏まえたうえで、令和7年度の施策立案につなげている。



検討テーマ	事業名等	令和7年度実施検討中の事業案
移住定住の活性化と移住定住後のフォローアップ体制の確立	北いわて仕事・くらしサポート事業(県北局)	○ 管内市町村と連携したプロジェクトチームによる広域移住体験ツアーの実施 ○ 移住関連イベントへの参加 ● 地域おこし協力隊に対するフォローアップ研修会の充実
若者の地域定着(自然な形での出会いの場の創出)	北いわて仕事・くらしサポート事業(県北局)	【人材確保】 ● 進学を希望する高校生向けの企業訪問ツアーやキャリア講座の実施 【地元定着/同世代の若者との交流】 ○ 新規卒卒者から3年目までの若手社員向けの人材育成セミナー・交流会の開催
	地域経営推進費(市町村事業)	● 中学生を対象とした地元の企業での職場体験の実施 ● 久慈広域での合同企業説明会の開催
若者や女性に選んでもらえる企業となるための働き方改革の浸透	北いわて仕事・くらしサポート事業(県北局)	【企業の魅力向上】 ● 労働環境の改善等や職場における男女間及び世代間のアンコンシャス・バイアスの解消、DX等を見据えた高等教育人材確保に向けた企業の経営層向けセミナー・研修会の開催
出産・子育て環境の改善	- (継続検討)	(広域での産後ケア・デイサービス提供体制の確立については、令和7年度以降も継続検討していく。)

● 新：令和7年度新規の事業案
● 拡：取組内容を拡充する事業案
○ ワークショップ実施結果等を踏まえながら、継続実施する事業案

④ 福井県

事業名：職場の出会い応援・若手社員の交流推進事業

事業概要：従業員等の出会いや結婚を応援する「ふくい結婚応援企業」への登録推進や応援企業担当者のスキルアップセミナーを行うとともに、結婚や子育てを含むライフプラン等について、男女で学びながら自然な出会い創出を図るグループワーク形式のセミナーや、誰でも楽しめるスポーツなどを通じ、気軽に参加することができる婚活イベントを開催するもの。

内容：「ふくい結婚応援企業」は、社内に「職場の縁結びさん」をおいていただき、希望する独身社員に婚活イベントへの参加への声かけや社内外での交流会などを行っていただくなど、従業員の出会いと結婚を応援する企業・団体であり、県内の492社が登録済み(令和7年2月26日現在)。



⑤ 石川県

事業名：いしかわパパ子育て応援プロジェクト

事業概要：男性の育児に対する不安は増加傾向である。夫婦で育児や家事について協力して男性の子育てや家事への参画を促進するため、きっかけとなる機会の提供や、男性自身の意識啓発を図るもの。

内容：家庭内の育児・家事の分担について家族で話し合う「育児・家事シェアシート」の提供、パパの育児・家事を実践するためのワークショップの開催、パパの子育てに役立つコンテンツを提供する「パパ通信」の発行。



第1回 募集終了
リフレッシュ！キックボクシングエクササイズ

日時 令和6年8月18日(日) 10:30~12:00
会場 o floor
【住所】野々市市二日市4丁目23
対象 パパと子ども(年長以上、2名まで)
定員 15組
協力 o floor
応募締切 令和6年8月9日(金)

第2回 募集終了
パパとこどもの料理教室

日時 令和6年9月15日(日) 10:00~13:00
会場 食育会館スタジオD0
【住所】金沢市西念4丁目8-1
対象 パパと子ども(年長以上、2名まで)
定員 6組
協力 しもおきひろこキッチンスタジオ
応募締切 令和6年9月4日(水)

第3回 募集終了
九谷焼絵付け体験

日時 令和6年10月19日(土) 10:00~12:00
会場 九谷陶芸村 体験館
【住所】能美市坂台町南9番地
対象 パパと子ども(年長以上、2名まで)
定員 12組
協力 能美市、能美市九谷焼美術館
応募締切 令和6年10月9日(水)

4. 調査結果のまとめ

4. 調査結果のまとめ

(1) 県内企業に対する結婚に関する意識調査

- ・「県による結婚支援の取組」は「必要」が62.0%を占めたが、「企業や事業所による結婚支援の取組（自社の未婚の従業員に対して行うもの）」は「必要」が39.0%にとどまった。県内企業では自社の従業員への結婚支援について必要性を認識しているが、実際に取組を行っている企業は少ない。
- ・「結婚支援に取り組んでいない理由」としては、「結婚は従業員の個人の問題であると考えているため」(70.7%)、「個人的な事柄でありプライバシーの侵害等と捉えられる懸念があるから」(58.5%)などが高く、結婚という個人的な問題に関わることに對して、ハードルを感じている企業が多い結果となった。

→ 企業の懸念を払拭できる施策の検討が必要。

- ・「県に期待する結婚支援策」として、「独身従業員が結婚に伴い住宅取得や転居をした場合の費用補助」(42.4%)、「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」(39.4%)、「企業の独自支援(結婚祝い金等)に対する費用補助」(28.3%)などの要望が多かった。特に、従業員数「1～10人」では「自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供」が83.3%となった。
→ 引き続き、県による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供を行っていく必要がある。また県内すべての自治体で結婚に伴う住宅取得や転居をした場合の費用補助等を行っていることを、より一層周知することが必要である。

(2) 結婚に関する県民意識調査

- ・「結婚についての考え方」を年収別にみると、年収が低いほど「結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない」が高い傾向にあり(「なし」45.7%、「200万円台」46.6%、「300万円台」46.5%など)、年収が高いほど「結婚はしたほうがよい」が高い傾向にある(「800万円台」74.4%、「1,000万円以上」37.5%、「600万円台」38.6%など)。

→ 年収や貯蓄などの経済的な背景が、結婚に対する考えに影響を与えている。

- ・既婚者(離別・死別および結婚が決まっている人を含む)に「結婚相手を決めるときに重視した項目」を尋ねたところ、「相手の人がら」(79.5%)が他の項目と比べて突出して高く、次いで、「家事・育児に対する能力や姿勢」(36.5%)、「自分の仕事に対する理解と協力」(31.4%)となるなど、婚姻後も仕事を継続することを想定した項目が高くなった。
- ・また、未婚者に「結婚相手を決めるときに重視したい項目」を尋ねたところ、「相手の人がら」(91.9%)が他の項目と比べて突出して高く、次いで、「家事・育児に対する能力や姿勢」(65.6%)、「自分の仕事に対する理解と協力」(55.2%)となるなど、こちらも婚姻後も仕事を継続することを想定した項目が高くなった。未婚者は、既婚者より、「家事・育児に対する能力や姿勢」(+29.1ポイント)、「自分の仕事に対する理解と協力」(+23.8ポイント)などの項目が高くなっており、婚姻後も仕事を継続しながら生活することを想定しているものと考えられる。

→ ワークライフバランスの推進など、子育てしやすく働きやすい職場づくりを進める必要がある。

- ・未婚者に「結婚の時期について」を尋ねたところ、「すぐにでも結婚したい」(5.5%)、「2～3年以内に結婚したい」(11.0%)、「いずれはしたい」(61.5%)を合わせた「結婚したい」は78.0%。
- ・25歳以上の未婚者が「独身でいる理由」は、男女ともに「適切な相手にまだめぐり合わないから」が高い傾向にある。
 - **結婚を希望している方の出会いの機会を創出する取組が必要である。**
- ・未婚者に「結婚するつもりがない理由」を尋ねたところ、「一人の方が気が楽だから」が61.3%で最も高く、次いで「結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」(54.0%)。
- ・「どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響するか」を尋ねたところ、「結婚に対しポジティブな情報が提供されること」が42.3%。
 - **社会を構成する多様な主体がそれぞれの立場で結婚・子育てを応援していく姿勢を持ち、社会全体で結婚・子育てを応援する気運の醸成を図ることが必要である。**
- ・「滋賀県が運営するしが・めぐりあいサポートセンター『しが結』の認知度」は「知らない」が94.5%、「滋賀県が主催する婚活イベントの認知度」は「知らない」が88.3%。
 - SNS (Instagram など) を活用した広報や、企業や大学等と連携した話題性のあるイベントの開催のほか、しが・めぐりあいサポートセンター「しが結」に配置した結婚支援コンシェルジュによる企業・市町等への個別訪問を積極的に行い、取組の周知を行うことが必要である。

以上

5. 参考資料(使用した調査票)



「県内企業に対する結婚に関する意識調査」調査票

このアンケートは、滋賀県が県内の結婚支援の取組を推進するため、県内に事業所がある企業にアンケートおよびヒアリングを行い、客観的データ等に基づく課題や効果的な支援の在り方等を検証することで、本県が取り組む結婚支援センターの運営や市町との連携等、本県の施策に反映させることを目的として実施するものです。なお、調査票情報の秘密の保護は万全を期していますので、ありのままを記入してください。

(記入に当たっては、次の点にご注意ください)

1. 回答は令和6年9月1日時点でご記入願います。
2. 令和6年11月29日までにアンケート調査票の記入、調査機関によるヒアリング調査を終了してください。
3. 調査内容のお問い合わせ先
 (委託事業者) 株式会社しがぎん経済文化センター
 〒520-0806 滋賀県大津市浜町1番38号
 TEL 077-523-2245 (平日9:00~16:00) e-mail keizai@keibun.co.jp
 担当者 田中、宮島
4. この調査は滋賀県が上記調査機関に委託して実施するものです。

問1 貴社についてお尋ねします。

貴社について以下の表に記入してください。

業種については1~14で該当する番号にひとつ○印を付けてください。

貴社名	
代表者名	
所在地	
業種	1 農林漁業、2 建設業、3 製造業、4 情報通信業、5 運輸業・郵便業、 6 卸売業・小売業、7 金融業・保険業、8 不動産業・物品賃貸業、 9 学術研究・専門技術サービス業、10 宿泊業・飲食サービス業、 11 生活関連サービス業・娯楽業、12 教育・学習支援業、13 医療・福祉、 14 サービス業(ほかに分類されないもの)

問2 従業員の状況についてお尋ねします。

貴社の従業員の状況について以下の表に記入してください。

なお、従業員には非正規社員(契約社員、嘱託社員、パートタイマー、アルバイト等)を含みます。正確な数値がわからない場合は概数でも結構です。

	男性	女性	全体
従業員数			
平均年齢			
未婚者数			

問3 県では、市町と連携し、結婚を希望する人へ出会いの場を創出する「しが・めぐりあいサポートセンター しが結」の運営など、結婚支援の取組をしていますが、県が結婚支援の取組を行うことについて貴社ではどう感じていますか。最もあてはまる番号にひとつ○印を付けてください。

- | | | |
|------------------|---------------|--------|
| 1. 必要な取組 | 4. あまり必要のない取組 | 7. その他 |
| 2. どちらかといえば必要な取組 | 5. 不要な取組 | |
| 3. 何とも思わない | 6. わからない | |

問4 企業や事業所が、未婚の従業員に対して結婚支援を行うことについて、貴社ではどう感じていますか。最もあてはまる番号にひとつ○印を付けてください。

- | | | |
|------------------|---------------|--------|
| 1. 必要な取組 | 4. あまり必要のない取組 | 7. その他 |
| 2. どちらかといえば必要な取組 | 5. 不要な取組 | |
| 3. 何とも思わない | 6. わからない | |

問5 貴社では未婚従業員の結婚支援に取り組んでいますか。

あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

- | |
|--|
| 1. 企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表 |
| 2. 婚活に係る休暇制度の導入 |
| 3. 企業が未婚従業員へ「しが結」や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進 |
| 4. 未婚従業員が利用する「しが結」や民間結婚相談所の会費を助成 |
| 5. 未婚従業員向けの婚活イベント・セミナーの企画・開催 |
| 6. 企業内で未婚従業員の結婚に向けた支援を行う人の配置 |
| 7. 自社の未婚従業員と他社の未婚従業員とのマッチング機会の創出 |
| 8. その他(具体的に) |
| 9. 取り組んでいない |

問6 問5で「1～8 何らかの取り組みをされている」と回答された企業に伺います。結婚支援に取り組んでいる理由について、あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

- | |
|--|
| 1. 結婚することによる従業員の定着など、雇用の安定化につなげるため |
| 2. 結婚支援を従業員のワークライフバランス推進のための取組に位置付けているため |
| 3. 従業員にやさしい企業としてPRしたいため |
| 4. 企業として少子化対策に取り組むことは企業の責務であると認識しているため |
| 5. 県や市町から、「しが結」や出会いイベントの案内があったため |
| 6. 従業員からの要望があるため |
| 7. その他(具体的に) |

問7 問5で「9 取り組んでいない」と回答された企業に伺います。

結婚支援に取り組んでいない理由について、あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 結婚は従業員の個人の問題であると考えているため
2. どのような取り組みをすればよいかわからないから
3. 結婚支援以外で取り組むべき課題があるから
4. 人手やコストの負担が発生するから
5. 通常業務が多忙であり、結婚支援に取り組む余裕がないから
6. 個人的な事柄でありプライバシーの侵害等と捉えられる懸念があるから
7. 独身従業員が少ない(いない)から
8. その他(具体的に)

問8 問5で「9 取り組んでいない」と回答された企業に伺います。今後、貴社において、従業員の結婚支援についてなんらかの取組を検討されていますか。あてはまる番号すべてに○印を付けてください。

1. 企業の経営者や上司が従業員の結婚を応援する旨の宣言や公表
2. 婚活に係る休暇制度の導入
3. 企業が未婚従業員へ「しが結」や民間結婚相談所に関する情報提供や利用推進
4. 未婚従業員が利用する「しが結」や民間結婚相談所の会費を助成
5. 未婚従業員向けの婚活イベント・セミナーの企画・開催
6. 企業内で未婚従業員の結婚に向けた支援を行う人の配置
7. 自社の未婚従業員と他社の未婚従業員とのマッチング機会の創出
8. その他(具体的に)
9. 取り組む予定はない

問9 県の取組として期待する結婚支援について、あてはまる番号に3つまで○印を付けてください。

1. 自治体による婚活イベント・セミナーの開催および情報提供
2. 民間事業者等の婚活イベント・セミナー開催の情報提供
3. 「しが・めぐりあいサポートセンター しが結」の運営継続
4. 企業向け結婚支援に関するセミナーの開催(結婚相談担当者の人材育成)
5. 企業向け結婚支援に関する表彰や認証制度の創設(結婚支援の啓蒙活動)
6. 企業向けの結婚支援に関するガイドブック等の作成・配付
7. 企業の独自支援(結婚祝い金等)に対する費用補助
8. 独身従業員が結婚に伴い住宅取得や転居をした場合の費用補助
9. 結婚相談窓口の設置・運営
10. 婚活イベントを企画する企業同士のマッチング支援
11. 自治体が結婚支援をする必要はない
12. その他(具体的に)

問 10 滋賀県では、結婚支援業務に関する専門的な知見を持つ結婚支援コンシェルジュを配置し、結婚支援事業への助言、支援を行っております。今後、貴社で結婚に関する取組(結婚に関するイベント、セミナー、広報等)があった場合、コンシェルジュの派遣を希望されますか。
あてはまる番号に**ひとつ**○印を付けてください。

1. 希望する
2. 希望しない
3. 検討する

※希望するとご回答いただいた企業様には、今後、個別にご連絡することがあります。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。

結婚に関する県民意識調査



あなたの調査票番号は

です。

※調査番号は重複回答の防止のみに利用し、個人の特定を行うことは一切ありません。

日頃から県の結婚支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび県では、県内にお住まいの満 18 歳から 39 歳までの 3,000 人を無作為に選ばせていただき、アンケートを実施することになりました。この調査は、県内の結婚支援の取組を推進するにあたり、結婚に関する県民の皆さんの意識や実態を把握し、今後の施策について検討するための基礎資料にさせていただくものです。

ご自身が結婚されているかどうかにかかわらず、お感じになっておられることを率直にお聞かせください。

お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年（2024年）11月

滋賀県 子ども若者部子ども若者政策・私学振興課

ご記入にあたってのお願い

▼このアンケート調査は、個人を対象としています。婚姻の有無にかかわらず、封筒のあて名の方のお考え等を記入してください。ご本人の回答が困難な場合は、代理の方がご本人から聞き取って記載または入力をお願いします。

▼この調査票に記入された内容は統計的に処理しますので、内容が外部にもれたりしてご迷惑をおかけすることは決してございません。どうぞありのままをお答えください。

▼特にことわり書きが無い限り、全ての質問にお答えください。

▼回答は問1から順に、質問ごとに用意された答えの中から、あなたのお考えに近いものの番号に○印をつけてください。（一部に、（ ）内に数字等を記入いただく質問もあります。）

▼回答によって、次の質問をとばしていくところがありますが、その場合には質問の指示に従ってすすんでください。

▼郵送でご回答いただく場合は、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、12月13日（金）までにご投函くださいますようお願いいたします。（お名前を書いていただく必要はありません。）ぜひインターネットの利用もご検討ください。（詳細は次頁にあります。）

この調査についてのお問い合わせなどございましたら、下記までご連絡をお願いします。

滋賀県 子ども若者部子ども若者政策・私学振興課

電話 077-528-3593（直通）

〈インターネットで回答される方へ〉

インターネット回答には、前頁の右上に記載している【調査票番号（24KK から始まる8文字の英数字）】が必要です。お手元に調査票をご用意いただき、12月13日(金)までにご回答ください。

結婚に関する県民意識調査



滋賀県

Shiga Prefecture

あなたの調査票番号は
24KK●●●●
です。

※調査番号は重複回答の防止のために利用し、
個人の特定を行うことは一切ありません。

日頃から県の結婚支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
このたび県では、県内にお住まいの満18歳から39歳までの3,000人を無作為に選ばせていただき、アンケートを実施することになりました。この調査は、県内の結婚支援の取組を推進するにあたり、結婚に関する県民の皆さんの意識や実態を把握し、今後の施策について検討するための基礎資料にさせていただくものです。
ご自身が結婚されているかどうかにかかわらず、お感じになっておられることを率直にお聞かせください。
お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年（2024年）11月 滋賀県 子ども若者部 子ども若者政策・私学振興課

① 下記の二次元コードもしくはURLからアクセスしてください。

【二次元コード】



【URL】

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys/0838466686314825069>

② まず調査票番号（『24KK』から始まる8文字の英数字）を入力してください。

※調査票番号は重複の回答を防止するためのものです。

調査票表紙に記載されている「調査票番号」を入力してください。 必須

24KKから始まる8文字の英数字です。

③ 以降、画面に従って設問への回答の入力をお願いします。

所要時間は、15分程度です。

（注意点）

- ◆回答入力中の一時保存はできません。
- ◆調査をお願いしているご本人に回答をお願いします。
- ◆ご本人の回答が困難な場合は、代理の方がご本人から聞き取って入力をお願いします。

あなたご自身、および世帯のことについておうかがいします

問1. あなたがお住まいの「市・町」をお答えください。

- | | | | |
|-------|---------|--------|--------|
| 1 大津市 | 6 野洲市 | 11 竜王町 | 16 多賀町 |
| 2 草津市 | 7 湖南市 | 12 彦根市 | 17 長浜市 |
| 3 守山市 | 8 近江八幡市 | 13 愛荘町 | 18 米原市 |
| 4 栗東市 | 9 東近江市 | 14 豊郷町 | 19 高島市 |
| 5 甲賀市 | 10 日野町 | 15 甲良町 | |

問2. あなたの年齢をお答えください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1 18～24歳 | 2 25～29歳 | 3 30～34歳 | 4 35～39歳 |
|----------|----------|----------|----------|

問3. あなたの性別をお答えください。

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 答えたくない |
|------|------|----------|

問4. あなたの就労状況についてお答えください。

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 正社員 | 6 学生 |
| 2 非正規・派遣・嘱託・契約社員等 | 7 専業主婦・主夫 |
| 3 パート・アルバイト・非常勤 | 8 無職 |
| 4 自営業・家族従業 | 9 その他（ ） |
| 5 内職・在宅勤務 | |

問5. あなたの昨年（2023年）の年収についてお答えください。

- | | | |
|----------|-----------|--------------|
| 1 1～99万円 | 6 500万円台 | 11 1,000万円以上 |
| 2 100万円台 | 7 600万円台 | 12 なし |
| 3 200万円台 | 8 700万円台 | |
| 4 300万円台 | 9 800万円台 | |
| 5 400万円台 | 10 900万円台 | |

問6. 結婚（事実婚を含む）されていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 結婚している（配偶者がいる） | 3 未婚であるが、すでに結婚が決まっている |
| 2 結婚していた（配偶者とは離婚・死別した） | 4 未婚であり、結婚の予定もない |

結婚に関する意識についておうかがいします

【全員お答えください】

問7. 結婚について、あなたの考え方に近いものを1つ選んでください。

- 1 結婚は必ずすべきだ
- 2 結婚はしたほうがよい
- 3 結婚はしなくても一緒に生活するパートナーはいたほうがよい
- 4 結婚や一緒に生活するパートナーがいなくても恋人はいたほうがよい
- 5 結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は必ずしも必要ではない
- 6 結婚や一緒に生活するパートナー、恋人は不要だ（必要ない）
- 7 その他（)

問8. あなたご自身は、何歳くらいで結婚することが理想的だとお考えですか。実際にそうであるかは別にし、あなたにとって理想の結婚年齢をお答えください。
(数字でお答えください。)

【 】歳くらい

【問6で「1 結婚している（配偶者がいる）、2 結婚していた（配偶者とは離婚・死別した）、3 未婚であるが、すでに結婚が決まっている」とお答えの方へ】

問9. あなたが結婚することを決めた理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1 好きな人と一緒に暮らしたかったから | 6 親を安心させたり、周囲の期待に応えたかったから |
| 2 自分の家族を持ちたかったから | 7 老後にひとりでいたくないから |
| 3 精神的な安らぎの場が得られるから | 8 自分の年齢が適齢期だと思ったから |
| 4 子どもがほしかったから | 9 相手の年齢が適齢期だと思ったから |
| 5 結婚をした方が経済的に余裕が持てるから | 10 その他（) |

問10. あなたご自身の、結婚相手との出会いから結婚までの期間について、あてはまるものを1つ選択してください。

- 1 1年未満
- 2 1年以上2年未満
- 3 2年以上3年未満
- 4 3年以上4年未満
- 5 4年以上

問 11. あなたはどのようなきっかけで結婚相手と知り合いましたか。
あてはまるものを1つ選択してください。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 学校で | |
| 2 職場や仕事の関係で | |
| 3 幼なじみ・隣人関係 | |
| 4 学校以外のサークル活動やクラブ活動、習い事で | |
| 5 友人や兄弟姉妹を通じて | |
| 6 お見合いで（親戚・上役の紹介などを含む） | |
| 7 街なかや旅先で | |
| 8 民間が行う結婚相談所や自治体が行う結婚支援センターで | |
| 9 その他（ | ） |

問 12. あなたが結婚相手を決めるとき、次の a から h の項目についてどれくらい重視しましたか。
各々の項目について、①～③から1つ選んでください。

		重視した	考慮した	なかつた 関係 あまり
a. 相手の学歴	→	1	2	3
b. 相手の職業	→	1	2	3
c. 相手の収入などの経済力	→	1	2	3
d. 相手の人から	→	1	2	3
e. 相手の容姿	→	1	2	3
f. 共通の趣味の有無	→	1	2	3
g. 自分の仕事に対する理解と協力	→	1	2	3
h. 家事・育児に対する能力や姿勢	→	1	2	3

問 13. あなたの結婚に至るまでの活動状況についてお答えください。

- | | | |
|---------------|-------|--------|
| 1 結婚に向けて行動した | ————→ | 問 14 へ |
| 2 特に何も行動していない | | |

問 14. あなたが結婚に向けて活動したことについて、あてはまるものをすべて選んでください。

- | | |
|--|---|
| 1 民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターを登録・利用した | |
| 2 民間企業・自治体が主催する婚活イベント（婚活パーティー、街コン等）に参加した | |
| 3 知人・友人に紹介を依頼した | |
| 4 職場の上司・同僚に紹介を依頼した | |
| 5 自分磨きのため内面を磨く努力（例：習い事、資格の取得のための勉強等）をした | |
| 6 自分磨きのため外見を磨く努力（例：ジムに通う、美容等）をした | |
| 7 その他（ | ） |

【問6で、結婚について「4 未婚であり、結婚の予定もない。」とお答えの方へ】

問 15. あなたは、ご自身の結婚の時期について、どのように考えていますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 すぐにでも結婚したい | 3 いずれはしたい |
| 2 2～3年以内に結婚したい | 4 結婚するつもりはない |

問 16. あなたが現在独身でいる理由について、あてはまるものを1つ選んでください。

- | |
|-------------------------|
| 1 結婚するにはまだ若すぎるから |
| 2 結婚する必要性をまだ感じないから |
| 3 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから |
| 4 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから |
| 5 独身の自由さや気楽さを失いたくないから |
| 6 適当な相手にまだめぐり会わないから |
| 7 異性とうまく付き合えないから |
| 8 結婚資金がまだ足りないから |
| 9 結婚生活のための住居のめどが立たないから |
| 10 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から |
| 11 その他（ |

問 17. あなたの結婚に向けた活動状況についてお答えください。

- | | |
|---------------|----------|
| 1 行動している | → 問 18 へ |
| 2 特に何も行動していない | |

問 18. あなたが結婚に向けて活動していることについて、あてはまるものをすべて選んでください。

- | |
|--|
| 1 民間企業・自治体の結婚相談所・結婚支援センターに登録・利用している。 |
| 2 民間企業・自治体が主催する婚活イベント（婚活パーティー、街コン等）に参加している |
| 3 知人・友人に紹介を依頼した |
| 4 職場の上司・同僚に紹介を依頼した |
| 5 自分磨きのため内面を磨く努力（例：習い事、資格の取得のための勉強等）をしている |
| 6 自分磨きのため外見を磨く努力（例：ジムに通う、美容等）をしている |
| 7 その他（ |

【問15で、ご自身の結婚の時期について「1 すぐにでも結婚したい、2 2～3年以内に結婚したい、3 いずれはしたい」とお答えの方へ】

問 19. あなたが結婚したい理由について、どのような理由がありますか。
あてはまるものをすべて選択してください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 好きな人と一緒に暮らしたいから | 5 結婚をした方が経済的に余裕が持てるから |
| 2 自分の家族を持ちたいから | 6 親を安心させたり、周囲の期待に応えたいから |
| 3 精神的な安らぎの場が得られるから | 7 老後にひとりでいたくないから |
| 4 子どもがほしいから | 8 その他() |

問 20. あなたが結婚相手を決めるとき、次のaからhの項目についてどれくらい重視しますか。
各々の項目について、①～③から1つ選んでください。

		重視する	考慮する	関係ない あまり
a. 相手の学歴	→	1	2	3
b. 相手の職業	→	1	2	3
c. 相手の収入などの経済力	→	1	2	3
d. 相手の人から	→	1	2	3
e. 相手の容姿	→	1	2	3
f. 共通の趣味の有無	→	1	2	3
g. 自分の仕事に対する理解と協力	→	1	2	3
h. 家事・育児に対する能力や姿勢	→	1	2	3

【問15で、ご自身の結婚の時期について「4 結婚するつもりはない」とお答えの方へ】

問 21. あなたが結婚するつもりがない理由について、あてはまるものをすべて選択してください。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから | 6 一人の方が気が楽だから |
| 2 結婚しなくても困らないから | 7 人とのコミュニケーションが苦手だから |
| 3 自分に自信がないから | 8 時間に余裕がないから |
| 4 自分に経済的な余裕がないから | 9 その他() |
| 5 結婚生活そのものが面倒または大変そうだから | |

問 22. 今後、あなたの結婚に対する考えが「いずれはしたい」に変わる可能性はありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | | | | | |
|------------|---|--------|------------|---|--------|
| 1 あると思う | → | 問 23 へ | 3 たぶんないと思う | → | 問 23 へ |
| 2 あるかもしれない | → | 問 23 へ | 4 ないと思う | | |

問 23. 今後、あなたの結婚に対する考えが「いずれはしたい」変わる理由として考えられるものをすべて選んでください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 雇用・労働条件が改善する | 7 異性と出会う機会が増える |
| 2 収入や貯蓄が増える | 8 結婚したいと思う相手が現れる |
| 3 子育て施策が充実する | 9 子どもができる |
| 4 家事・育児を男女でわけあう社会になる | 10 自分や家族の個人的事情が変わる |
| 5 家族を養う責任を男女ともに担う社会になる | 11 その他（) |
| 6 結婚に関する法律や制度が変わる | |

結婚に関する支援についておうかがいします

【全員お答えください】

問 24. 結婚相手との出会いにかかる課題として、どのようなことが考えられると思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

- | |
|---|
| 1 身近に、自分と同世代の未婚者が少ない（いない）ため、出会いの機会がほとんどない |
| 2 同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がいない |
| 3 結婚に結びつかないような相手（例：結婚願望のない未婚者等）ばかり好きになってしまう |
| 4 人を好きになったり、結婚相手として意識することが（ほとんど）ない |
| 5 好きな人はいるが、相手が自分のことを好きになってくれず、交際に発展しない。 |
| 6 その他（) |

問 25. どのような支援・環境があれば結婚しやすさに影響すると思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 結婚を希望する人を応援する社会的気運が醸成されること |
| 2 結婚後の生活が具体的にイメージできること（身近なロールモデルがいる） |
| 3 異性との出会いの場の提供など結婚支援があること |
| 4 自分またはパートナーの雇用機会や収入が安定すること |
| 5 結婚後も希望すれば継続して就業できること |
| 6 祖父母や親から経済的支援があること |
| 7 住宅の購入費の軽減など経済的支援があること |
| 8 転勤等の自らのキャリアプランについて希望がかなうこと |
| 9 結婚に対しポジティブな情報が提供されること |
| 10 その他（) |

問 26. 公的機関が実施する結婚支援施策として、有効だと思える施策はありますか。
あてはまるものを2つまで選んでください。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 結婚費用や結婚時の住居への支援 | 5 出会いの機会の創出 |
| 2 結婚祝い金の給付 | 6 生徒・学生と乳幼児との触れ合い体験の実施 |
| 3 妊娠・出産の医学的情報の提供 | 7 なし |
| 4 ライフデザイン教育 | 8 その他（) |

結婚に関する本県の取組についておうかがいします

【全員お答えください】

問 27. 滋賀県では、結婚を希望される方の“めぐりあい”を応援するため、令和4年10月にしが・めぐりあいサポートセンター「しが結」を開設しました。当センターの認知度についてあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 知っており、利用している（していた）
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

問 28. 滋賀県では、県内各地で婚活イベントを実施しております。この婚活イベントの認知度にあてはまるものを1つを選んでください。

- 1 知っており、参加したことがある
- 2 知っているが、参加したことがない
- 3 知らない

問 29. 県内市町では、こども家庭庁の地域少子化対策重点推進交付金を活用して、新婚世帯に対して結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経済的支援を実施しています。この取組の認知度について、あてはまるものを1つを選んでください。

- 1 知っており、利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

問 30. 滋賀県の結婚に関する施策について、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

◎ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、
12月13日（金）までにご投函ください。